オキカラーページプリンタ

C5200n

ユーザーズマニュアル
（応用編）

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows® Server 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0の総称→Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

OKIは沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
TrueTypeは、米国Apple Computer Inc.の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ(以下「沖データ」といいます)は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア(ただし、Adobe Readerは除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。)を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを1部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2)第1条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3)お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4)お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5)お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1)お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2)お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3)お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1)沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2)本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
   本契約中のうち、マイクロソフトソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め、米国ワシントン州法を準拠法とし、マイクロソフトソフトウェアを除く本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
   本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
   本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
   お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※Adobe Reader の使用について
Adobe Readerは沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAdobe Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社からAdobe Readerの使用を許諾されることになります。

目　次

1 Windows ソフトウェア

カラーユーティリティ

カラー調整ユーティリティ

プリンタのカラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

色見本印刷ユーティリティ

プリンタでRGB色の見本を印刷します。印刷された色見本を見て、希望する色をアプリケーションでどのようなRGB色の指定をするか確認することができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版の動作するコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003はセットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

❶「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROMのアイコンを開きます。

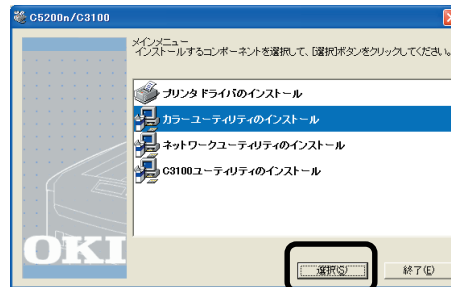
〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

❸ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❹「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❺ [カラーユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❻ インストールするユーティリティを選択し、[インストール]をクリックします。

❼ 画面の指示に従ってセットアップします。

❽「C5200n/3100」画面で[終了]をクリックします。

起動します

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラムを表示])-[沖データ]-起動したいユーティリティを選択します。

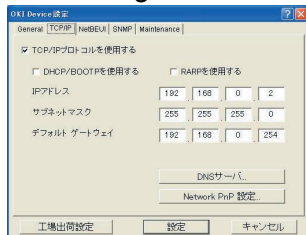
詳しくは

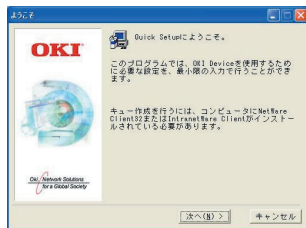
- 「色見本印刷して希望色のRGB値を決めたい」(122ページ)
- 「パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい」(106ページ)
- 「ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい」(111ページ)

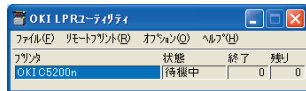
をご覧ください。

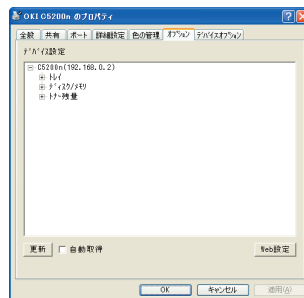
ネットワークユーティリティ

ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。
必要に応じてインストールしてください。

AdminManager（14ページ）

プリンタのネットワークの設定やステータスの確認ができます。IPアドレスの変更やTELNETプロトコルの機能変更もできます。

Quick Setup（18ページ）

各プロトコルの有効/無効を簡易に設定します。

OKI LPRユーティリティ（21ページ）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータスを確認することができます。

Network Extension（27ページ）

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定ができます。

PrintSuperVision（30ページ）

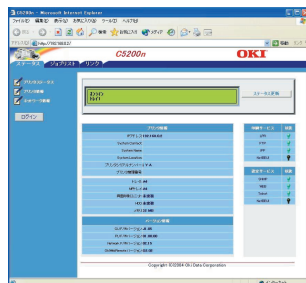
ネットワークに接続されるプリンタを管理するWebベースのアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認できます。

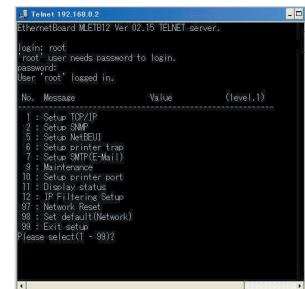
Web Driver Installer（37ページ）

ネットワーク接続されるプリンタを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールするWebアプリケーションです。

ネットワークステータスモニタ（47ページ）

ネットワーク接続されているプリンタの状態を監視することができます。

Webブラウザ（51ページ）

Web画面で、プリンタのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

TELNET（60ページ）

TELNETを利用してプリンタのネットワークの設定をすることができます。

ユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

項　目 / ユーティリティ名	IPアドレスの設定変更	パネル表示	ジョブの管理	オプション品の管理	消耗品情報	ネットワーク管理
AdminManager	○					
OKI LPRユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
PrintSuperVision					○	○
Web Driver Installer						○
ネットワークステータスモニタ		○				
Webブラウザ	○	○			○	
TELNET	○					

AdminManager

プリンタのネットワークの設定や、ステータスの確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版
TCP/IPで動作しているコンピュータ

- コンピュータはプリンタと同一セグメント上に存在している必要があります。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Editionを例にしています。

起動します

❶ プリンタの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [NICセットアップユーティリティ]を選択し、[インストール]をクリックします。

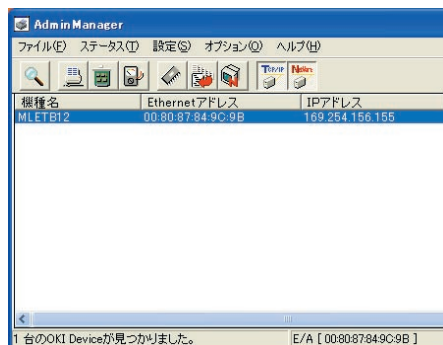
❽ [日本語]をクリックします。

❾ [OKI Device Standard Setup]をクリックします。

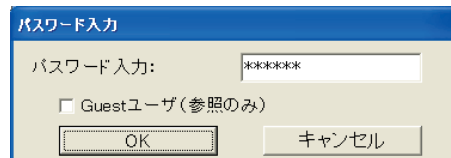
❿ [インストールせずに、直接CD-ROMから起動する]を選択し、[次へ]をクリックします。

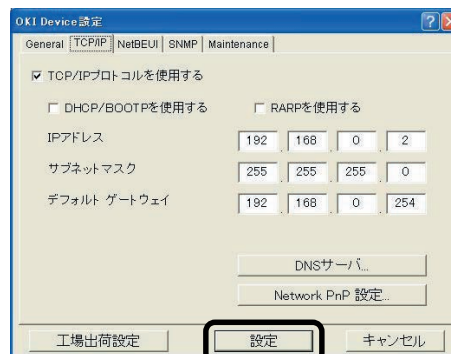
AdminManagerが起動します。

プリンタのネットワークの設定を行うことができます。
各項目の詳細については、「ネットワーク設定項目の一覧」(132ページ)をご覧ください。

❶ 一覧よりイーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。
機種名には、C5200nの代わりにMLETB12と表示されます。

注
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)
- 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」になっています。ネットワーク上にDHCP/BOOTPサーバがある場合はサーバから取得したIPアドレスが表示されます。

❷ [設定]メニューの[OKI Deviceの設定]を選択します。

❸ [パスワード入力]に[イーサネットアドレスの下6桁]を入力し、[OK]をクリックします。

注
- パスワードは、手順で選択した「Ethernetアドレス」の下6桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

❹ 必要な項目を入力し、[設定]をクリックします。

❺ 設定に間違いがなければ、[OK]をクリックします。

❻ 新しい設定値を有効にするため、[はい]をクリックします。

注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

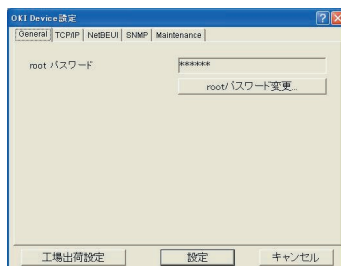
❼ AdminManagerを終了します。

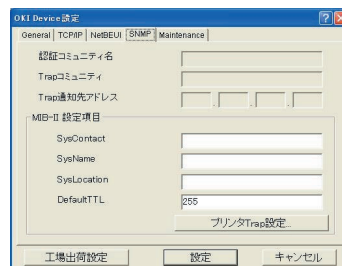
Generalタブ

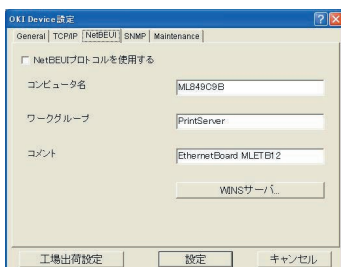
パスワードを変更します。

TCP/IPタブ

IPアドレスなどの設定をします。

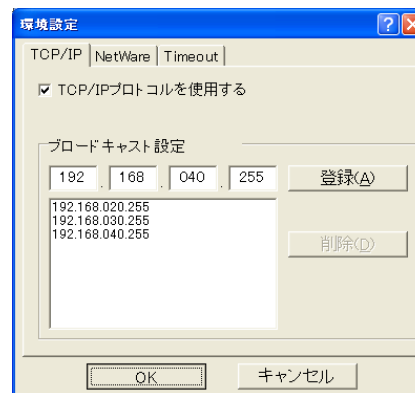
NetBEUIタブ

NetBEUIを利用する場合に設定します。

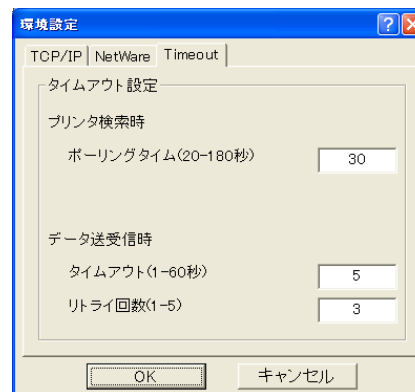
SNMPタブ

SNMPを利用する場合に設定します。

Maintenanceタブ

ネットワークサービスの使用制限を設定します。

環境を設定します

AdminManagerの環境を設定することができます。
[オプション]メニューの[環境設定]を選択します。

TCP/IPタブ

TCP/IPでプリンタの検索をするかどうか設定します。
ブロードキャストアドレスを設定します。

Timeoutタブ

プリンタからの応答待ち時間を秒単位で設定します。
AdminManagerとプリンタの間のタイムアウト時間を秒単位で設定します。
AdminManagerとプリンタの間のリトライ回数を設定します。

Quick Setup

プリンタの簡易設定ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版
TCP/IPで動作しているコンピュータ

・コンピュータはプリンタと同一セグメントに存在している必要があります。
・NetWareの設定をするときは、コンピュータにNovel Clientがインストールされている必要があります。
・WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Editionを例にしています。

起動します

❶プリンタの電源をONにします。

❷Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸CD-ROMのアイコンを開きます。

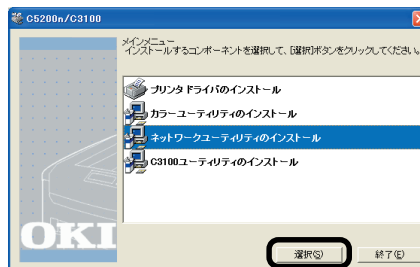
〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

❹[SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

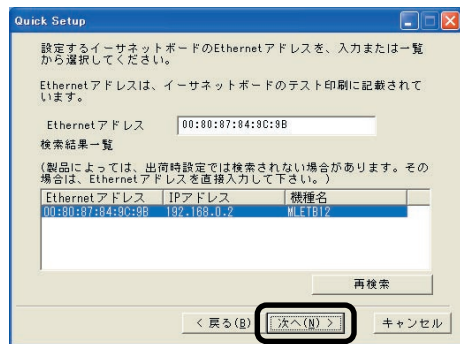
❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻[ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼[NICセットアップユーティリティ]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽[日本語]をクリックします。

❾ [OKI Device Quick Setup]をクリックします。

❿ [次へ]をクリックします。

⓫ 設定を行うプリンタのイーサネットアドレスを選択して、[次へ]をクリックします。
機種名には、C5200nの代わりにMLETB12と表示されます。

注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

Quick Setupで設定します

❶ TCP/IPの設定を行い、[次へ]をクリックします。

❷ NetBEUIの設定を行い、[次へ]をクリックします。

❸ 設定内容を確認し、[実行]をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

❹ 設定値を有効にするために、[完了]をクリックします。

注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

❺ Quick Setupを終了します。

OKI LPRユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

- TCP/IPのネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的にOKI LPRユーティリティがインストールされます。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- ジョブの自動転送および手動転送機能は利用できません。

以下の説明は、WindowsXP Home Editionを例にしています。

インストールします

❶プリンタの電源をONにします。

❷Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

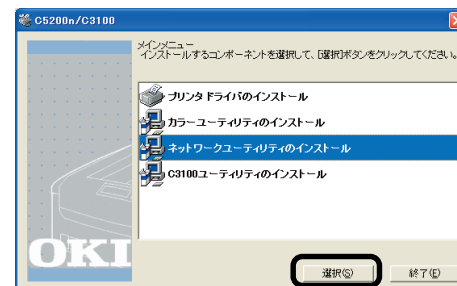
〈WindowsMe/98/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

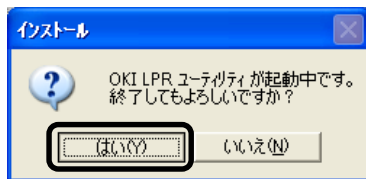
❹[SETUP]アイコンをダブルクリックします。

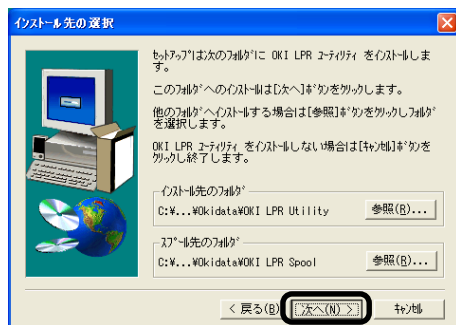
setup

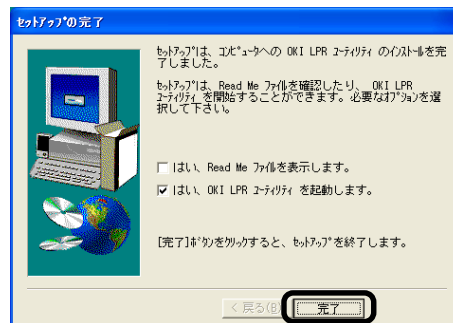
セットアッププログラムが起動します。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻[ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼[OKI LPRユーティリティ]を選択し、[インストール]をクリックします。

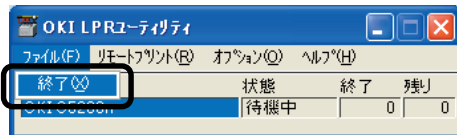
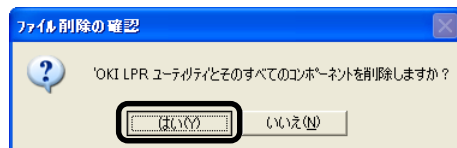
❽ すでにOKI LPRユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので[はい]をクリックします。

❾ セットアッププログラムが開始されるので、[次へ]をクリックします。

❿ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

⓫ [スタートアップに登録する]にチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。

⓬ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

⓭ [完了]をクリックします。

⓮ [終了]をクリックします。

削除します

❶ [ファイル] メニューの [終了] を選択します。

❷ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI LPRユーティリティ]-[OKI LPRユーティリティの削除] を選択します。

❸ [はい] をクリックします。

削除が開始されます。

起動します

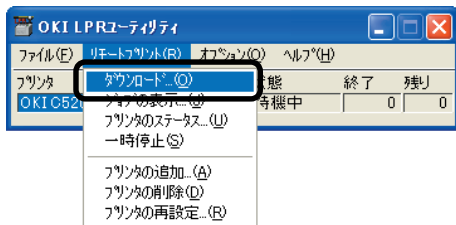
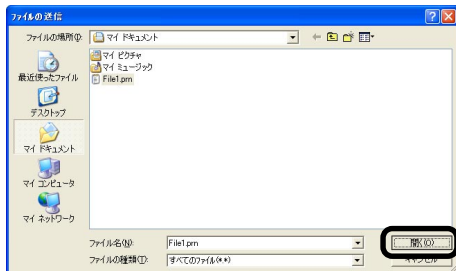
❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI LPRユーティリティ]-[OKI LPRユーティリティ] を選択します。

リモートプリントの設定

ファイルのダウンロード

ファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

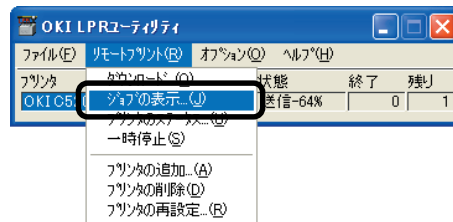
❶プリンタを選択します。

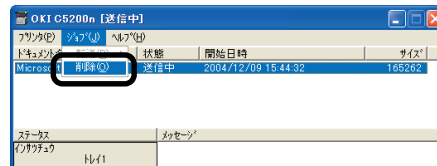
❷[リモートプリント]メニューの[ダウンロード]を選択します。

❸ダウンロードするファイルを選択し、[開く]をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

ジョブの表示と削除

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。

❶プリンタを選択します。

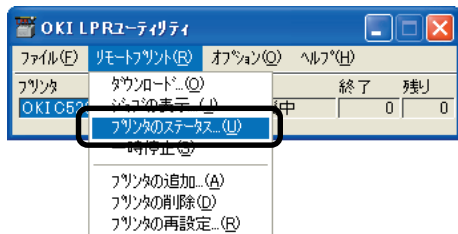
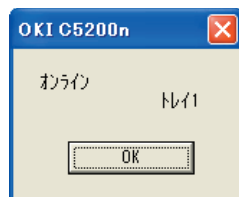
❷[リモートプリント]メニューの[ジョブの表示]を選択します。

ジョブが表示されます。

❸削除したい印刷ジョブを選択し、[ジョブ]メニューの[削除]を選択します。

ジョブが削除されます。

プリンタのステータス

プリンタのステータスを表示させることができます。

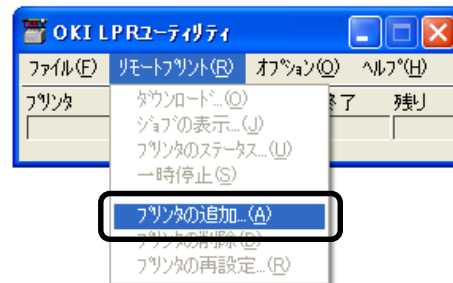
❶プリンタを選択します。

❷[リモートプリント]メニューの[プリンタのステータス]を選択します。

プリンタのステータスが表示されます。

メモ ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

プリンタの追加

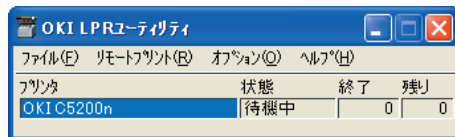
印刷先のポートをOKI LPRポートに変更することができます。

すでにOKI LPRユーティリティに登録されているプリンタは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

❶[リモートプリント]メニューの[プリンタの追加]を選択します。

❷[プリンタ]を選択し、[IPアドレス]にプリンタのIPアドレスを入力し、[OK]をクリックします。

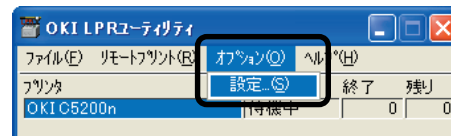
[プリンタ]には、「プリンタとFAX」(WindowsXP/Server2003以外の場合は「プリンタ」)フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

[検索]をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

メインウィンドウにプリンタが追加されます。

自動的にIPアドレス再設定

DHCPサーバに接続しプリンタの電源を入れる度にプリンタのIPアドレスが変更になる場合、自動的に変更されたIPアドレスを検索し再設定することができます。

検索対象は、OKI LPRユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶ [オプション]メニューの[設定]を選択します。

❷ [自動的にIPアドレスを再設定する]にチェックを付けます。

❸ [OK]をクリックします。

Network Extension

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定が容易にできます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IPのネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的にNetwork Extensionがインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port（WindowsXP/2000/Server2003の場合）
  LPR Port（WindowsNT4.0の場合）
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

以下の説明は、WindowsXP Home Editionを例にしています。

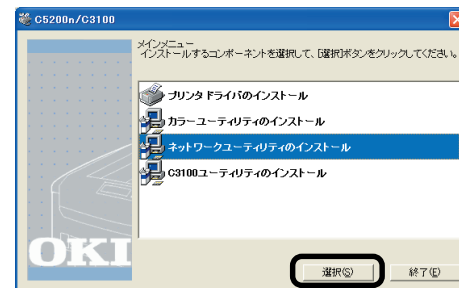
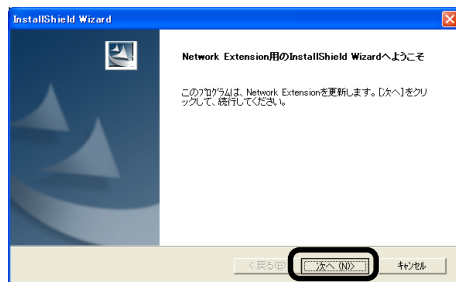
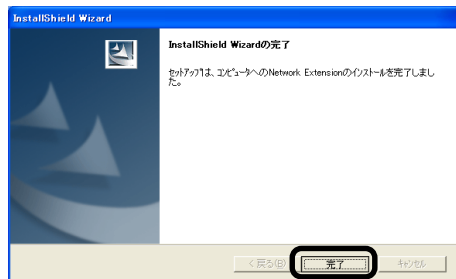
❶ プリンタの電源をONにします。
❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。
❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

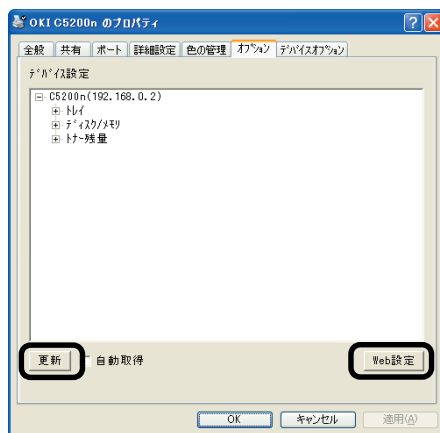
セットアッププログラムが起動します。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。
❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [Network Extension]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ [次へ]をクリックします。

❾ [完了]をクリックします。

❿ [終了]をクリックします。

プリンタの設定を確認します

接続しているプリンタの設定内容などが確認できます。

注 Network Extensionをインストールしても、動作環境に一致しない場合は[オプション]タブは表示されません。

（WindowsXPの画面）

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。（WindowsXP以外では[スタート]-[設定]-[プリンタ]をクリックします。）

❷ [OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

❸ [オプション]タブをクリックします。

❹ [更新]ボタンをクリックします。

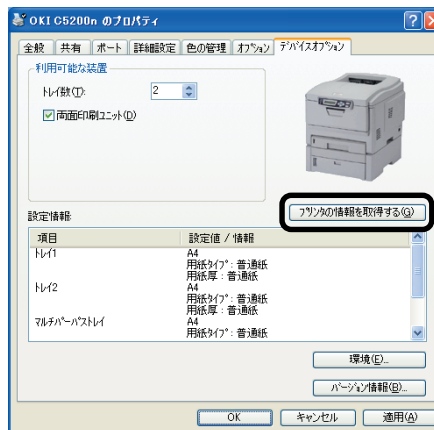
「デバイス設定」にプリンタの設定内容が表示されます。

❺ [OK]をクリックします。

メモ [Web設定]ボタンをクリックすると、自動的にWebブラウザが起動し、プリンタの設定内容が表示されます。詳しくは、「Webブラウザ」（51ページ）をご覧ください。

オプションの自動設定をします

接続しているプリンタのオプション構成を取得して、プリンタドライバの設定を自動的に行うことができます。

Network Extensionをインストールしても、動作環境に一致しない場合は設定できません。

（WindowsXPの画面）

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。（WindowsXP以外では[スタート]-[設定]-[プリンタ]をクリックします。）

❷ [OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

❸ [デバイスオプション]タブをクリックします。

❹ [プリンタの情報を取得する]をクリックします。

❺ [OK]をクリックします。

削除します

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]（WindowsXP以外では[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除]）を選択します。

❷ [OKI Network Extension]を選択し、画面に従って削除します。

PrintSuperVision

ネットワークにつながっているプリンタを管理するためのWebベースアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認することができます。1台のコンピュータにPrintSuperVisionをインストールし、他のコンピュータからWebブラウザを使用して、リモートでPrintSuperVisionにアクセスします。

動作環境

PrintSuperVisionをインストールするコンピュータ

WindowsXP Professional/2000(Service Pack 1以上)/Server2003日本語版が動作しているコンピュータ

WindowsXP Service Pack 2をお使いの方は、「困ったときには」の「WindowsXP Service Pack 2に関する制限事項」(181ページ)を参照してください。

Microsoftインターネットインフォメーションサーバ(IIS)Ver.5.0以上がインストールされているコンピュータ

TCP/IPで動作しているコンピュータ

ウィルスチェックソフト等によりアクティブサーバページ(ASP)の動作が阻害されない環境のコンピュータ

PrintSuperVisionにリモートでアクセスするコンピュータ

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版が動作しているコンピュータ

Microsoft Internet Explorer Ver.4.0以上がインストールされているコンピュータ

TCP/IPで動作しているコンピュータ

- CODE-REDやNIMDAのようなウィルス感染を回避するために、PrintSuperVisionのインストール前にMicrosoftのホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールされることをお勧めします。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

PrintSuperVisionをインストールするコンピュータ
- Windows : WindowsXP Professional
- IPアドレス : 192.168.0.3

PrintSuperVisionにリモートでアクセスするコンピュータ
- Webブラウザ : Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

インストールします

❶ プリンタの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

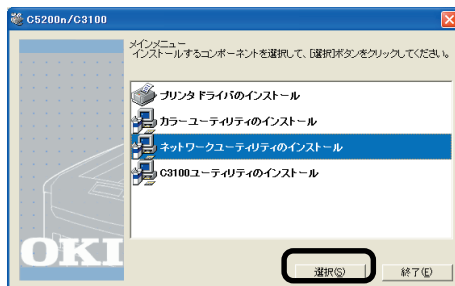
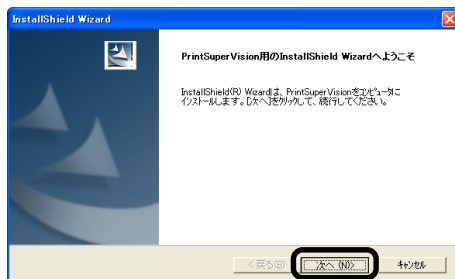
〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

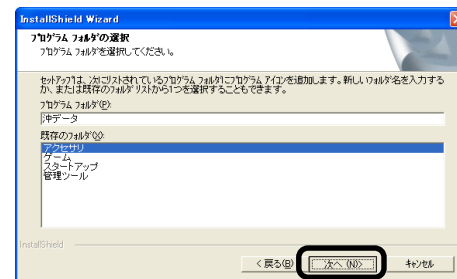
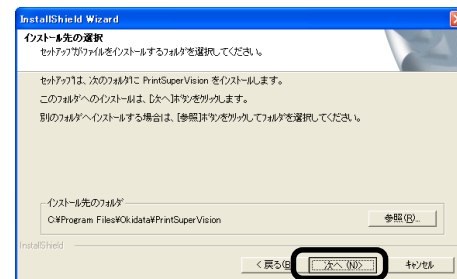
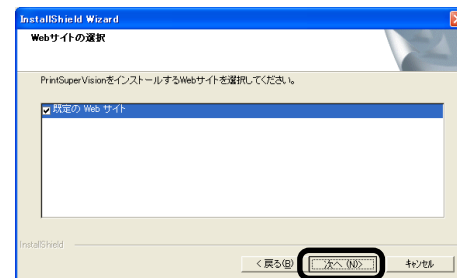
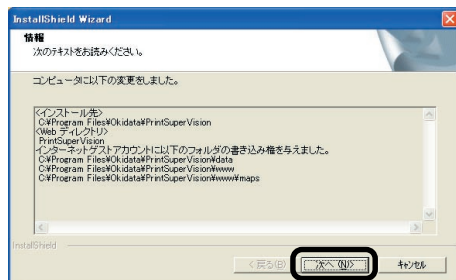
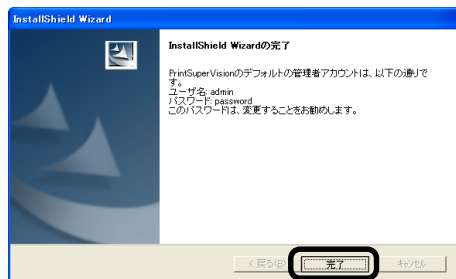
〈Windows2000/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺ 使用許諾契約をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [Print Super Vision]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ [次へ]をクリックします。

❾ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

❿ インストール先のフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

⓫ インストールするWebサイトにチェックを付け、[次へ]をクリックします。

⓬ [次へ]をクリックします。

⓭[完了]をクリックします。

再起動画面が表示された場合は、[今すぐにコンピュータを再起動します]を選択し、[完了]をクリックします。

⓮ [終了]をクリックします。

起動します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP以外では[プログラム])-[沖データ]-[PrintSuper Vision]-[PrintSuperVision]を選択します。

削除のしかた

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除](WindowsXP以外では[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除])を選択します。

❷ [OKI PrintSuperVision]を選択し、画面に従って削除します。

アクセスします

別のコンピュータでWebブラウザを起動して、PrintSuperVisionがインストールされているコンピュータにアクセスし、設定を変更することができます。設定を変更するには、「Admin」の権限でログインする必要があります。

❶ Webブラウザを起動します。

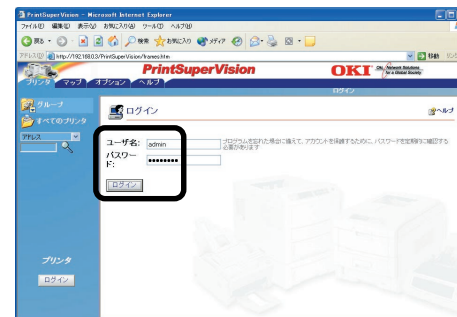
❷ [アドレス]に、URL「http://PrintSuper Visionが起動しているコンピュータのIPアドレス/PrintSuperVision/」と入力し、Enterキーを押します。

例）コンピュータのIPアドレスが
「192.168.0.3」の場合
http://192.168.0.3/PrintSuperVision/

注 IPアドレスに1桁または2桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値： http://192.168.0.3/
誤った入力値： http://192.168.000.003/

❸ [ログイン]をクリックします。

❹ [ユーザ名]に「Admin」、[パスワード]に管理者のパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ パスワードの初期値は「password」です。

プリンタ　タブ

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［よく使うプリンタ］
頻繁に確認する必要があるプリンタを登録することが可能で、このボタンをクリックすることですぐにプリンタの情報を表示させます。

［グループ］
部門別、フロア別、機種別などでプリンタを監視する場合、グループに登録することで容易に分類し、表示することが可能です。

［すべてのプリンタ］
PrintSuperVisionで監視しているプリンタすべての情報を表示します。

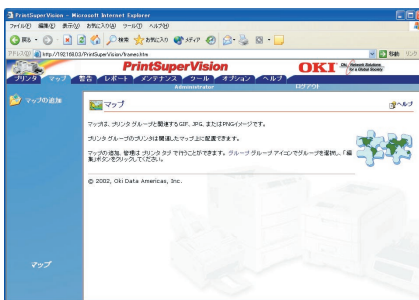
［カスタマイズ］
表示するプリンタ情報をカスタマイズすることができます。

［検索］◎
ネットワークに接続されているプリンタを調べ表示します。

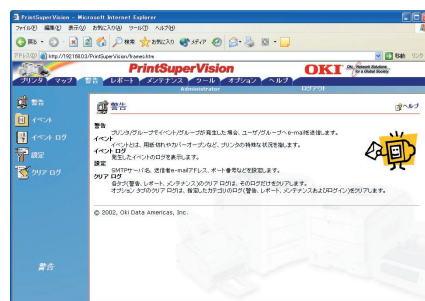
［プリンタの追加］◎
すでにIPアドレスがわかっている場合は［プリンタの追加］で直接アドレスを入力することで特定のプリンタを監視対象に含めることができます。

［条件検索］
アドレス、名前、モデル、場所に一致するプリンタを選択します。

マップ　タブ

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［マップの追加］◎
GIF、JPGまたはPNG形式のファイルをPrintSuper Visionに登録することができます。登録されたマップ上にプリンタグループにあるプリンタを対応する場所に配置できます。

警告　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［警告］
プリンタで問題が発生した場合にe-mailを送信する場合の条件を指定します。

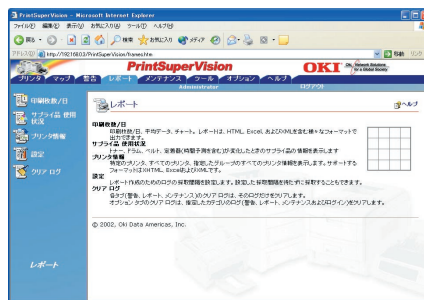
［イベント］
プリンタで問題が発生した場合にPrintSuperVisionで記録をする場合の条件を指定します。

［イベントログ］◎
発生した問題ログを表示します。

［設定］◎
PrintSuperVisionがe-mailを送信させるための各種設定を行います。

［クリアログ］◎
発生したイベントログを削除することができます。

レポート　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［印刷枚数/日］
1日あたりの印刷枚数を表示します。

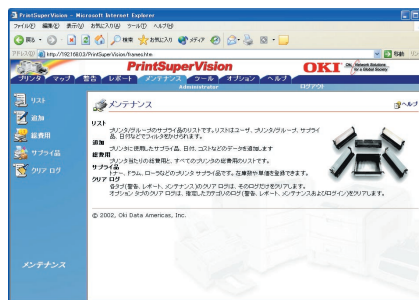
［サプライ品　使用状況］
現在のトナー残量（対応機種のみ）、使用状況から推定したドラム、ベルト、定着器の交換時期などを表示します。

［プリンタ情報］
プリンタの各種情報の表示を行います。

［設定］◎
印刷枚数などのプリンタのデータを収集する間隔を設定します。

［クリアログ］◎
このタブに関係するログ情報を削除します。

メンテナンス　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［リスト］
プリンタに対して行った消耗品交換などのコメントを表示します。

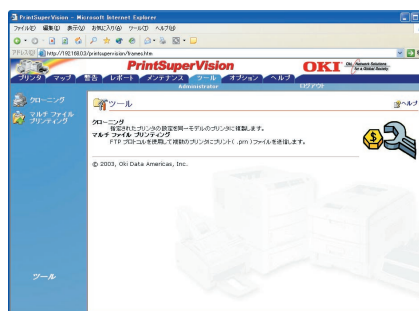
［追加］
プリンタに対して行った消耗品交換などのコメントを追加できます。

［総費用］
入力したコスト金額の累計を表示します。

［サプライ品］
トナー、ドラムなどのプリンタサプライ品の金額を保存できます。

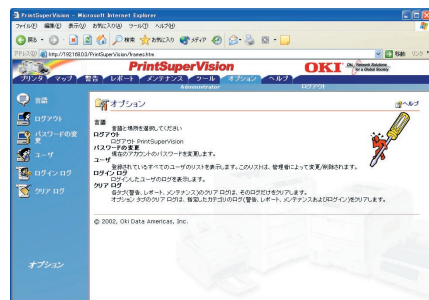
［クリアログ］◎
このタブに関係するログ情報を削除します。

ツール　タブ（「Admin」ユーザのみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［クローニング］◎
1台のプリンタメニュー設定を複数の他のプリンタに反映することができます。

［マルチファイルプリンティング］◎
1つの印刷ジョブを複数のプリンタに送信します。

オプション　タブ

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

[言語]
表示する言語を選択します。

[ログアウト]
PrintSuperVisionからログアウトします。

[パスワードの変更]
ユーザパスワードを変更できます。

[ユーザ]
ユーザの追加などユーザ管理ができます。
Admin以外は表示のみです。

[ログインログ]◎
PrintSuperVisionへのログイン記録が表示されます。

[クリアログ]◎
警告、ログインログなどのログ情報をクリアします。

[ログイン]
ログインしていない場合にのみ表示されます。

ヘルプ　タブ

[コンテンツ]
PrintSuperVisionのオンラインヘルプをツリービューで表示します。

[インデックス]
PrintSuperVisionのオンラインヘルプを選択、表示できます。

[検索]
キーワード入力によるヘルプ検索ができます。

[バージョン情報]
PrintSuperVisionのVersion情報を表示します。

[オンライン]
沖データのホームページにリンクしています。

Web Driver Installer

Web Driver Installerとは

Web Driver Installerは、Webベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的に行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IPネットワークにつながったプリンタを検索します。
- 検索したプリンタをWebページに表示します。
- ユーザに検索したプリンタのプリンタドライバインストールプログラムがダウンロードできるURLをe-mailで通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンタとユーザを管理できます。

特徴

グループ管理

Windowsエクスプローラのように、プリンタやユーザを階層的に管理することができます。

自動検索機能

Web Driver Installerは、ネットワーク上に新しく接続されたプリンタがあるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が5分から2週間の間で設定します。この機能は、無効にすることもできます。無効にした場合、管理者は手動で検索する必要があります。
Web Driver Installerに登録されているプリンタドライバがサポートしているプリンタを検出した場合に、ユーザにe-mailを送信します。

プリンタドライバ登録機能

Web Driver Installerにはあらかじめ、登録できるプリンタとプリンタドライバの種類が記憶されています。管理者は、Web Driver Installerの運用を開始する前にTCP/IPネットワーク上に接続されているプリンタのためのプリンタドライバを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンタのプリンタドライバが登録されていないことを通知するe-mailを受け、e-mailに記載されているプリンタドライバを登録できます。
この作業は、Web Driver Installerをインストールしたサーバコンピュータ上で行う必要があります。

e-mail送信機能

Web Driver Installerは、登録されているユーザに自動的にe-mailを送信します。
e-mailの内容は、下表を参照します。

あて先	通知内容	詳　細
管理者	新規プリンタの検出	自動検索機能によって、新しく接続されたプリンタが検索されたことを通知します。
メンテナンスユーザ 一般ユーザ	プリンタの追加	プリンタドライバが登録されているプリンタを検出したときと、既に検出されているプリンタをサポートするプリンタドライバを管理者が登録/更新したときに、プリンタが追加できることを通知します。
	プリンタの削除	Web Driver Installerからプリンタが削除されたことを通知します。
	グループの削除	Web Driver Installerからグループが削除されたことを通知します。
	ユーザの削除	Web Driver Installerからユーザが削除されたことを通知します。
	グループ移動	ユーザが所属しているグループが移動されたことを通知します。
	ユーザ登録確認	新規に登録されたユーザへ登録確認の通知をします。

ユーザ種類

Web Driver Installerのユーザには、管理者、メンテナンスユーザ、一般ユーザと、ゲストユーザの4種類があります。

管理者
　Web Driver Installer の全ての機能を使用できます。
　全てのユーザグループに対してユーザ情報編集などの操作を行えます。
メンテナンスユーザ
　所属しているグループと、その子グループに対してのみ操作を行えます。
一般ユーザ
　管理者またはメンテナンスユーザによって設定された情報を参照してプリンタドライバをインストールできます。
ゲストユーザ
　Web Driver Installerに登録されていないユーザです。プリンタドライバのインストールのみできます。

機　能	管理者	メンテナンスユーザ	一般ユーザ	ゲストユーザ
プリンタドライバのインストール	○	○	○	○
ログイン/ログアウト	○	○	○	
ユーザの編集	○	○*1	○*2	
グループの編集	○	○*1		
プリンタの手動検索	○			
e-mail設定	○			
ドライバ登録	○			

*1　メンテナンスユーザは、自分が属するグループとその子グループの範囲で操作ができます。
*2　一般ユーザは、自分自身のユーザ情報を編集できます。

プリンタドライバインストール機能

ユーザはWebブラウザを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンタを探し出し、プリンタドライバインストーラをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラを実行するだけで印刷可能状態となります。
また、e-mailによる[プリンタの追加]通知に記載されているURLへアクセスすることでプリンタドライバのインストールができます。

動作環境

Web Driver Installerをインストールするコンピュータ(以下、サーバコンピュータと略す)
　Server 2003/ Windows XP Professional/ Windows 2000/ Windows NT 4.0(サービスパック6a)日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IPネットワークに接続されているコンピュータ
　Microsoft インターネットインフォメーションサーバ 4以上がインストールされているコンピュータ

- WindowsXP Service Pack 2をお使いの方は、「困ったときには」の「WindowsXP Service Pack 2に関する制限事項」(181ページ)を参照してください。
- サーバコンピュータからWeb Driver InstallerにWebブラウザを使ってアクセスする場合、Internet Explorer 5.5以上または、Netscape Navigator 6.0以上が必要です。
- Webブラウザからマニュアルを参照するためにAcrobat Readerがインストールされている必要があります。

- ウイルス感染を回避するために、Web Driver Installerのインストール前にMicrosoftのホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールすることをお勧めします。
- Web Driver Installerをインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールした後、インストール先の仮想ディレクトリ名、TCPポート番号と、サイトを変更するとWeb Driver Installerは動作しません。

Web Driver Installerにアクセスするコンピュータ(以下、クライアントコンピュータと略す)
　Windows 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IPネットワークに接続されているコンピュータ
　Internet Explorer 5.5以上またはNetscape Navigator 6.0以上がインストールされているコンピュータ
　e-mailが受信できるように設定されているコンピュータ
　OkiLPRユーティリティのバージョン3.08以上もインストールされているコンピュータ
また、Webブラウザからマニュアルを参照するためにAcrobat Readerがインストールされている必要があります。

Server 2003、Windows XP、Windows 2000、Windows NT 4.0でWeb Driver Installerの「プリンタドライバのインストール」機能を使用するには、コンピュータの管理者権限が必要です。

インストールします

- Web Driver Installerをインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールは、サーバコンピュータ上で行います。

❶ プリンタの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

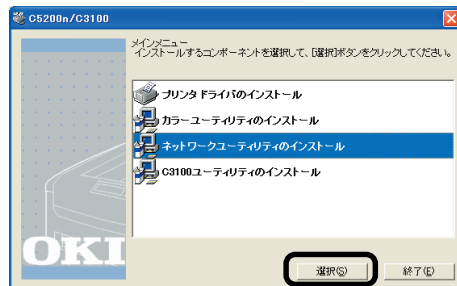
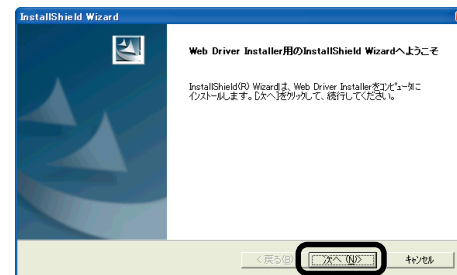
〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

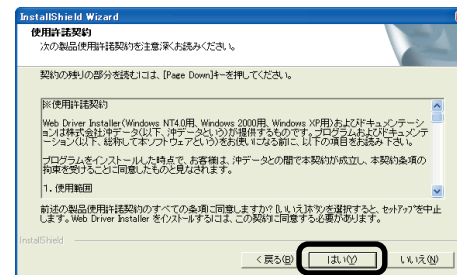
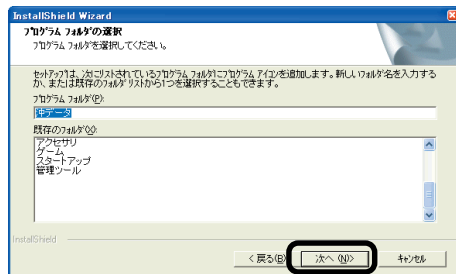
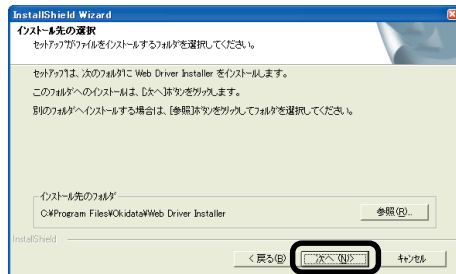
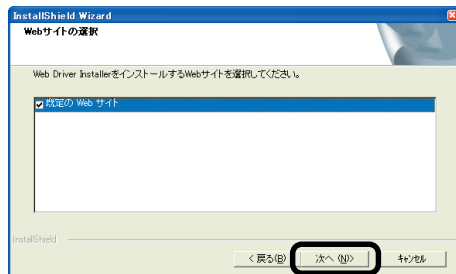
〈Windows2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

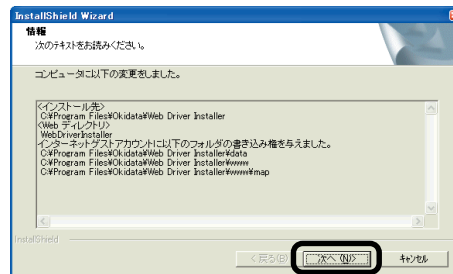
❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺ 使用許諾契約をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [Web Driver Installer]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ [次へ]をクリックします。

❾ [使用許諾契約]をよく読み、[はい]をクリックします。

⑩ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

⑪ インストール先のフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

⑫ インストールするWebサイトを確認し、[次へ]をクリックします。

⑬ インストーラは、ファイルのコピーやプログラムの登録などのインストール処理をします。

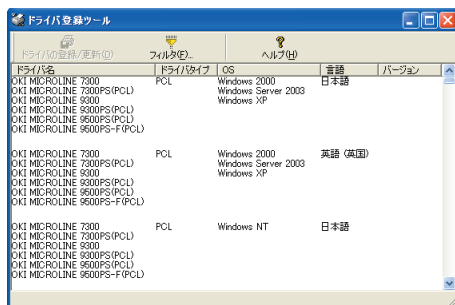
⑭ インストール結果を確認し、[次へ]をクリックします。

⑮ [完了]をクリックします。

注 ここで再起動を必要とする趣旨のメッセージが表示された場合は、必ず再起動してください。

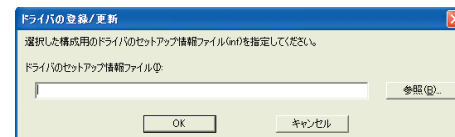
⑯ [終了]をクリックします。

プリンタドライバを登録します

TCP/IPネットワークに接続されているプリンタがあらかじめわかっている場合は、Web Driver Installerの運用を開始する前にプリンタドライバをWeb Driver Installerに登録しておくことをお勧めします。

❶ [スタート]-[プログラム](Windows XPでは、[すべてのプログラム])-[沖データ]-[Web Driver Installer]-[ドライバ登録ツール]を選択します。ドライバ登録ツールが起動します。

メモ バージョン欄に何も表示されていないドライバ構成はドライバが登録されていないことを意味します。バージョン番号または“<不明>”が表示されていると、ドライバが登録されていることを意味します。

❷ リストビューで登録したいドライバ構成を選択します。ツールバーの[フィルタ]をクリックし、ドライバ構成を選択することで、目的のドライバ構成のみを表示することができます。

❸ [ドライバの登録/更新]をクリックすることで、[ドライバの登録/更新]ダイアログが表示されます。

❹ 選択したドライバ構成にあったドライバのセットアップ情報ファイル(INFファイル)のフルパスを入力します。正確な位置が分からない場合は、[参照]をクリックすることで、ツリー上から選択できます。

- 選択したドライバ構成と一致するプリンタのセットアップ情報ファイルを入力してください。
- プリンタのセットアップ情報ファイルの場所が分からない場合は、プリンタのマニュアルを参照してください。

❺ [OK]をクリックすることで、登録または更新が完了します。

初期設定をします

Web Driver Installerを運用するために最低限必要な設定をします。

この設定をする前に、ユーザを追加や、プリンタの検索をしても、e-mailは送信されません。

❶ デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、[アドレス]にURL「http://< Web Driver Installerがインストールされている PCのIPアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷ [ログイン]をクリックします。

❸ [ログイン名]と[パスワード]に管理者のログイン名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹ [設定]をクリックします。

❺ [送信メールサーバ]は、Web Driver Installerがe-mailを送信するためのSMTPサーバを指定します。
[ポート番号]は、SMTPサーバのポート番号を指定します。通常、25が使用されます。
[管理者のメールアカウント]は、Web Driver Installerの管理者のメールアカウントを指定します。Web Driver Installerは、e-mailを送信するために、ここで指定したメールアカウントを送信者として使用します。

メモ　メールサーバによっては、有効な送信者のメールアカウントが必要です。

❻ 設定が終了したら[適用]をクリックします。

❼ 設定内容が正しいかを確認するために、[設定を確認するためのテストメールを送信します]をクリックし、メール受信ソフトで確認メールが届いているかチェックします。[戻る]をクリックすることでメインページに戻ります。

設定を確認するためのテストメールを送信します。
直ちに検索します。

これで、初期設定は完了です。

グループを登録します

Web Driver Installerは、部門やフロアといったネットワークセグメント*1単位のグループ管理をします。

*1 LAN（ローカルエリアネットワーク）におけるネットワークの1単位で、1つの機器から送出されたパケットが無条件に到達する範囲と解釈します。

例として、株式会社ABCは3階建てのビルを持っていて、1階に総務部と経理部、2階に営業1部から営業3部があり、3階に技術1部と技術2部があったとします。Web Driver Installerでグループ分けをすると、下図のようになります。

グループ	検索範囲
株式会社ABC	−
1階	−
総務部	192.168.0.255
経理部	192.168.1.255
2階	−
営業1部	192.168.2.255
営業2部	192.168.2.255
営業3部	192.168.3.255
3階	−
技術1部	192.168.4.255
技術2部	192.168.5.255

このグループ構成をWeb Driver Installerに登録する方法を以下に説明します。

❶ デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

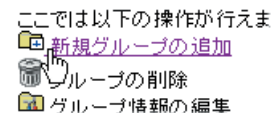
メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、［アドレス］にURL「http://< Web Driver InstallerがインストールされているPCのIPアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷ ［ログイン］をクリックします。

❸ ［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

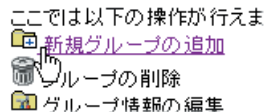
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹ ［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

❺ ［グループ設定］ページの［グループ名］に「1階」と入力し、［OK］をクリックします。「2階」、「3階」も同様に追加します。

❻ ［グループの一覧］にある「1階」をクリックし、「1階」グループのページを表示します。

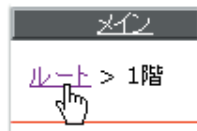
❼「1階」グループの［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❽［グループ設定］ページの［グループ名］に「総務部」と入力します。また、検索範囲に総務部のブロードキャストIPアドレスを入力します。［OK］をクリックします。「経理部」も同様に追加します。

情報入力フォーム

OK キャンセル

設定項目	設定値
グループ名※必須	総務部
検索範囲	192.168.0.255

❾「ルート」をクリックして、同様に「2階」の「営業1部」、「営業2部」と、「営業3部」、「3階」の「技術1部」と「技術2部」を作成します。

ユーザを登録します

Web Driver Installerにメンテナンスユーザと一般ユーザを登録します。メンテナンスユーザは、末端グループまたは、親グループに1人の割合で登録できます。また、一般ユーザは末端グループに登録します。例では、総務部グループと経理部グループを管理するメンテナンスユーザ「鈴木 一郎」さんを1階グループに登録します。また、一般ユーザである総務部の「井上 次郎」さんを総務部グループに登録します。

❶ デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、［アドレス］にURL「http://< Web Driver Installerがインストールされている PCのIPアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［グループの一覧］にある「1階」をクリックし、「1階」グループのページを表示します。

❺ [ユーザの一覧]にある[新規ユーザの追加]をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❻ [種類]は、メンテナンスユーザを選択します。[ユーザ名]、[e-mailアドレス]と、[ログイン名]をそれぞれ埋めます。必要に応じて、[パスワード]を設定します。[OK]をクリックし、保存します。

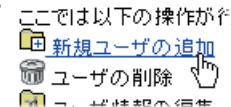
情報入力フォーム

OK キャンセル

設定項目	設定値
種類	◉ メンテナンスユーザ ○ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	鈴木 一郎
e-mailアドレス	suzuki@abc.com
ログイン名※必須	suzuki
パスワード	
パスワード再入力	

❼ [グループの一覧]にある「総務部」をクリックし、「総務部」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検
	*1階	-
	総務部	192
	経理部	192

❽ [ユーザの一覧]にある[新規ユーザの追加]をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❾ [種類]は、一般ユーザを選択します。[ユーザ名]、[e-mailアドレス]と、[ログイン名]をそれぞれ埋めます。必要に応じて、[パスワード]を設定します。[OK]をクリックし、保存します。

情報入力フォーム

OK キャンセル

設定項目	設定値
種類	○ メンテナンスユーザ ◉ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	井上 次郎
e-mailアドレス	inoue@abc.com
ログイン名※必須	inoue
パスワード	
パスワード再入力	

これで、メンテナンスユーザと、一般ユーザが登録されました。

自動検索を有効にします

Web Driver Installerをバックグラウンドで運用するために、[自動検索]を有効にします。以後、検索間隔ごとに末端グループに設定されているブロードキャストIPアドレスを使って新規プリンタが接続されているか検索する処理を繰り返します。

❶ デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、[アドレス]にURL「http://< Web Driver Installerがインストールされている PCのIPアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷ [ログイン]をクリックします。

❸ [ログイン名]と[パスワード]に管理者のログイン名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹ [設定]をクリックします。

❺ [自動検索]を「有効」にチェックして、設定を保存するために[適用]をクリックし、[戻る]をクリックすることでメインページに戻ります。

これで、自動検索機能が有効となりました。

ネットワークステータスモニタ

ネットワークにつながっているプリンタの状態を監視することができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.4.0以上がインストールされているコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows	:	WindowsXP Home Edition
プリンタ	:	C5200n
IPアドレス	:	192.168.0.2

インストールします

❶プリンタの電源をONにします。

❷Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸CD-ROMのアイコンを開きます。

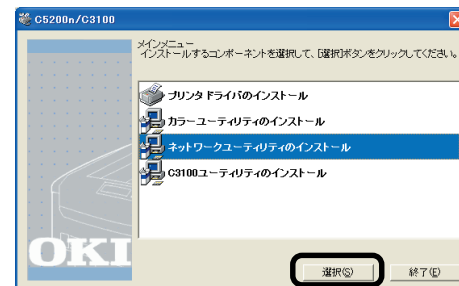
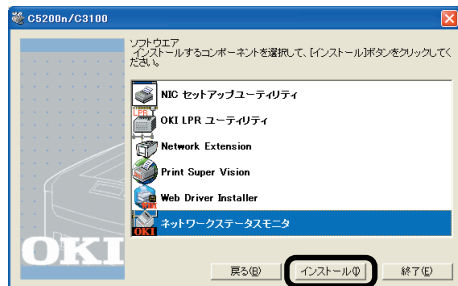
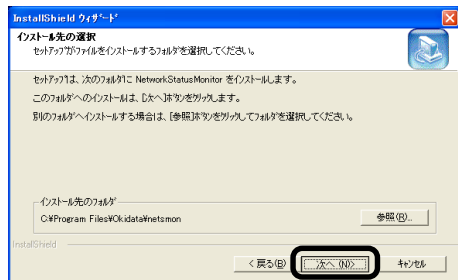
〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

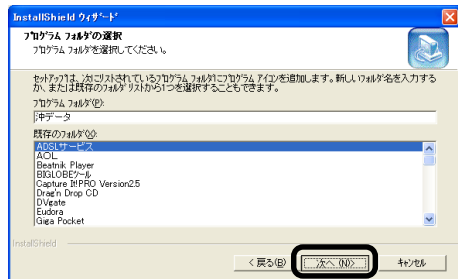
❹[SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻[ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [ネットワークステータスモニタ]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ セットアッププログラムが開始されるので、[次へ]をクリックします。

❾ インストール先のフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

❿ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

⓫ [完了]をクリックします。

⓬ [終了]をクリックします。

起動します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP以外では[プログラム])-[沖データ]-[ネットワークステータスモニタ]-[ネットワークステータスモニタ]を選択します。

❷ 接続するプリンタのIPアドレスを入力し、[OK]をクリックします。

メモ
- 複数のプリンタに接続したい場合は、手順❶～❷を繰り返します。
- すでにネットワークステータスモニタを起動してプリンタに接続している場合は、以前入力したIPアドレスが表示されます。

削除します

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除](WindowsXP以外では[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除])を選択します。

❷ [OKI Network Status Monitor]を選択し、画面に従い削除します。

設定メニュー

［接続先変更］

接続したいプリンタのIPアドレスを入力して、接続しているプリンタを変更します。

［監視時間変更］

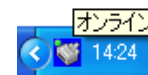
値を入力して監視間隔を変更します。初期値は5秒です。9桁までの数字を入力してください。0秒は設定できません。

表示メニュー

［最小化表示］

最小化時の表示状態を設定します。［タスクバー］、［アイコン］が選択できます。

・タスクバー設定時の表示

・アイコン設定時の表示

［サブウィンドウ］

詳細なステータス表示をするかしないかを設定します。

［ポップアップ］

接続しているプリンタにエラーが発生した場合、最小化状態からポップアップし、プリンタの状態を表示するかしないかを設定します。

Webブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.4.0以上もしくはNetscape Navigator Ver.4.0以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

メモ お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.4.xの場合は、[表示]メニューの[セキュリティ]-[このゾーンのセキュリティレベル]を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.xの場合は、[ツール]メニューの[インターネットオプション]-[セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル]を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.xの場合は、[ツール]メニューの[インターネットオプション]-[プライバシー]-[設定]を「中」に設定します。

Netscape Navigator 4.xの場合は、[編集]メニューの[設定]-[詳細]-[すべてのCookieを受け付ける]に設定します。

Netscape Navigator 6.x～7の場合は、[編集]メニューの[設定]-[プライバシーとセキュリティ]-[Cookie]-[すべてのCookieを有効にする]に設定します。

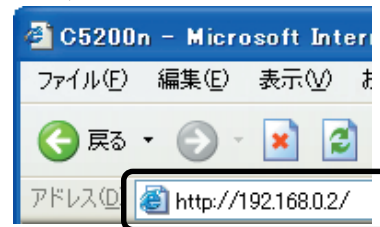
以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	：C5200n
プリンタのIPアドレス	：192.168.0.2
イーサネットアドレス	：00:80:87:84:9C:9B
Webブラウザ	：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

起動します

❶ Webブラウザを起動します。

❷ [アドレス]にURL「http://プリンタのIPアドレス/」を入力し、Enterキーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IPアドレスに1桁または2桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

[プリンタステータス]画面の[ステータス更新]ボタンを有効にするにはWebブラウザで次の設定が必要です。

Microsoft Internet Explorer5.0Jの場合は、[表示]メニューの[インターネットオプション]を選択し、[全般]タブ-[インターネット一時ファイル]-[設定]-[保存しているページの新しいバージョンの確認：]を[ページを表示するごとに確認する]に設定します。

Netscape Navigator4.04Jの場合は、[編集]メニューの[設定]を選択し、[詳細]-[キャッシュ]-[キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較]を[セッション毎]に設定します。

設定の変更直後にWebブラウザの大きさを変更すると、[セキュリティ情報]ダイアログが表示されることがあります。その場合は、ダイアログの中の[次回もこの警告を表示する]のチェックを外してください。

設定します

Webブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶[ログイン]をクリックします。

❷[ユーザー名]に「root」、[パスワード]に現在のパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

注
・パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。
・イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

❸必要な設定をした後、[送信]をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、[Accepted]が表示されます。

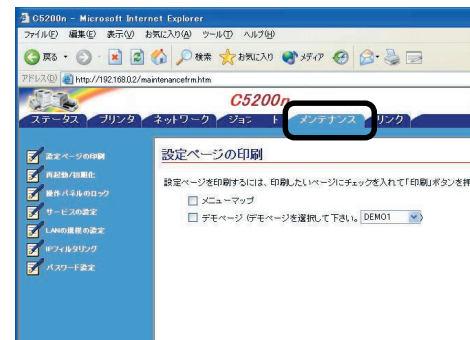
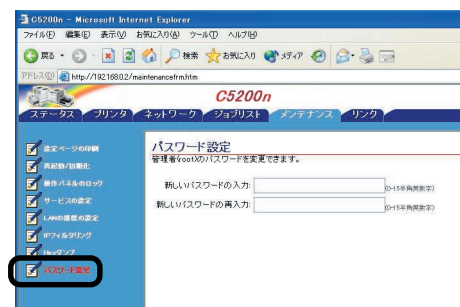
パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［ログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（141ページ参照）

❸［メンテナンス］タブをクリックします。

❹［パスワードの設定］をクリックします。

❺ [新しいパスワードの入力]に新しいパスワードを入力し、[新しいパスワードの再入力]に再度新しいパスワードを入力します。

- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは0～15桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

❻ [送信]をクリックします。

新しいパスワードが設定されると、[Accepted]が表示されます。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源のOFF/ONは必要ありません。

このパスワードはTELNET、AdminManagerのパスワードと共通です。ここでパスワードを変更すると、TELNET、AdminManagerのパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］

プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されているIPアドレスも確認することができます。

［プリンタ情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク情報］

ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［プリンタ情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［印刷メニュー］

コピー枚数、自動トレイ切り替え、モノクロ印刷速度、印刷品質、印刷位置等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［メディアメニュー］

各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［カラーメニュー］

色の濃度補正、色の位置ずれ補正等を設定できます。

［プリンタ構成メニュー］

パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［インタフェースメニュー］

ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［メモリメニュー］

受信バッファサイズの設定。受信バッファ中のデータ消去を実行します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［ネットワーク情報］
ネットワークの設定情報を確認することができます。

［一般設定］
ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。

1）System Contact ......
管理者への連絡先記載エリア

2）System Name ....
プリンタの名称記載エリア

3）System Location .....
プリンタの置き場所記載エリア

［TCP/IP］
TCP/IPに関する情報を設定できます。

［NetBEUI/WINS］
NetBEUI/WINSに関する情報を設定できます。

［Email設定］
プリンタに発生した事象をEmailで通知する機能を設定できます。

［SNMP Traps］
プリンタに発生した事象をSNMPで通知する機能を設定できます。

［IPP］
IPP印刷をする機能を設定できます。

ジョブリスト　タブ

［ジョブキュー］
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［設定ページの印刷］

メニューマップ、ネットワークの設定情報(Network Information)、デモページを印刷します。メニューマップ、ネットワークの設定情報(Network Information)は一緒に印刷されます。デモページを上記印刷と同時に印刷させることはできません。

［再起動/初期化］

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまでWebブラウザからアクセスしても、Web Pageは表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまでWebブラウザからアクセスしても、Web Pageは表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークカードの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、IPアドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Pageも表示できなくなってしまいます。

［操作パネルのロック］

操作パネル(オペレータパネル)の操作を禁止状態に設定します。

［サービスの設定］

ネットワーク上の各サービスを停止させることができます。ウィルスの発生によりプリンタが攻撃されるような場合には、この機能を使用して回避する必要があります。SNMPだけはなるべく「有効」で使うようお願いします。

［LANの規模の設定］

ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つHUBを使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを1対1で接続する場合などに効果を発揮します。

［IPフィルタリング］

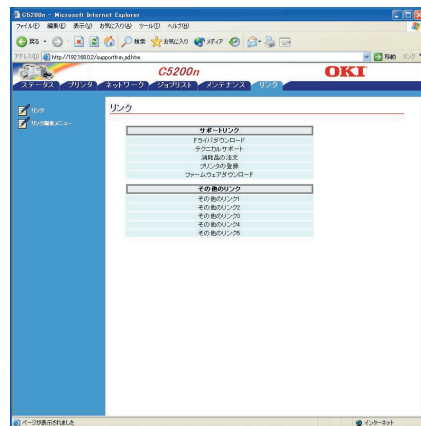
TCP/IPによるアクセスを制限することができます。「IPアドレスでのアクセス制限機能(IPフィルタ)を使います」(305ページ)をご覧ください。

「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能はIPアドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

［パスワード設定］

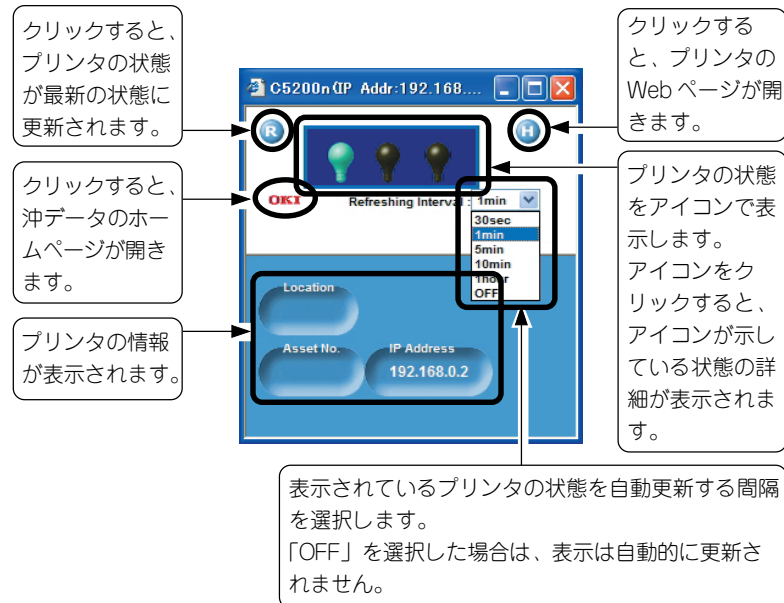
管理者のパスワードを変更します。初期状態でのパスワードはイーサネットアドレス下6桁です。

リンク　タブ

［リンク］
製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］
管理者が好きなURLを設定できます。
サポートリンクを5件、その他リンクを5件登録できます。
URLは、http://も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

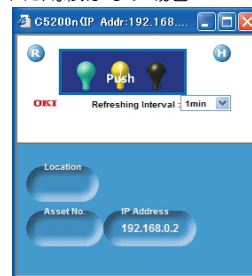
ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態をWebブラウザで確認できます。

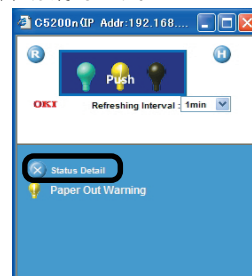
「Webブラウザ」(51ページ)の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタの状態は、3つのランプで表示されます。

	点　灯	消　灯
左のランプ	オンライン	オフライン
中央のランプ	軽障害(印刷は可能)	軽障害なし
右のランプ	重障害(印刷は不可能)	重障害なし

表示例

〈トレイに用紙がない場合〉

中央のランプをクリックすると、ランプが示す状態の詳細が表示されます。

[×]ボタンをクリックすると、状態の詳細は消えます。

〈カバーが開いている場合〉

右のランプをクリックすると、ランプが示す状態の詳細が表示されます。

[×]ボタンをクリックすると、状態の詳細は消えます。

TELNET

プリンタの各ネットワークプロトコルの設定ができます。

設定します

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows　　: Windows2000 Professional
プリンタ　　: C5200n
IPアドレス　: 192.168.0.2
イーサネットアドレス : 00:80:87:84:9C:9B

イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

❶ Windowsのコマンドプロンプトを起動します。

❷ pingコマンドで接続を確認します。

```
C:¥WINDOWS>ping 192.168.0.2
```

❸ telnetでプリンタに接続します。

ユーザ名は「root」、パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。

C5200nは「MLETB12」と表示されます。

```
telnet  192.168.0.2
Trying 192.168.0.2 ...
Connected to 192.168.0.2
Escape character is '^]'.
EthernetBoard MLETB12 Ver 01.09 TELNET server.
login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' logged in.
No. Message     Value     (level.1)
-------------------------------------
 1 : Setup TCP/IP
 2 : Setup SNMP
 5 : Setup NetBEUI
 6 : Setup printer trap
 7 : Setup SMTP(E-Mail)
 9 : Maintenance
10 : Setup printer port
11 : Display Status
12 : IP Filtering Setup
97 : Network Reset
98 : Set default(Network)
99 : Exit setup
Please select(1-99)?
```

注
11： 設定内容を表示します。
97： ネットワークを再起動します。
98： プリンタのネットワークの設定を初期化します。
99： 設定を変更して前画面に戻ります。

❹ 変更する項目の番号を入力し、「Enter」キーを押します。

❺ 各項目を設定します。

❻ プリンタからログアウトします。

新しい設定がプリンタに送信されます。

設定項目

TCP/IP設定画面

```
Please select(1 - 99)? _1

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : TCP/IP Protocol     : ENABLE
  2 : IP Address          : 192.168.0.2
  3 : Subnet Mask         : 255.255.255.0
  4 : Default Gateway     : 192.168.0.1
  5 : RARP Protocol       : DISABLE
  6 : DHCP/BOOTP Protocol: DISABLE
  7 : Auto IP Address     : DISABLE
  8 : DNS Server(Pri.)    : 0.0.0.0
  9 : DNS Server(Sec.)    : 0.0.0.0
 10 : root Password       : "*******"
 11 : Auto Discovery Setup
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 11

 No.  Message                Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : Network PnP            : ENABLE
  2 : Rendezvous             : ENABLE
  3 : Printer Name           : "ML849C9B"
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SNMP設定画面

```
Please select(1-99)? _2

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : SysContact                 : ""
  2 : SysName                    : ""
  3 : SysLocation                : ""
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

NetBEUI設定画面

```
Please select(1-99)? _5

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : NetBEUI Protocol : ENABLE
  2 : Computer Name     : "ML849C9B"
  3 : Workgroup Name    : "PrintServer"
  4 : Comment           : "EthernetBoard
                                  MLETB12"

  5 : Setup WINS
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _5

 No.  Message                Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : WINS Server (Pri.)     : 0.0.0.0
  2 : WINS Server (Sec.)     : 0.0.0.0
  3 : Scope ID               : ""
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

printer trap設定画面

```
Please select(1-99)? _6

 No.  Message                  Value (level.2)
---------------------------------------
  1 : Prn-Trap Community     : "public"
  2 : Setup TCP#1 trap
  3 : Setup TCP#2 trap
  4 : Setup TCP#3 trap
  5 : Setup TCP#4 trap
  6 : Setup TCP#5 trap
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _2

 No.  Message                  Value (level.3)
---------------------------------------
  1 : TCP#1 Trap Enable      : DISABLE
  2 : Printer Reboot Trap    : DISABLE
  3 : Receive Illegal Trap   : DISABLE
  4 : Online Trap            : DISABLE
  5 : Offline Trap           : DISABLE
  6 : Paper Out Trap         : DISABLE
  7 : Paper Jam Trap         : DISABLE
  8 : Cover Open Trap        : DISABLE
  9 : Printer Error Trap     : DISABLE
 10 : TCP#1 Trap Address     : 0.0.0.0
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SMTP(E-Mail)設定画面

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                  Value (level.2)
---------------------------------------
  1 : SMTP Transmit           : DISABLE
  2 : SMTP Receive            : DISABLE
  3 : SMTP Server Name        : ""
  4 : SMTP Port Number        : 25
  5 : E-mail Address          : ""
  6 : Reply-To Address        : ""
  7 : Event to Address 1
  8 : Event to Address 2
  9 : Event to Address 3
 10 : Event to Address 4
 11 : Event to Address 5
 12 : Additional Info
 13 : Comment line 1          : ""
 14 : Comment line 2          : ""
 15 : Comment line 3          : ""
 16 : Comment line 4          : ""
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                  Value (level.3)
---------------------------------------
  1 : To Address 1            : ""
  2 : Notify mode             : EVENT
  3 : Check time              : 24
  4 : Consumable Warning
  5 : Consumable Error
  6 : Maintenance Warning
  7 : Maintenance Error
  8 : Paper Warning
  9 : Paper Error
 10 : Printing Warning
 11 : Printing Error
 12 : HDD/Flash Memory
 13 : Print Result Warning
 14 : Print Result Error
 15 : Other Error
 16 : Interface Warning
 17 : Interface Error
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _12

 No.  Message                  Value (level.3)
---------------------------------------
  1 : Printer Model           : OFF
  2 : Network Interface       : OFF
  3 : Serial Number           : OFF
  4 : Asset Number            : OFF
  5 : System Name             : OFF
  6 : System Location         : OFF
  7 : IP Address              : OFF
  8 : Ethernet Address        : OFF
  9 : Computer Name           : OFF
 10 : Print URL               : OFF
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

Maintenance設定画面

```
Please select(1-99)? _9

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : Web Service             : ENABLE
  2 : Web(IPP) Port Number    : 80
  3 : Telnet Service          : ENABLE
  4 : FTP Service             : ENABLE
  5 : SNMP Service            : ENABLE
  6 : LAN Scale               : NORMAL
  7 : DefaultTTL              : 255
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

printer port設定画面

```
Please select(1-99)? _10

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : BOJ String              : ""
  2 : EOJ String              : ""
  3 : BOJ String(KANJI)       : ""
  4 : EOJ String(KANJI)       : "\x04"
  5 : Printer Type            : PS
  6 : TAB Size   (char.)      : 8
  7 : Page Width (char.)      : 78
  8 : Page Length(line)       : 64
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

IP Filtering設定画面

```
Please select(1-99)? _12

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : IP Filtering            : DISABLE
  2 : IP Address range 1
  3 : IP Address range 2
  4 : IP Address range 3
  5 : IP Address range 4
  6 : IP Address range 5
  7 : IP Address range 6
  8 : IP Address range 7
  9 : IP Address range 8
 10 : IP Address range 9
 11 : IP Address range 10
 12 : Admin IP Address        : 0.0.0.0
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

2 Macintosh ソフトウェア

Webブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.5.0以上、SafariもしくはNetscape Navigator Ver.7.0以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.xの場合は、[Explorer]メニューの[環境設定...]を選択し、[Webブラウザ]-[セキュリティ]-[このゾーンのセキュリティレベル：]を「中」に設定します。

Netscape Navigator 4.xの場合は、[編集]メニューの[設定]-[詳細]-[すべてのCookieを受け付ける]に設定します。

Netscape Navigator 6.x～7の場合は、[編集]メニューの[設定]-[プライバシーとセキュリティ]-[Cookie]-[すべてのCookieを有効にする]に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	：C5200n
プリンタのIPアドレス	：192.168.0.2
イーサネットアドレス	：00:80:87:84:9C:9B
Webブラウザ	：Microsoft Internet Explorer Ver.5.2

イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

起動します

❶ Webブラウザを起動します。

❷ [アドレス]にURL「http://プリンタのIPアドレス/」を入力し、Enterキーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IPアドレスに1桁または2桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

[プリンタステータス]画面の[ステータス更新]ボタンを有効にするにはWebブラウザで次の設定が必要です。

Microsoft Internet Explorer5.0Jの場合は、[Explorer]メニューの[環境設定...]を選択し、[Webブラウザ]-[詳細設定]-[キャッシュ]-[ページの更新：]を「常に」に設定します。

Netscape Navigator4.04Jの場合は、[編集]メニューの[設定]を選択し、[詳細]-[キャッシュ]-[キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較]を[セッション毎]に設定します。
設定の変更直後にWebブラウザの大きさを変更すると、[セキュリティ情報]ダイアログが表示されることがあります。その場合は、ダイアログの中の[次回もこの警告を表示する]のチェックを外してください。

設定します

注 Webブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶ [ログイン]をクリックします。

❷ [ユーザーID]に「root」、[パスワード]に現在のパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

"192.168.0.2" に接続：
ユーザー ID: root
パスワード：······
領域： C5200n
パスワードを保存する キャンセル OK

注 パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。
イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

❸ 必要な設定をした後、[送信]をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、[Accepted]が表示されます。

パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［ログイン］をクリックします。

❷［ユーザーID］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。
イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（141ページ参照）

❸［メンテナンス］タブをクリックします。

❹［パスワード設定］をクリックします。

❺ [新しいパスワードの入力]に新しいパスワードを入力し、[新しいパスワードの再入力]に再度新しいパスワードを入力します。

注
- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは0～15桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

❻ [送信]をクリックします。

新しいパスワードが設定されると、[Accepted]が表示されます。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源のOFF/ONは必要ありません。

このパスワードはTELNET、AdminManagerのパスワードと共通です。ここでパスワードを変更すると、TELNET、AdminManagerのパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］

プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されているIPアドレスも確認することができます。

［プリンタ情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク情報］

ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［プリンタ情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［印刷メニュー］

コピー枚数、自動トレイ切り替え、モノクロ印刷速度、印刷品質、印刷位置等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［メディアメニュー］

各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［カラーメニュー］

色の濃度補正、色の位置ずれ補正等を設定できます。

［プリンタ構成メニュー］

パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［インタフェースメニュー］

ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［メモリメニュー］

受信バッファサイズの設定。受信バッファ中のデータ消去を実行します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［ネットワーク情報］

ネットワークの設定情報を確認することができます。

［一般設定］

ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。

1）System Contact ......
管理者への連絡先記載エリア

2）System Name ....
プリンタの名称記載エリア

3）System Location .....
プリンタの置き場所記載エリア

［TCP/IP］

TCP/IPに関する情報を設定できます。

［NetBEUI/WINS］

NetBEUI/WINSに関する情報を設定できます。

［Email設定］

プリンタに発生した事象をEmailで通知する機能を設定できます。

［SNMP Traps］

プリンタに発生した事象をSNMPで通知する機能を設定できます。

［IPP］

IPP印刷をする機能を設定できます。

ジョブリスト　タブ

［ジョブキュー］

プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

[設定ページの印刷]

メニューマップ、ネットワークの設定情報(Network Information)、デモページを印刷します。メニューマップ、ネットワークの設定情報(Network Information)は一緒に印刷されます。デモページを上記印刷と同時に印刷させることはできません。

[再起動/初期化]

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまでWebブラウザからアクセスしても、Web Pageは表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまでWebブラウザからアクセスしても、Web Pageは表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークカードの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、IPアドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Pageも表示できなくなってしまいます。

[操作パネルのロック]

操作パネル(オペレータパネル)の操作を禁止状態に設定します。

[サービスの設定]

ネットワーク上の各サービスを停止させることができます。ウィルスの発生によりプリンタが攻撃されるような場合には、この機能を使用して回避する必要があります。SNMPだけはなるべく「ENABLE」で使うようお願いします。

[LANの規模の設定]

ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つHUBを使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを1対1で接続する場合などに効果を発揮します。

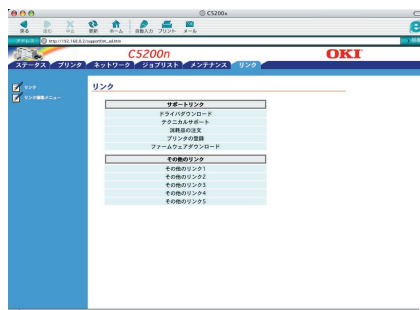
[IPフィルタリング]

TCP/IPによるアクセスを制限することができます。「IPアドレスでのアクセス制限機能(IPフィルタ)を使います」(153ページ)をご覧ください。「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能はIPアドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

[パスワード設定]

管理者のパスワードを変更します。初期状態でのパスワードはイーサネットアドレス下6桁です。

リンク　タブ

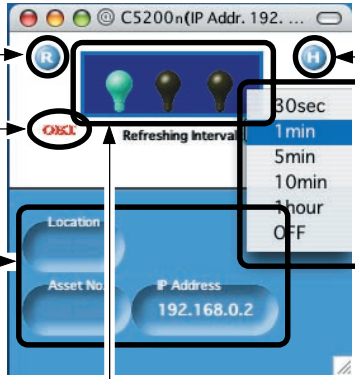
［リンク］

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］

管理者が好きなURLを設定できます。
サポートリンクを5件、その他リンクを5件登録できます。
URLは、http://も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

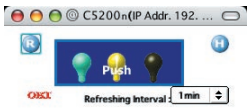
ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態をWebブラウザで確認できます。

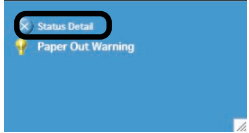
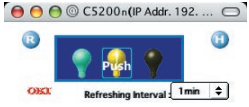
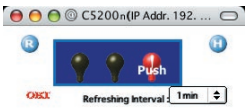
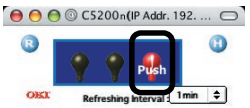
「Webブラウザ」(66ページ)の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタの状態は、3つのランプで表示されます。

	点　灯	消　灯
左のランプ	オンライン	オフライン
中央のランプ	軽障害(印刷は可能)	軽障害なし
右のランプ	重障害(印刷は不可能)	重障害なし

表示例

〈トレイに用紙がない場合〉

中央のランプをクリックすると、ランプが示す状態の詳細が表示されます。

[×]ボタンをクリックすると、状態の詳細は消えます。

〈カバーが開いている場合〉

右のランプをクリックすると、ランプが示す状態の詳細が表示されます。

[×]ボタンをクリックすると、状態の詳細は消えます。

3 いろいろな用紙に印刷するための設定

- この章では、Windowsでは[ワードパッド]、Mac OS Xでは[テキストエディット]を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

メモ 使用できるはがき・封筒の種類については、「使用できる用紙」(セットアップ編)をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

はがき、往復はがき、封筒はマルチパーパストレイから印刷することができます。

詳しくは「7　印刷します」(セットアップ編)の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

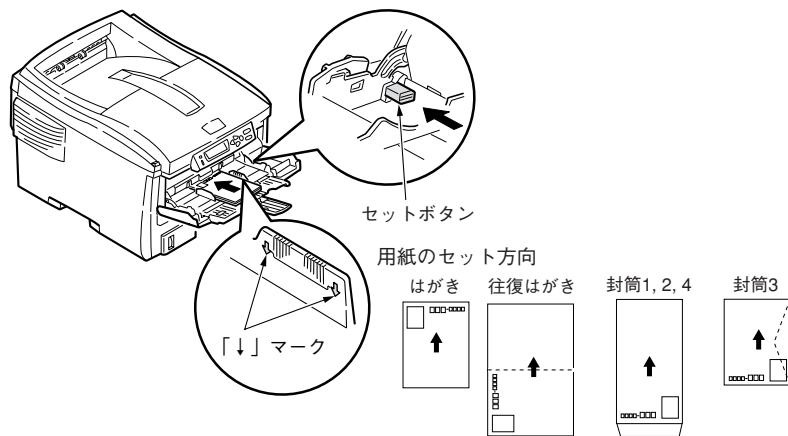
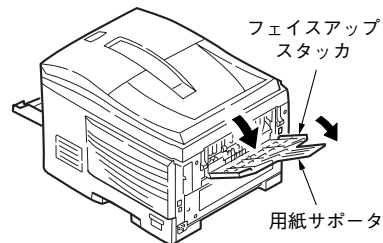
メモ

- マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「7　印刷します」(セットアップ編)の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。
- はがき、往復はがき、封筒は用紙カセットからの印刷や、両面印刷(オプション)はできません。
- 印刷速度は遅くなります。

セットボタン

「↓」マーク

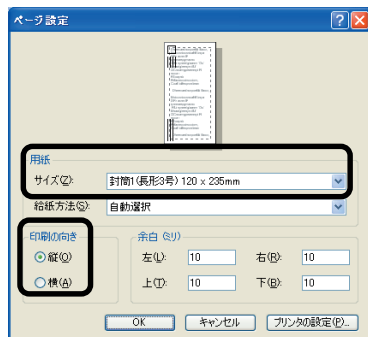
用紙のセット方向

はがき　往復はがき　封筒1, 2, 4　封筒3

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 操作パネルで用紙サイズを設定します。(セットアップ編 31 ページを参照)

4 アプリケーションを起動します。

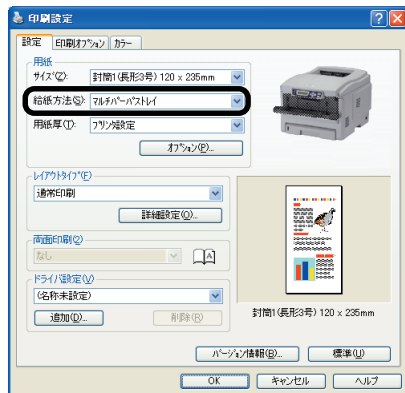
印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

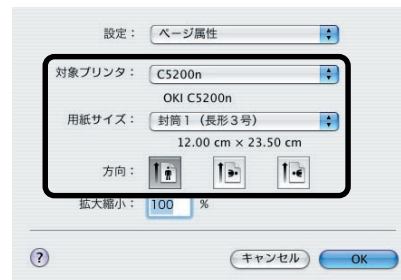
Windowsプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒1］～［封筒4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒1］～［封筒4］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

❺［給紙］パネルで［マルチパーパストレイ］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

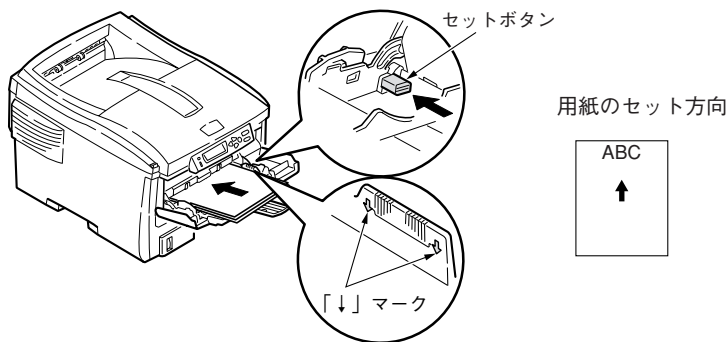
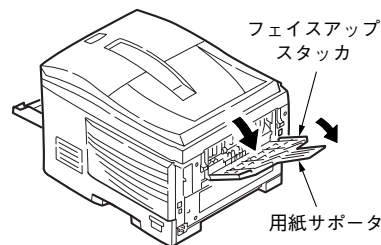
ラベル紙、OHPシートに印刷したい

メモ　使用できるラベル紙・OHPシートの種類については、「使用できる用紙」（セットアップ編）をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

ラベル紙、OHP シートはマルチパーパストレイから印刷することができます。
詳しくは「7　印刷します」（セットアップ編）の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

メモ
- マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「7　印刷します」（セットアップ編）の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。
- ラベル紙、OHPシートは用紙カセットからの印刷や、両面印刷（オプション）はできません。
- 印刷速度は遅くなります。

用紙のセット方向

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 操作パネルで用紙サイズを設定します。（セットアップ編31ページを参照）

4 操作パネルでメディアタイプを設定します。

❶ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、［MPトレイ　メディアタイプ］を表示します。

❹「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、［ラベルシ］または［OHP］を表示します。

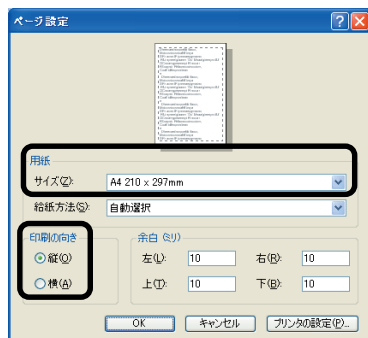
❻「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

5 アプリケーションを起動します。

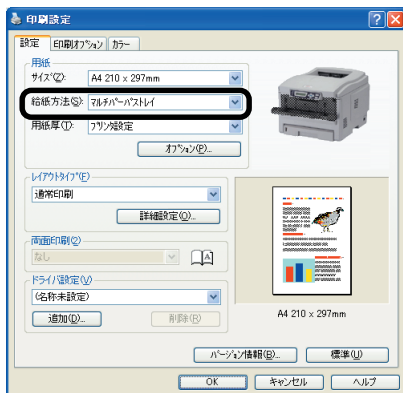
印刷したいファイルを開きます。

6 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

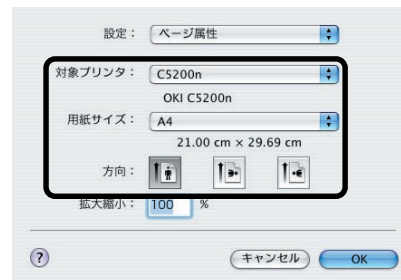
Windowsプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［A4］または［レター］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［A4］または［レター］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

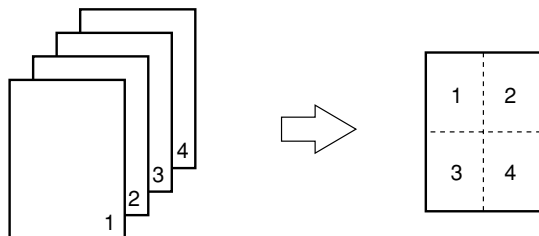
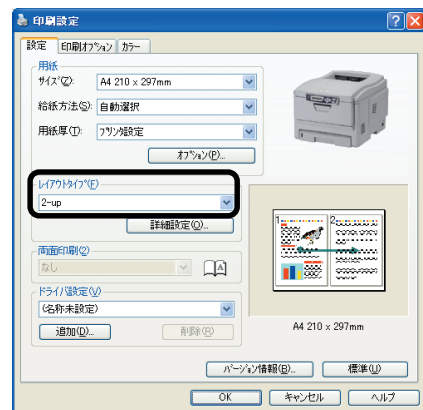
❺［給紙］パネルで［マルチパーパストレイ］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

4 便利な印刷機能

- この章では、Windowsでは[ワードパッド]、Mac OS Xでは[テキストエディット]を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

複数ページを1枚に印刷したい

複数ページのデータを1枚の用紙に縮小して印刷できます。

・この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
・アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[レイアウトタイプ]で[n-up](nは1枚に印刷するページ数)を選択します。

❺ [詳細設定]をクリックし、必要に応じて[枠線]、[ページ配置]、[とじ代]を設定します。とじ代は上下左右に0〜30mmまで設定できます。

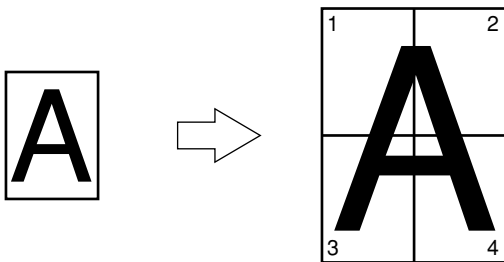
Mac OS Xプリンタドライバ

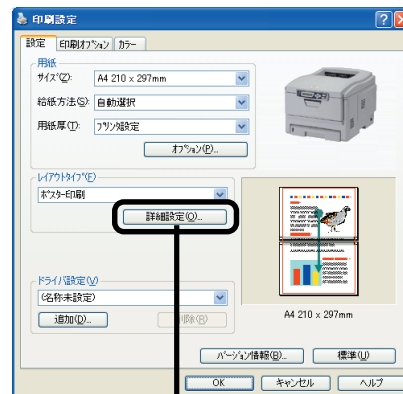
❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [レイアウト]パネルの[ページ数/枚]、[レイアウト方向]、[枠線]を選択します。

複数枚に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。

- Windowsプリンタドライバのみで利用できます。
- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003で[ポスター印刷]が動作しない場合は、[プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダの[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]-[詳細設定]-[プリントプロセッサ]で[MLHCPP3]を選択してください。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP/Server 2003では[詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [設定]タブの[レイアウトタイプ]で[ポスター印刷]を選択します。

❺ [詳細設定]をクリックし、必要に応じて[拡大]、[トンボ]、[オーバーラップ]などを設定できます。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ・長尺印刷）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- 長さが355.6mmを超える用紙の印刷（長尺印刷）は、フェイスアップで排出してください。
- 用紙サイズは縦長に設定し、プリンタに縦長にセットしてください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 長さが355.6mmを超える用紙の印刷品位は保証できません。
- マルチパーパストレイから給紙する場合、用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- 用紙カセット（トレイ1、トレイ2）から給紙する場合は、プリンタ側の「メディアメニュー」の「トレイ1　ヨウシサイズ」または「トレイ2　ヨウシサイズ」を「カスタム」に設定する必要があります。
- WindowsNT4.0プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 幅が100mm未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- 「給紙オプション」画面の［自動トレイ切り替え］は、デフォルト設定では有効（チェック有り）になっています。印刷中に用紙が無くなると、別トレイから給紙することがあります。カスタムサイズ用紙を特定のトレイのみから印刷するときは、無効（チェックを外す）にしてください。
- Mac OS X 10.0～10.2.3では利用できません。

［設定できるサイズ］

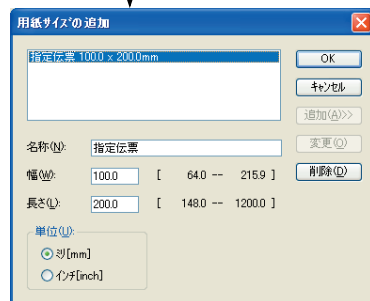
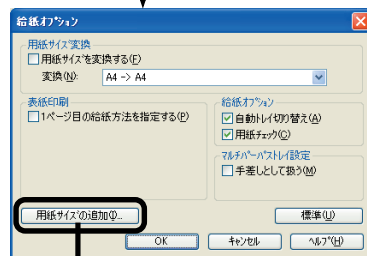
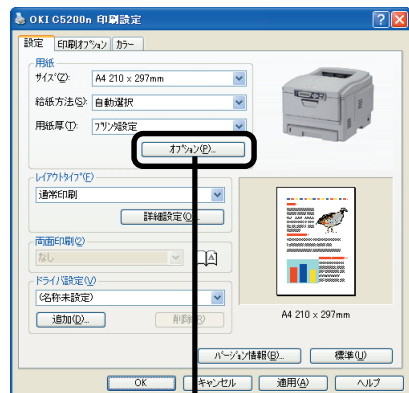
幅　：100～215.9mm
長さ：148～1200mm

［用紙カセットから給紙できるサイズ］

	トレイ1	トレイ2
幅	：105～215.9mm	148～215.9mm
長さ	：148～355.6mm	210～355.6mm

［両面印刷できるサイズ］

幅　：148～215.9mm
長さ：210～355.6mm

Windowsプリンタドライバ

❶[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。
(WindowsXPでは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]をクリックします。)

❷プロパティを開きます。

WindowsMe/98の場合
[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

WindowsXP/2000/Server2003の場合
[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

WindowsNT4.0の場合
[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。

❸[設定]タブの[オプション]をクリックします。

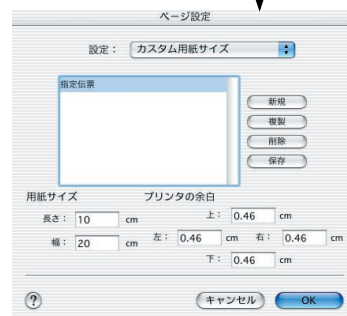
❹「給紙オプション」画面で[用紙サイズの追加]をクリックします。

❺「用紙サイズの追加」画面で[名称]、[幅]、[長さ]を入力します。

❻[追加]をクリックします。

作成した用紙は、[設定]タブの[サイズ]リストの下の方に表示されます。合計32個まで定義できます。

Mac OS Xプリンタドライバ

注 Mac OS X 10.2.3以前のバージョンでは利用できません。

❶アプリケーションを起動します。

❷[ファイル]メニューの[ページ設定]を選択します。

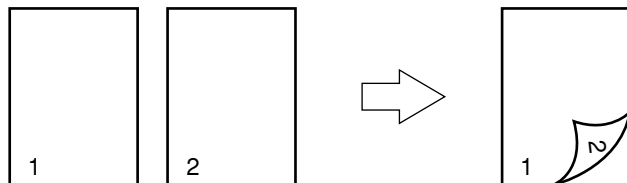
❸[カスタム用紙サイズ]パネルの[新規]をクリックします。

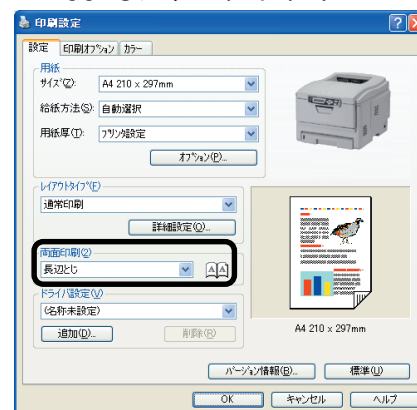
❹「カスタム用紙サイズ編集」画面で、[カスタム用紙サイズの名前]、[幅]、[長さ]を入力します。

❺[保存]をクリックします。

作成した用紙は[ページ属性]パネルの[用紙サイズ]リストの下の方に表示されます。

両面印刷したい

用紙の両面に印刷することができます。

- オプションの両面印刷ユニットが必要です。
- 両面印刷する場合は、64MBのメモリの増設を推奨します。
- プリンタドライバで両面印刷ユニットを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「両面印刷ユニット」（セットアップ編）をご覧ください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 両面印刷できる用紙サイズはA4、A5、B5、レター、リーガル(13インチ)、リーガル(13.5インチ)、リーガル(14インチ)、エグゼクティブおよびカスタムサイズです。A6用紙は使用できません。
- 両面印刷できるカスタムサイズの幅の長さの範囲については、「任意の用紙サイズに印刷したい」(84ページ)をご覧ください。
- 両面印刷できる用紙の厚さは、連量55kg〜90kg(64〜105g/m^2)です。それ以外の厚さでは紙づまりの原因になりますので使えません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[両面印刷]で[長辺とじ]または[短辺とじ]を選択します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [両面印刷]パネルで[長辺とじ]または[短辺とじ]を選択します。

モノクロ(白黒)を高速で印刷したい

モノクロ(白黒)ページを高速(24ページ/分)で印刷します。
操作パネルでは4種類の設定ができます。

プリンタドライバでの設定方法

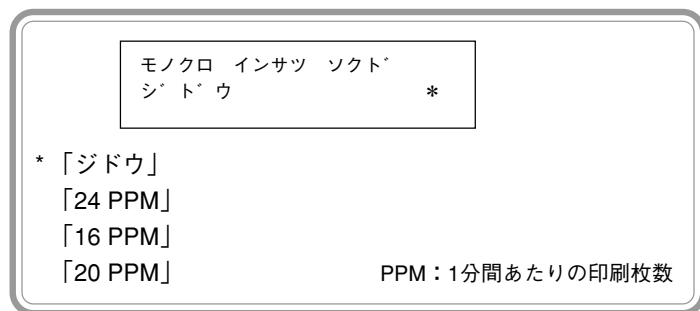
プリンタドライバでの設定方法は、「モノクロ(白黒)で印刷したい」(120ページ)をご覧ください。モノクロを高速(24ページ/分)で印刷することができます。

操作パネルでの設定方法

操作パネルでモノクロ印刷速度を設定します。

```
モノクロ　インサツ　ソクド゛
シ゛ ト゛ ウ　　　　　　　*
```

* 「ジドウ」
「24 PPM」
「16 PPM」
「20 PPM」

PPM：1分間あたりの印刷枚数

❶「メニュー+」スイッチを数回押し、[インサツ　メニュー]を表示します。

❷「設定」スイッチを押します。

❸「メニュー+」スイッチを数回押し、[モノクロ　インサツ　ソクド]を表示します。

❹「設定」スイッチを押します。

❺「メニュー+」スイッチまたは「メニュー−」スイッチを数回押し、目的の値を表示します。

❻「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「*」を付けます。

❼「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

〈「ジドウ」の場合〉
印刷速度とイメージドラム寿命がバランス良く動作するよう制御します。
通常は[ジドウ]のままご利用ください。ジョブの先頭がモノクロページの場合に20PPMで印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると16PPMに印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。

〈「24PPM」の場合〉
モノクロの大量印刷に適しています。ジョブの先頭がモノクロページの場合に24PPMで印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると16PPMに印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。[ジドウ]、[16PPM]、[20PPM]と比較し、モノクロ・カラーページが切り替わる際の待ち時間が長くなります。

〈「16PPM」の場合〉
カラーの大量印刷に適しています。モノクロ・カラーページいずれの場合も常に16PPMで印字しますのでモノクロ・カラーページの切り替わる際の待ち時間はありませんが、カラー(YMC)イメージドラムの寿命が短くなります。

〈「20PPM」の場合〉
1つのジョブ内でカラーページの後にモノクロページを大量に含むデータを印刷する場合に適しています。モノクロページは常に20PPM、カラーページは常に16PPMで印刷します。モノクロ・カラーページが切り替わる際に待ち時間が発生しますが、[ジドウ]、[24PPM]、[16PPM]と比較し、カラー(YMC)イメージドラムの寿命を延ばすことができます。

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ(トレイ1、トレイ2(オプション)、マルチパーパストレイ)を自動的に選択して印刷できます。

- 必ず操作パネルでトレイ1、トレイ2(オプション)、マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは「印刷します」(セットアップ編)をご覧ください。
- メニュー設定の「MPトレイ　ノ　ツカイカタ」の初期値は、「シヨウシナイ」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ選択の対象になりません。

1 操作パネルで MP トレイ（マルチパーパストレイ）の使い方を設定します。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[インサツ　メニュー]を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[MPトレイ　ノ　ツカイカタ]を表示します。

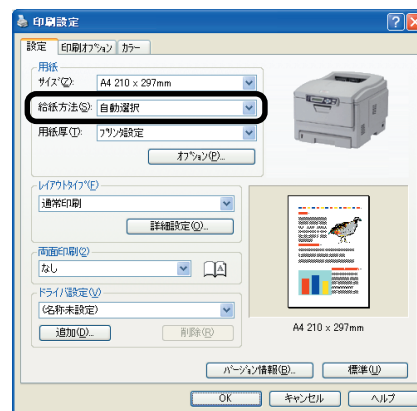
❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[ヨウシチガイ　ノ　トキ]を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

2 プリンタドライバで［給紙方法］を設定します。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[給紙方法]で[自動選択]を選択します。

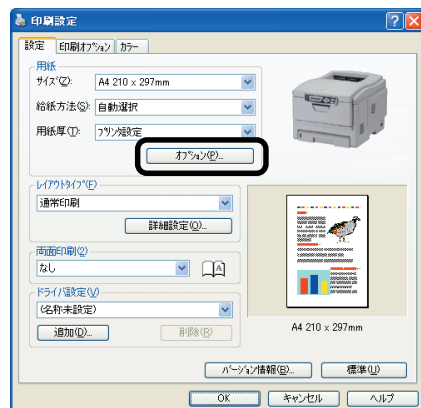
Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [給紙]パネルで[自動選択]を選択します。

表紙のみ別のトレイから給紙したい（表紙印刷）

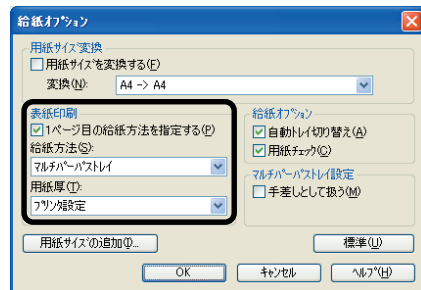
複数ページの印刷ジョブで１ページ目を別のトレイから給紙できます。１ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。

Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP/Server 2003では[詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [設定]タブの[オプション]をクリックします。

❺ [表紙印刷]の[１ページ目の給紙方法を指定する]にチェックを付け、[給紙方法]をメニューから選択します。必要に応じて用紙厚を設定します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ1、トレイ2(オプション)、マルチパーパストレイに同じ用紙をセットしている場合に、印刷中のトレイの用紙がなくなったら、他のトレイから継続して印刷することができます。

- 必ず操作パネルで、用紙カセットの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプと、マルチパーパストレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。詳しくは「印刷します」(セットアップ編)をご覧ください。
- メニュー設定の「MPトレイ　ノ　ツカイカタ」の初期値は、「シヨウシナイ」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ切り替えの対象になりません。

1 操作パネルでMPトレイ（マルチパーパストレイ）の使い方を設定します。

❶ ＋ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、[インサツ　メニュー]を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ＋ 「メニュー＋」スイッチまたは − 「メニュー−」スイッチを数回押し、[MPトレイ　ノ　ツカイカタ]を表示します。

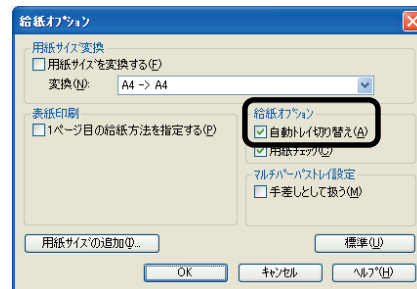
❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋ 「メニュー＋」スイッチまたは − 「メニュー−」スイッチを数回押し、[ヨウシチガイ　ノ　トキ]を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

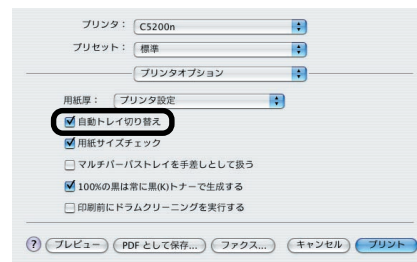
2 プリンタドライバで［自動トレイ切り替え］を設定します。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[オプション]をクリックします。

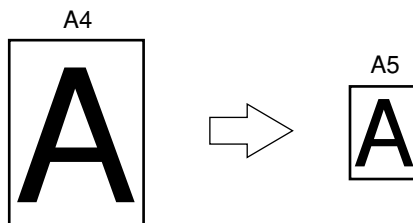
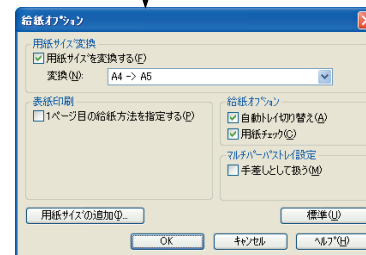
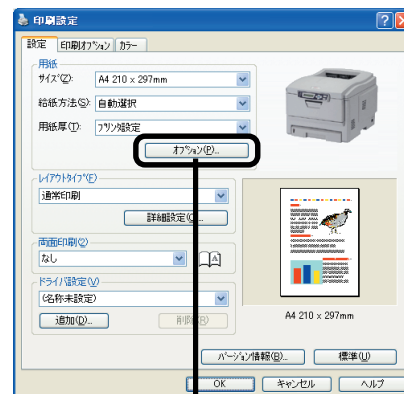
❺ [自動トレイ切り替え]にチェックを付けます。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [プリンタオプション]パネルの[自動トレイ切り替え]にチェックを付けます。

用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

・アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
・Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。

Windowsプリンタドライバ

❶アプリケーションを起動します。

❷[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

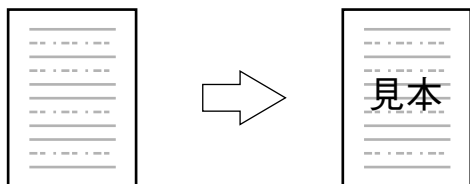
❸[プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

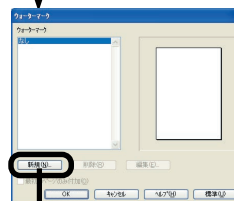
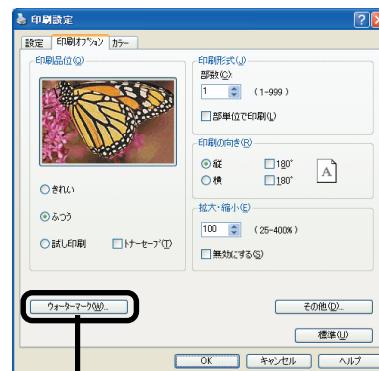
❹[設定]タブの[サイズ]で編集する用紙サイズを選択します。

❺[オプション]をクリックします。

❻[用紙サイズを変換する]にチェックを付け、[変換]で印刷したい用紙サイズを選択します。

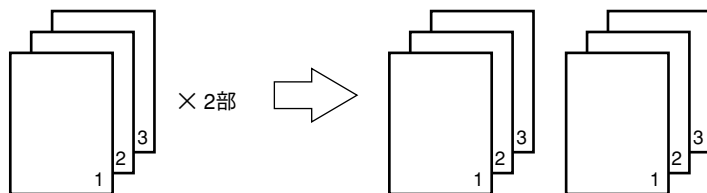
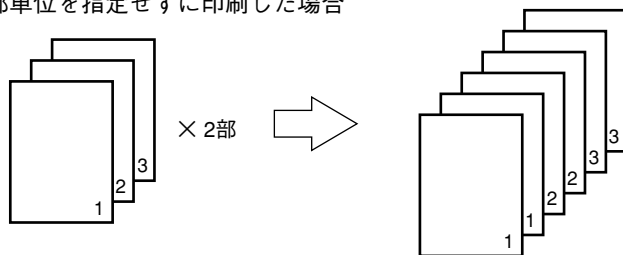
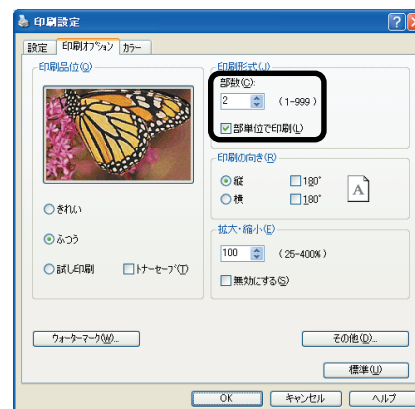
ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003で［ウォーターマーク（スタンプ）印刷］が動作しない場合は、［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C5200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHCPP3］を選択してください。

Windowsプリンタドライバ

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）
4. ［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。
5. ［新規］をクリックします。
6. 「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。
7. ［OK］をクリックします。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリに蓄えて部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

・印刷ジョブを蓄えるメモリの容量が不足した場合、[チョウアイエラー]を表示して一部のみ印刷を行います。「オンライン」スイッチを押すとワーニング表示は消えます。
・アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP/Server 2003では[詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [印刷オプション]タブで[部数]に印刷部数を入力し、[部単位で印刷]にチェックを付けます。

Mac OS Xプリンタドライバ

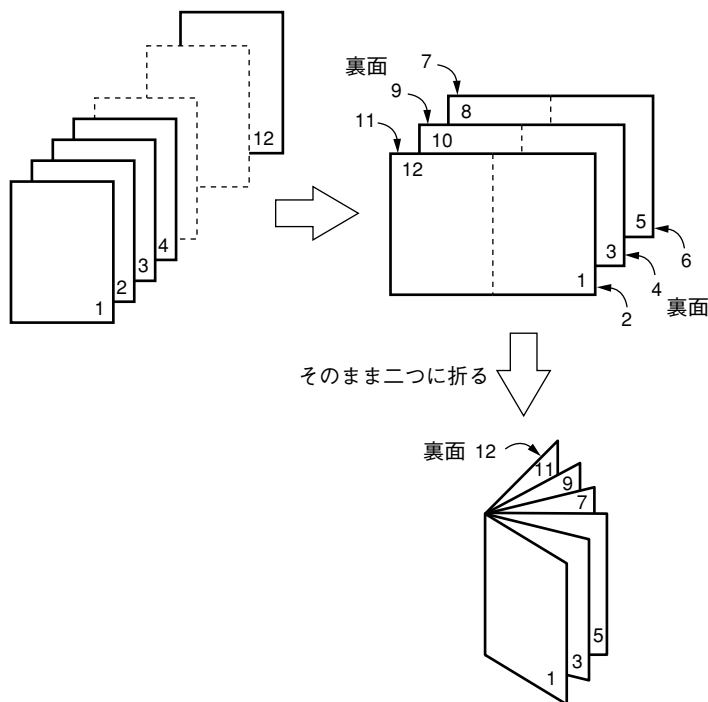
❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [印刷部数と印刷ページ]パネルの[丁合い]にチェックを付け、[部数]に印刷部数を入力します。

小冊子を作りたい（製本印刷）

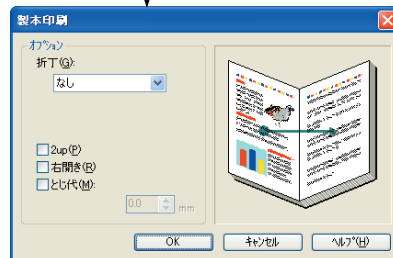
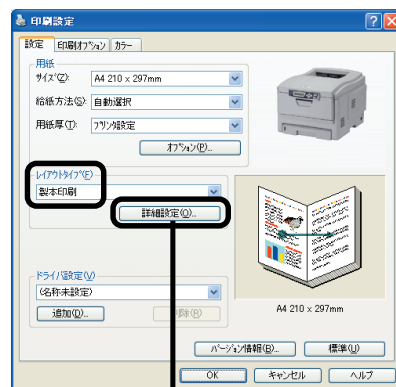
パンフレットのような小冊子を作成できます。

- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。
- オプションの両面印刷ユニットが必要です。
- プリンタドライバで両面印刷ユニットを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「両面印刷ユニット」（セットアップ編）をご覧ください。

Windowsプリンタドライバ

- WindowsXP/2000/NT4.0 /Server2003で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003で[製本印刷]が選択できない場合は、[プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダの[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]-[詳細設定]-[プリントプロセッサ]で[MLHCPP3]を選択してください。

1. アプリケーションを起動します。
2. [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。
3. [プロパティ]（WindowsXP/Server 2003では[詳細設定]）をクリックします。
   （Windows2000では、この操作は必要ありません。）
4. [設定]タブの[レイアウトタイプ]で[製本印刷]を選択します。
5. [詳細設定]をクリックし、必要に応じて[折丁]、[2up]、[右開き]、[とじ代]を設定します。

   折丁
   　製本するページの単位です。

   右開き
   　小冊子が右開きになるよう印刷します。
6. [設定]タブの[サイズ]で用紙サイズを選択し、[オプション]をクリックして[用紙サイズを変換する]にチェックを付けて、[変換]で該当する値を選択します。

メモ （例） A4サイズの用紙を使用してA5サイズの小冊子を作る場合
[詳細設定]の[用紙サイズ]で[A4]を選択します。

高解像度で印刷したい

600×1200dpiの高解像度で印刷することができます。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷オプション]タブの[印刷品位]で[きれい]を選択します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

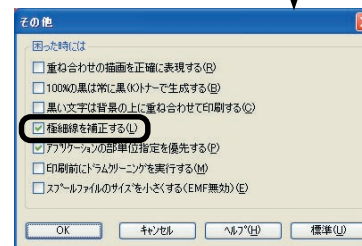
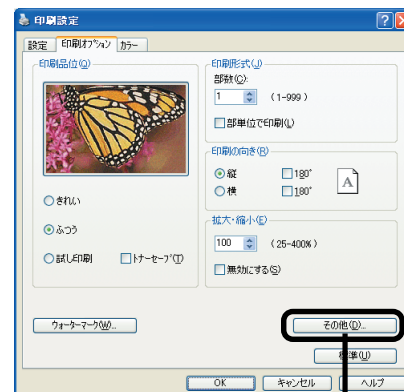
❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [印刷品質]パネルの[印刷品位]で[きれい]を選択します。

細線がかすれるのを防ぎたい

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。

アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

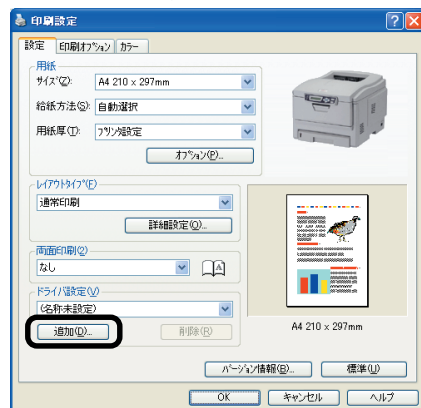
❹ [印刷オプション]タブの[その他]をクリックします。

❺ [極細線を補正する]にチェックを付けます。

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

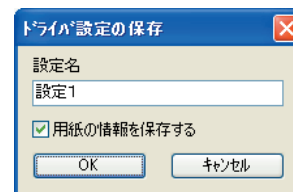
- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。
- WindowsNT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

Windowsプリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。
(WindowsXPでは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]をクリックします。)

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98の場合
[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

WindowsXP/2000/Server2003の場合
[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

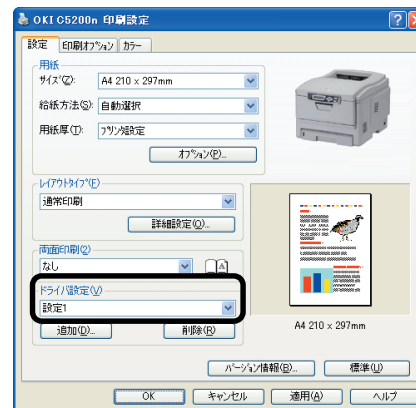
WindowsNT4.0の場合
[OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。

❸ レイアウトタイプ、印刷オプション、カラーなど各設定を変更します。

❹ [設定]タブの[ドライバ設定]で[追加]を選択します。

❺ [設定名]に設定の名前を入力し、[OK]をクリックします。

用紙情報を保存する
チェックを付けると、[設定]タブの[用紙]の設定も保存します。

最大14個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ アプリケーションを起動します。

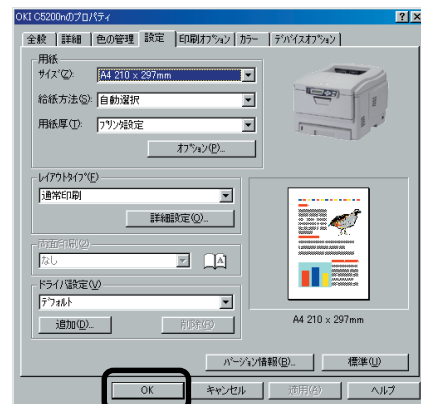
❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [ドライバ設定]で、使用する設定を選択し、[OK]をクリックします。

プリンタドライバのデフォルトを変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

WindowsNT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

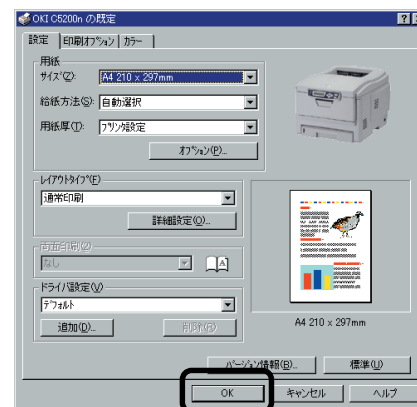
❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

WindowsXP/2000/Server2003プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。
（WindowsXPでは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]をクリックします。）

❷ [OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

WindowsNT4.0プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI C5200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。

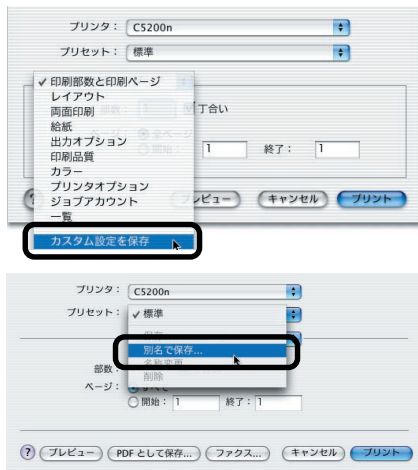
❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶アプリケーションを起動します。

❷[ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸各設定を変更します。

❹Mac OS X 10.1.5以前の場合は、[カスタム設定を保存]を選択します。

Mac OS X 10.2以降の場合は、[プリセット]で[別名で保存]を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、[OK]をクリックします。

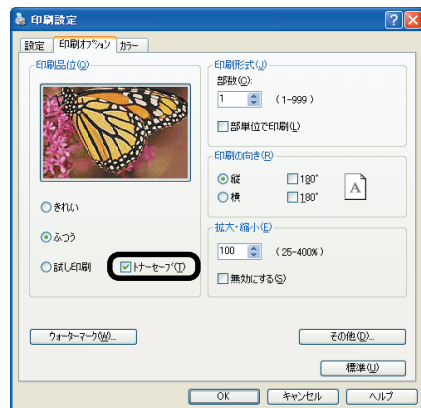
❺[キャンセル]をクリックします。

印刷時に[プリセット]で保存した設定名(Mac OS X 10.1.5以前の場合は[カスタム])を選択してください。

トナーをセーブして試し印刷したい

トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

100%黒の色には無効です。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷オプション]タブの[トナーセーブ]をチェックします。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [印刷品質]パネルで[トナーセーブ]にチェックを付けます。

メモ [トナーセーブ]と[オフィスドキュメント]の設定を有効/無効にした時の印刷の濃度の目安

[オフィスドキュメント]はプリンタドライバの[カラー]タブ、または[カラー]パネルで設定します。

例えば、シアン100%の色を印刷した時の濃度は表のようになります。数値が小さいほど、印刷結果は明るい感じになります。

✓：有効　ー：無効

トナーセーブ	オフィスドキュメント	印刷の濃度
ー	ー	100%
ー	✓	約95%(標準の設定)
✓	ー	約85%
✓	✓	約70%

実際のトナーセーブとオフィスドキュメントの設定による印刷の濃度の変化は、印刷する画像によって異なります。

写真やイラストをきれいに印刷したい

C5200nは、標準ではトナーの消費量を抑えつつ、読み易さを損なわない、一般的なオフィスドキュメントの印刷に適した設定になっています。
写真やイラストなどの画像を多く含んだドキュメントをよりきれいに印刷したい場合は、以下の設定を行ってください。

カラーモードで「カラー（推奨）」以外を選択したときは、「オフィスドキュメント」の機能は無効になります。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP/Server 2003では[詳細設定]）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [カラー]タブの[オフィスドキュメント]のチェックを外します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [カラー]パネルで[オフィスドキュメント]のチェックを外します。

5 カラーについて

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の3色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します（加法混色）。一方プリンタは白（白色光）に対して、「赤」「青」「緑」の3色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の4色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します（減法混色）。RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。

本プリンタでは、プリンタドライバのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

○：動作する
×：動作しない
－：機能なし
△：一部のOSバージョンやアプリケーションでは動作する

	ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞでのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ	Windowsの Image Color Matching (ICM)	ICCﾌﾟﾛﾌｧｲﾙを使用したｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ (ICM)	Macintoshの ColorSync	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ
Windowsﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ	○	×	－	－	○
Mac OS Xﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ	○	－	－	△	○

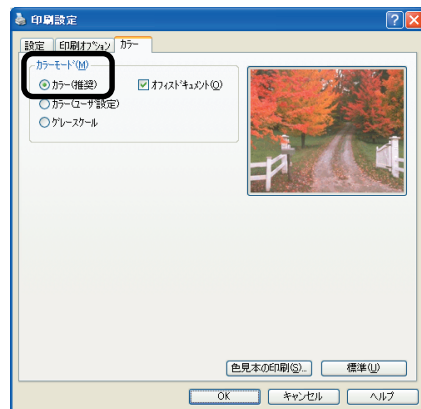
「Image Color Matching」、「Color Sync」を利用するには、アプリケーションが対応している必要があります。

5

カラーマッチングについて

簡単にカラーマッチングしたい

プリンタドライバでカラーマッチングを行います。RGBカラースペースの印刷データをプリンタのCMYKカラースペースに変更する際にカラーマッチング処理が適用されます。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(推奨)]を選択します。

[カラー(ユーザ設定)]にすると[カラー調整]、[黒の生成]、[明暗の調整]が設定できます。

カラー調整の選択肢はRGBカラースペースの印刷データに対して有効です。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [カラー]パネルの[カラーモード]で[カラー(推奨)]を選択します。

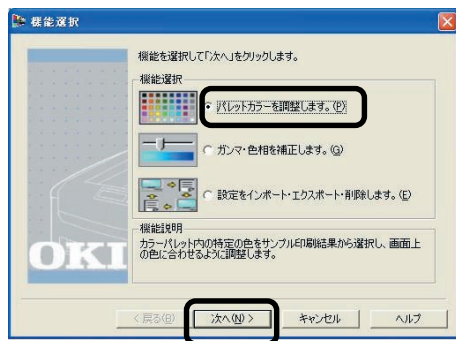
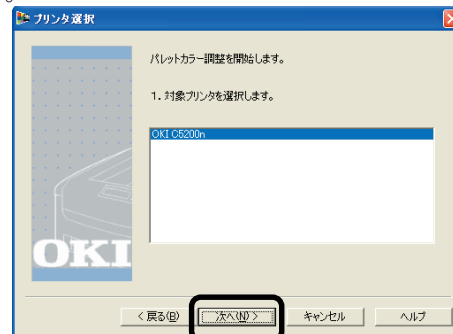
パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい(Windows)

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft ExcelやWordなどで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

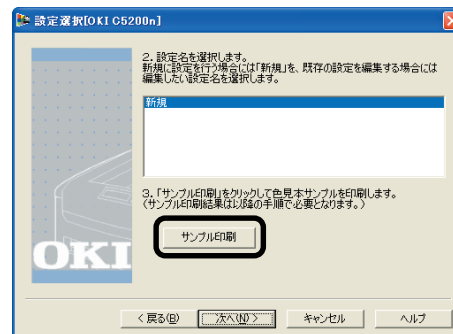
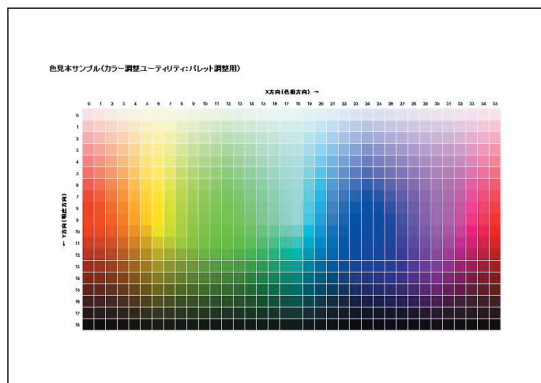
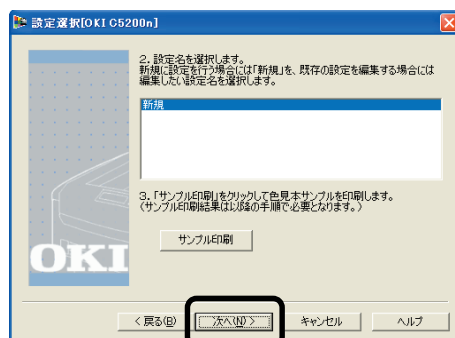
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。

1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

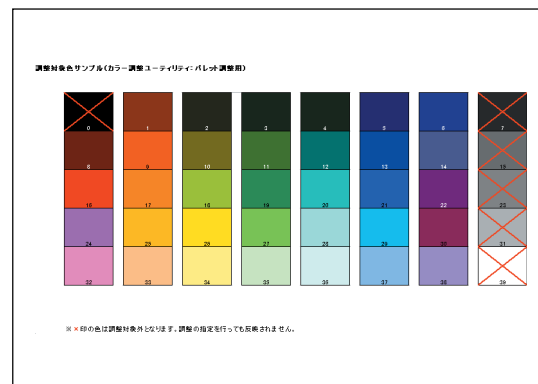
❷ [パレットカラーを調整します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

メモ インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

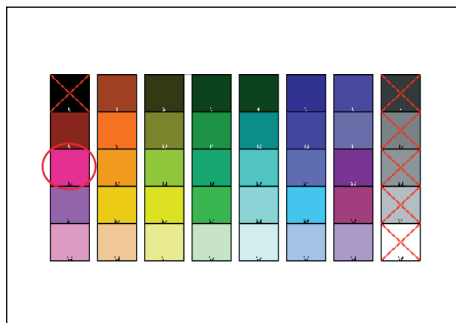
❹ 設定選択ページが表示されたら、リストボックスから設定を選択して[サンプル印刷]をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺ ［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻ ［テスト印刷］をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

×印がついている色は調整できません。

❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

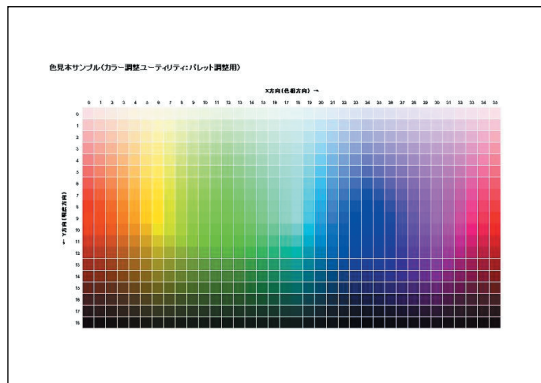
《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

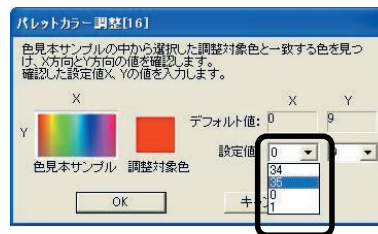
「調整値入力」画面が表示されます。

❾X値、Y値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

メモ　全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

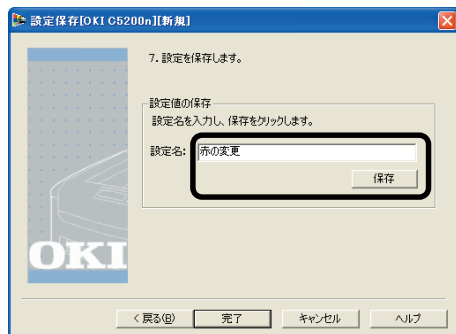
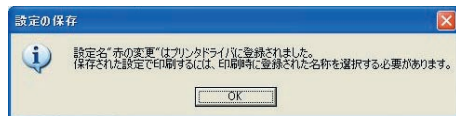
⑩「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X方向（色相）、Y方向（明度）の値（X値、Y値）を確認します。

⑪「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

⑫「調整値入力」画面で、⑩で確認したX値とY値を選択し、[OK]をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

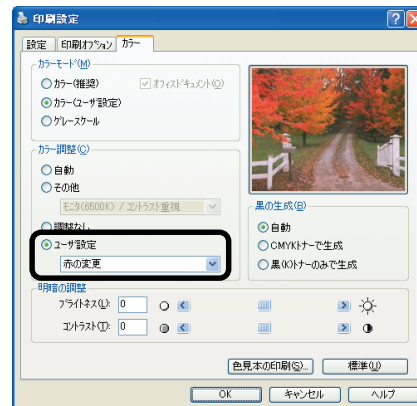
⑬[テスト印刷]をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認し、[次へ]をクリックします。

他にも調整したい色がある場合は、⑧～⑬を繰り返します。

⓮ 設定の名前を入力し、[保存]をクリックします。

⓯ [OK]をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了]をクリックしてください。

⓰ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(ユーザ設定)]を選択します。

❺ [カラー調整]で[ユーザー設定]にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了]をクリックしてください。

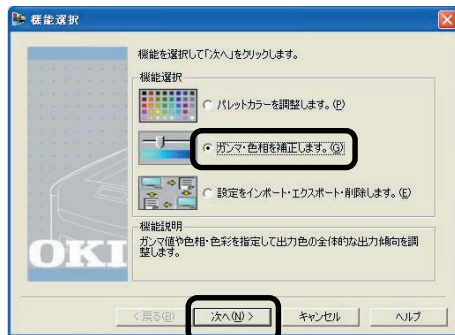
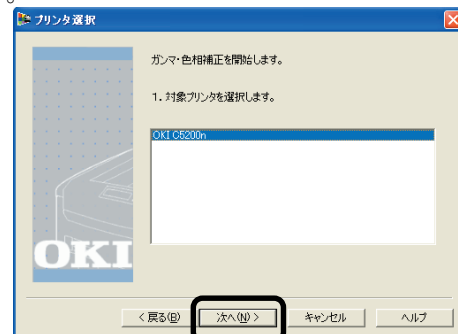
ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい(Windows)

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

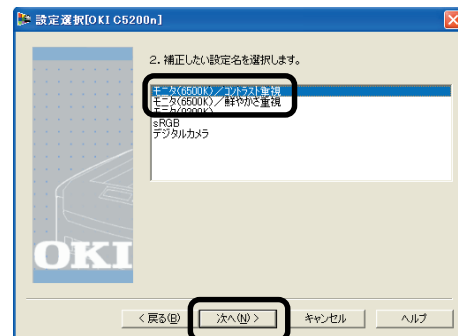
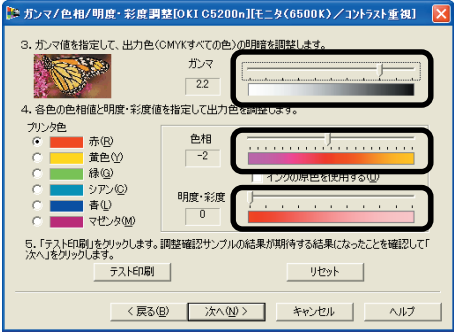
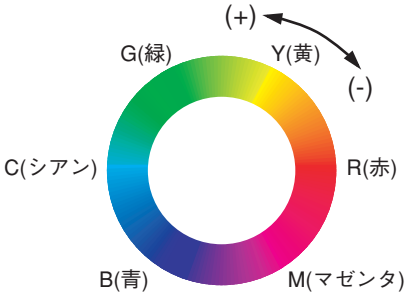
・カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
・プリンタドライバごとに設定を行ってください。
・テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
・プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
・カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。
・Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷[ガンマ・色相を補正します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、調整するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

メモ インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❹リストボックスから基準となるモードを選択し、[次へ]をクリックします。

❺ ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ
・ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相/明度用スライドバーで出力色を調整できます。
・[ガンマ]を左方向に調整するほど明るくなります。
・プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
・[色相]は色相環の順方向(+)または逆方向(−)に各色を調整します。例えば、Y(黄)のスライドバーを(+)方向に動かすとG(緑)に近づき、(−)方向に動かすとR(赤)に近づきます。

メモ [インクの原色を使用する]は、トナーの原色100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては[色相]スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン(C)	シアントナー100%
マゼンタ(M)	マゼンタトナー100%
イエロー(Y)	イエロートナー100%
赤(R)	マゼンタトナー100% ＋ イエロートナー100%
緑(G)	シアントナー100% ＋ イエロートナー100%
青(B)	シアントナー100% ＋ マゼンタトナー100%

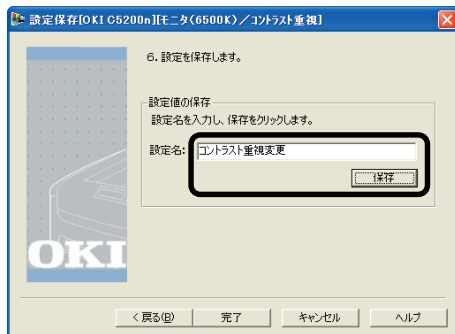
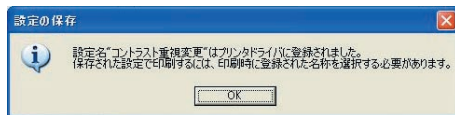
❻ [テスト印刷]をクリックします。

「調整確認サンプル」が印刷されます。

5

ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい（Windows）

❼ 調整結果を確認し、[設定]をクリックします。

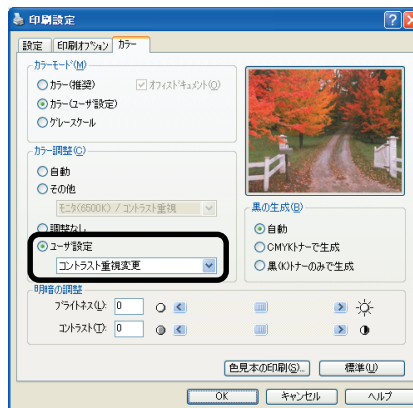
希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽ [保存]をクリックします。

❾ 設定の名前を入力し、[OK]をクリックします。

❿ [OK]をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[完了]をクリックしてください。

⓫ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(ユーザ設定)]を選択します。

❺ [カラー調整]で[ユーザー設定]にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了]をクリックしてください。

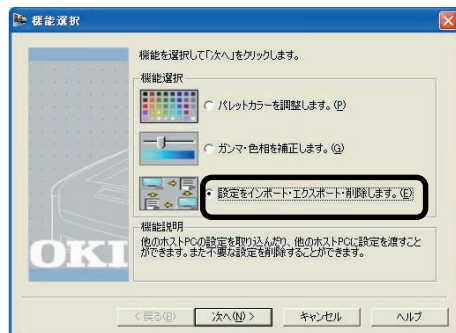
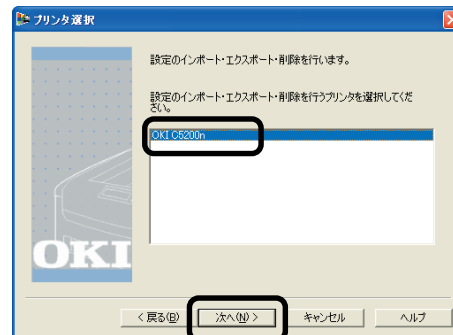
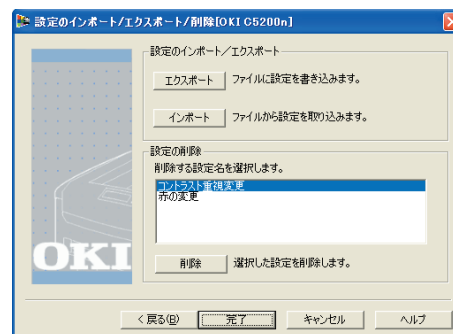
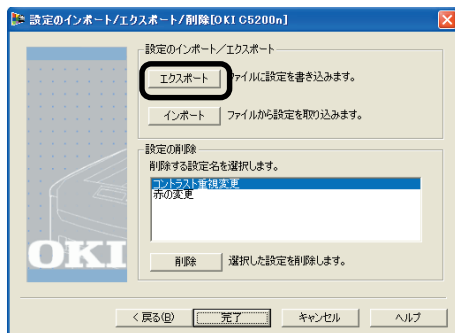
カラー調整の設定をファイルに保存したい（Windows）

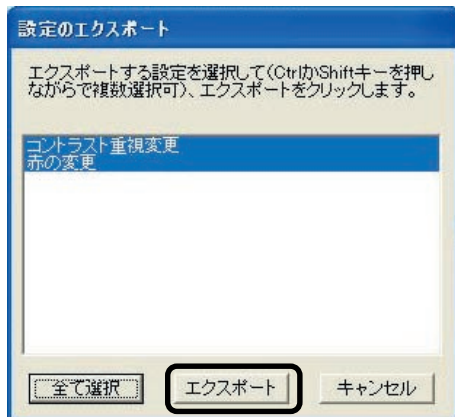
カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

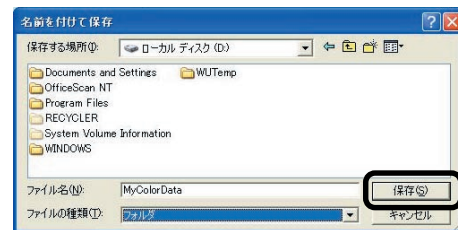
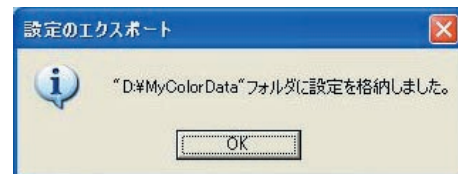
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶[スタート]-[プログラム]（WindowsXPでは[すべてのプログラム]）-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷[設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸設定を保存したいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

「設定のインポート/エクスポート/削除」画面が表示されます。

2 設定を保存します。

❶[エクスポート]をクリックします。

❷「設定のエクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、[エクスポート]をクリックします。

メモ Ctrlキー または Shiftキーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して[保存]をクリックします。

❹[OK]をクリックします。

❺[完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい(Windows)

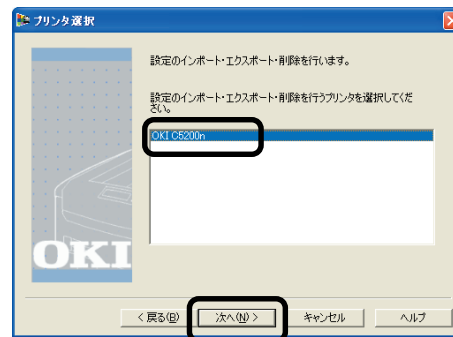
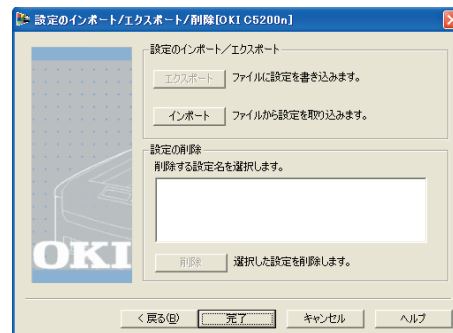
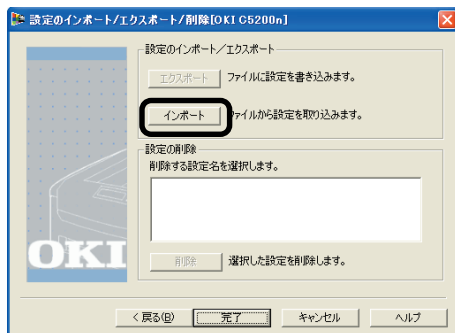
カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

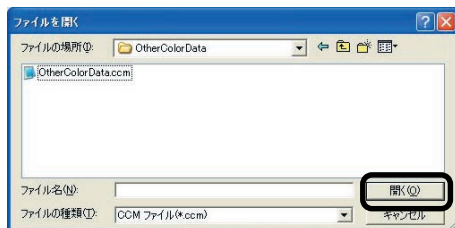
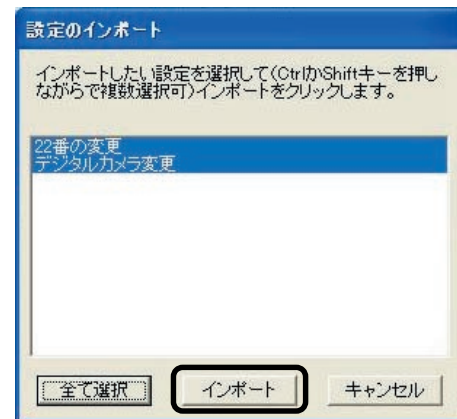
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。

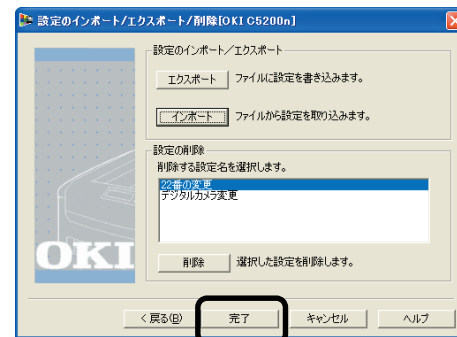
1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷[設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸設定を読み込みたいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

「設定のインポート/エクスポート/削除」画面が表示されます。

2 設定を読み込みます。

❶[インポート]をクリックします。

❷読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.CCM”ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

❸「設定のインポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、[インポート]をクリックします。

メモ Ctrlキーまたは Shiftキーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❹設定が読み込めたことを確認し、[完了]をクリックします。

カラー調整の設定を削除したい(Windows)

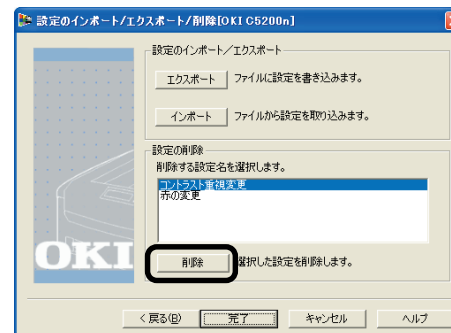
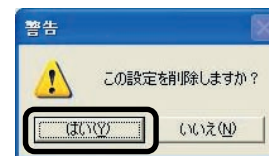
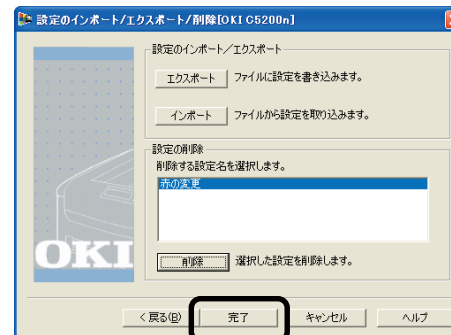
不要になったカラー調整を削除できます。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

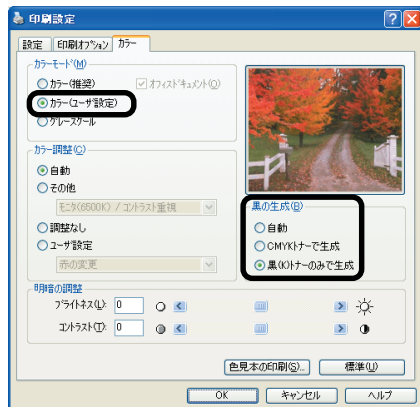
❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

❹ 削除したい設定をリストから選択し、[削除]をクリックします。

❺ [はい]をクリックし、設定を削除します。

❻ 設定が削除されたことを確認し、[完了]をクリックします。

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

Windowsプリンタドライバ

❶アプリケーションを起動します。

❷[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸[プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹[カラー]タブで[カラー(ユーザ指定)]を選択し、[黒の生成]から適当な項目を選択します。

黒の生成

- 自動
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- CMYKトナーで生成
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- 黒(K)トナーのみで生成
  黒トナーのみで黒を印刷します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶アプリケーションを起動します。

❷[ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸[カラー]パネルの[カラーモード]で[カラー(ユーザ設定)]を選択し、[黒の生成]から適当な項目を選択します。

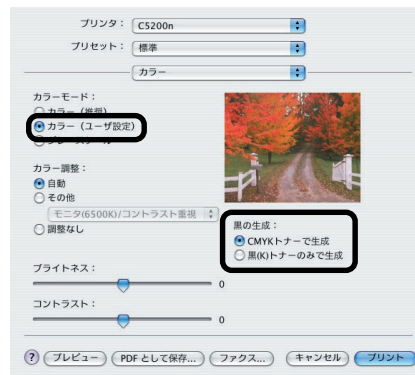
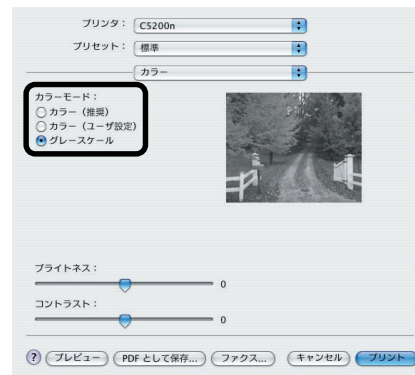
モノクロ(白黒)で印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール(階調のある白黒)で印刷します。

以下の設定を行なうとモノクロを高速に(24ページ/分)印刷することができます。

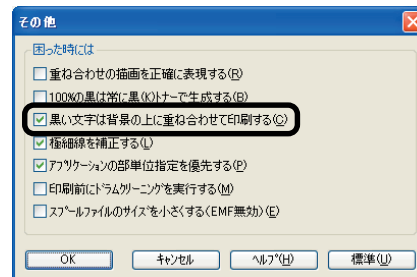
Windowsプリンタドライバ

1. アプリケーションを起動します。
2. [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。
3. [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)
4. [カラー]タブの[カラーモード]で[グレースケール]を選択します。

Mac OS Xプリンタドライバ

1. アプリケーションを起動します。
2. [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。
3. [カラー]パネルの[カラーモード]で[グレースケール]を選択します。

文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント）

黒100%の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ねあわせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 文字が黒100%でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
  例えば、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003でMicrosoft Officeアプリケーションを使用する場合、True Typeフォントを使用して大きな文字を印刷すると、アプリケーション側で文字をグラフィックイメージに置き換えるため、ブラックオーバープリントが効かないことがあります。この場合はプリンタ内蔵フォントを指定してください。
- 背景の色が濃い場合（トナー層厚として240%を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン50%、マゼンタ50%、イエロー50%の背景色の上に黒100%の文字を描画すると、トナー層厚は50+50+50+100=250%となり、240%を超えることになります。
- Mac OS Xプリンタドライバでは利用できません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server2003では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺ ［黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する］にチェックを付けます。

色見本印刷して希望色のRGB値を決めたい（Windows）

色見本印刷ユーティリティはプリンタでRGB色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのようなRGB値の指定を行えばよいかを確認することができます。

- Windows95、Macintoshでは利用できません。
- 色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。

1 色見本を印刷します。

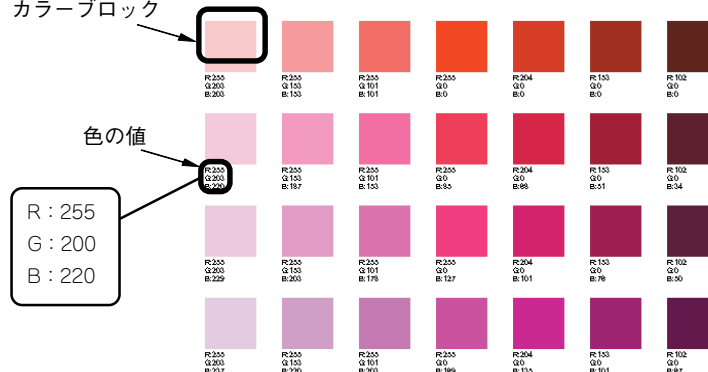
❶［スタート］-［プログラム］（Windows XPでは［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［色見本印刷ユーティリティ］-［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸プリンタを選択します。

❹［OK］または［印刷］をクリックします。

色見本が3ページ印刷されます。

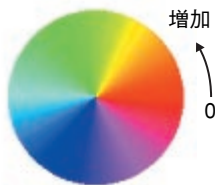
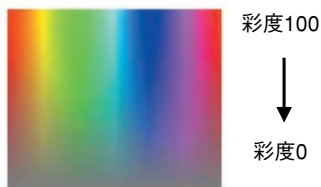
（サンプル）

メモ カラーブロックの下に表示されるRGB値は、カラーブロックのR（赤）、G（緑）、B（青）の色の成分量（0〜255）を表しています。

❺印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されているRGB値をメモします。

メモ 色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

❶[ファイル]メニューの[カスタム色見本]を選択します。

❷希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3つのバーを調整し、[OK]をクリックします。

色相：色相を変更します。0は赤を示し、値を増加すると緑方向へひと回りします。

彩度：鮮やかさを変更します。彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色（グレー）となります。

明度：濃さを変更します。明度が最大（100%）の場合には白、最も暗くなる（0%）と黒となります。

❸[ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❹プリンタを選択します。

❺[OK]または[印刷]をクリックします。

プリンタから1ページ印刷されます。

❻色見本に希望する色が見つからない場合は、手順❶から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶アプリケーションを起動します。

❷アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本のRGB値を変更します。

注 アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

❸印刷します。

注 アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

色ずれ補正を微調整したい

シアン、マゼンタ、イエロー各色の黒に対する版ずれを色ずれと呼びます。
プリンタは自動色ずれ補正機能により定期的に補正を行っていますが、印刷条件によっては色ずれが気になる場合があります。
用紙送り方向の色ずれについては、自動補正結果に対してさらに手動で微調整することができます。実際の印刷結果で気になる部分を微調整してください。

ここでは、シアンを微調整する手順を説明します。調整したい色が他にもある場合は同様の手順で調整を行ってください。

1 シアンの色ずれを微調整します。

印刷結果をみて用紙送り方向に対してシアンが上方向にずれている場合

❶ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、[カラー　メニュー]を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、[C　イチズレ　ビチョウセイ]を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、現在設定されている値より数字を増やします。

メモ 設定値のプラスは黒を基準として画像が下方向に調整されます。

❻ 「設定」スイッチを押し、値の右側に[＊]を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

2 印刷します。

色ずれが気になる場合は上記手順を繰り返してください。

6 プリンタメニューの使い方について

省電力モード(パワーセーブ)に入るまでの時間を変更したい

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

```
ハ゜ワーセーフ゛　イコウシ゛カン
60フン　　　　　　　　　　＊
```

「5フン」5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15フン」
「30フン」
* 「60フン」
「240フン」

ここでは操作パネルで時間を変更する手順を説明します。

❶ ＋ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、[システム　コウセイ　メニュー]を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、[パワーセーブ　イコウ　ジカン]を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、目的の値を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、値の右側に[＊]を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

メモ　[メンテナンスメニュー]の[パワーセーブ　キノウ]を[ムコウ]にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときには電源をOFFにしてください。

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1 プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ 「キャンセル」スイッチを2秒以上押して離します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

注

- プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。
- [データ　クリアチュウ]が長く続く場合はコンピュータで印刷ジョブを削除してください。

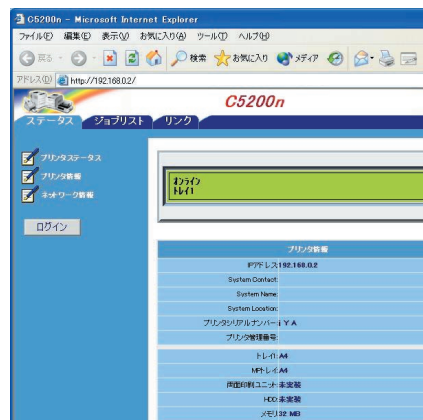
コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

Windowsの場合、PrintSuperVision、ネットワークステータスモニタでも行うことができます。詳しくは「1　Windowsソフトウェア」(9ページ)をご覧ください。

Webブラウザを使う場合

TCP/IPでネットワークに接続している場合に利用できます。

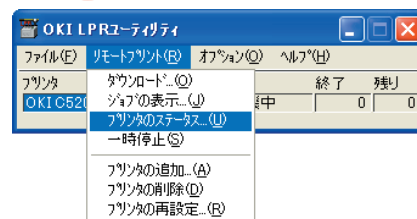
「プリンタステータス」画面で確認する

1. Webブラウザを起動し、[アドレス]にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

   「プリンタステータス」画面が表示されます。

「ステータスウインドウ」で確認する

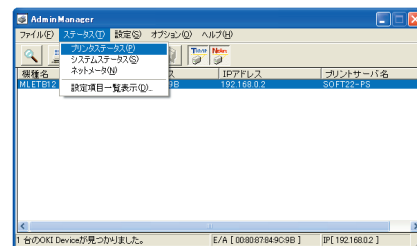
「ステータスウィンドウ」でも、プリンタの状態を確認することができます。
詳しくは「ステータスウインドウを使います」(59ページ(Windows)、74ページ(Macintosh))をご覧ください。

OKI LPRユーティリティ(Windows)を使う場合

TCP/IPでネットワークに接続している場合に利用できます。

1. OKI LPRユーティリティを起動します。
2. 対象のプリンタを選択します。
   [リモートプリント]メニューの[プリンタのステータス...]または[ジョブの表示...]を選択します。

   プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

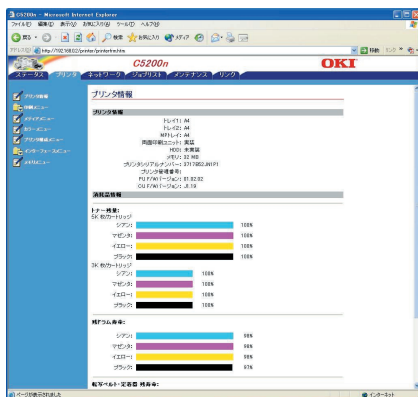
AdminManager(Windows)を使う場合

TCP/IPまたはIPX/SPXでネットワークに接続している場合に利用できます。

1. AdminManagerを起動します。
2. 対象のプリンタを選択します。
   C5200nはMLETB12と表示されます。[ステータス]メニューの[プリンタステータス]を選択します。

   プリンタステータス画面が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

プリンタの設定の一部を変更することができます。

Webブラウザを使う場合

 TCP/IPでネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、[アドレス]にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ [ログイン]をクリックし、[ユーザ名]に「root」、[パスワード]に現在のパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

- パスワードの初期値は、「イーサネットアドレスの下6桁」です。
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

❸ 左のフレームから設定を変更したい項目をクリックします。

❹ 必要な変更をした後、[OK]をクリックします。

プリンタの操作パネルでIPアドレスを設定したい

プリンタの操作パネルから、プリンタのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定できます。

IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど、重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上、IPアドレスを設定してください。

プリンタのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、AdminManager（Windows）で設定することもできます。AdminManager（Windows）での設定方法は、「AdminManager」（14ページ）をご覧ください。

❶「メニュー＋」スイッチを数回押し、[NETWORK　MENU]を表示します。

❷「設定」スイッチを押します。

❸ [TCP/IP／ENABLE　＊]と表示されていることを確認します。

[TCP/IP／DISABLE　＊]と表示されている場合は次の設定を行います。

① 「設定」スイッチを押します。

② 「メニュー＋」スイッチを押し、[TCP/IP／ENABLE]を表示します。

③ 「設定」スイッチを押し、値の右側に[＊]を付けます。

④ 「戻る」スイッチを押します。

❹「メニュー＋」スイッチを数回押し、[IP　ADDRESS]を表示します。

❺「設定」スイッチを押します。

❻「メニュー＋」スイッチまたは「メニュー－」スイッチを数回押し、IPアドレスの1桁目の値にします。

❼「設定」スイッチを押し、次の桁に移動します。❻と❼を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

❽「戻る」スイッチを押します。

以後、❹～❽を繰り返し、[SUBNET　MASK]（サブネットマスク）、[GATEWAY　ADDRESS]（ゲートウェイアドレス）を設定します。

❾「オンライン」スイッチを押し、[オンライン]にします。

7 ネットワーク機能について

ネットワーク設定項目の一覧

プリンタのネットワーク機能で設定できる項目を説明します。
現在設定されている値は、ネットワークの設定情報(Network Information)で確認できます。
設定値を変更するには、TELNET, Webブラウザ, AdminManager(Windows), Quick Setup(Windows)を使用します。

TCP/IP

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
TCP/IP Protocol	TCP/IP	TCP/IPプロトコルを使用する	ENABLE(使用する) DISABLE(使用しない)	TCP/IP プロトコルの使用/非使用を設定します。
IP Address	IPアドレス	IPアドレス	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。
Default Gateway	ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイ	192.168.100.254	ゲートウェイ(デフォルトルータ)アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。
RARP Protocol	RARP	RARPを使用する	ENABLE(使用する) DISABLE(使用しない)	RARPサーバへIPアドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
DHCP/BOOTP Protocol	DHCP/BOOTP	DHCP/BOOTPを使用する	ENABLE(使用する) DISABLE(使用しない)	DHCP/BOOTPサーバへIPアドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
Auto IP Address	サーバを使用しないアドレス解決	Network PnP 設定IPアドレス自動設定	ENABLE(自動設定する) DISABLE(自動設定しない)	サーバを使用しないでIPアドレスを取得する機能の使用/非使用を設定します。

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
DNS Server(Pri.)	DNSサーバアドレス(プライマリ)	DNSサーバプライマリサーバ	0.0.0.0	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。SMTP(E-Mail)プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」をIPアドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
DNS Server(Sec.)	DNSサーバアドレス(セカンダリ)	DNSサーバセカンダリサーバ	0.0.0.0	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。SMTP(E-Mail)プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」をIPアドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
Network PnP	自動検出機能Windows(ネットワーク・プラグ・アンド・プレイ使用)	Network PnP設定 Network PnPを使用する*1	ENABLE(使用する) DISABLE(使用しない)	Windowsのネットワーク Plug&Play機能の使用/非使用を設定します。
Rendez-vous	自動検出機能Macintosh Rendezvous使用)	−	ENABLE(使用する) DISABLE(使用しない)	MacintoshのRendezvous機能の 使用/非使用を設定します。
Printer Name	自動検出機能プリンタ名	Network PnP 設定デバイス名	「ML」+「イーサネットアドレス下6桁」	ネットワークPlug&Play機能およびRendezvous機能で、プリンタ名をコンピュータにどのように表示させるかを設定します。
root Password	パスワード設定	rootパスワード	イーサネットアドレス下6桁	管理者パスワードを変更します。15文字以内の英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。
−	link-localアドレス	−	169.254.xxx.xxx	Network Plug&PlayとRendezvousのサービスで使用されるアドレスです。本アドレスは自動的に決定されます。各ユーティリティや操作パネルからは変更できません。

*1: Setup Utilityでは設定できません。

SNMP

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
SysContact	System Contact	SysContact	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で255文字以内、全角で127文字以内です。
SysName	System Name	SysName	なし	プリンタの名前を入力します。半角で255文字以内、全角で127文字以内です。
SysLocation	System Location	SysLocation	なし	プリンタの設置場所を入力します。半角で255文字以内、全角で127文字以内です。
―	プリンタ管理番号	―	なし	お客様がプリンタを管理するための数値を入力することができます。半角で8文字以内です。

NetBEUI

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
NetBEUI Protocol	NetBEUI	NetBEUIプロトコルを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	NetBEUIの使用／非使用を設定します。
Computer Name	コンピュータ名	コンピュータ名	「ML」+「イーサネットアドレス下6桁」	コンピュータ名を設定します。この名前でNetBEUI上で識別されます。Windowsであればネットワークコンピュータ中のPrintServerグループに表示されます。15文字以内の英数字です。*2
Workgroup Name	ワークグループ名	ワークグループ	PrintServer	ワークグループ名を設定できます。この名称でWindowsのネットワークコンピュータ中に表示されます。15文字以内の英数字です。
Comment	コメント	コメント	EthernetBoard MLETB12	コメントを設定します。Windowsのネットワークコンピュータで表示形式を詳細に設定したときにこのコメントが表示されます。48文字以内の英数字です。

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
WINS Server(Pri.)	WINSサーバ（プライマリ）	WINSサーバ プライマリサーバ*1	0.0.0.0	Windows環境で、ネームサーバ（コンピュータ名からIPアドレスに変換するためのサーバ）を使用している場合に、ネームサーバのIPアドレスまたはネームサーバ名を設定します。
WINS Server (Sec.)	WINSサーバ（セカンダリ）	WINSサーバ セカンダリサーバ*1	0.0.0.0	Windows環境で、ネームサーバ（コンピュータ名からIPアドレスに変換するためのサーバ）を使用している場合に、ネームサーバのIPアドレスまたはネームサーバ名を設定します。
WINS Scope ID	スコープID	WINSサーバ スコープID*1	なし	WINSのScopeIDを設定します。1～223文字の英数字です。

*1:　Setup Utilityでは設定できません。

*2:　表示されたアイコンを開くと、下表のようなファイルが存在します。

ディレクトリ	ファイル名	機能
SETUP	Config.ini	IPアドレスの設定変更ができます。 このファイル中のIPアドレスを変更して、またもとの位置に戻すだけでプリンタのIPアドレスをファイルに記載した値に変更することができます。
	Websetup	プリンタのもつWeb Pageを起動します。
REPORT	Status.txt	プリンタに設定されている設定値の概要を表示します。 このファイルは変更することができません。現在の設定を表示するファイルですから、Report.txtとは内容が異なる場合があります。
	Report.txt	プリンタに設定されている設定値の詳細を表示します。 このファイルは変更することができません。設定値を表示するファイルですから、Status.txtとは内容が異なる場合があります。

注

- 本プリンタのMaster Browser機能は、Workgroup名が「PrintServer」の場合にのみ起動します。Master Browser機能は同一Workgroup内に存在するマシンの情報を管理し、他のWorkgroupからの一覧要求に応答する機能です。
- 沖データ製プリンタ以外の機器のWorkgroupに「PrintServer」の名前をつけた場合、その機器は正常に管理されなくなります。（その機器がネットワーク上で見えなくなることがあります。）
- 本プリンタのMaster Browser機能で管理できるプリンタは最大8台です。
- NetBEUIプロトコルでは、他のユーザ（他のプロトコルを含む）からのジョブの印刷中はエラーメッセージが表示され、印刷できません。

printer trap

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Prn-Trap Community	プリンタTrapコミュニティ名設定	プリンタTrapコミュニティ名*1	public	プリンタTRAPのコミュニティ名を設定します。31文字以内の英数字です。
TCP #1-5 Trap Enable	Trap送信許可 #1-5	TCP #1-5 Printer Trapを有効にする*1	ENABLE（有効にする） DISABLE（有効にしない）	TCP #1-5でプリンタTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Printer Reboot Trap	プリンタ再起動 #1-5	TCP #1-5 プリンタリブート*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが再起動したときにSNMPメッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Receive Illegal Trap	不正Trap受信 #1-5	TCP #1-5 受信異常*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	「プリンタTrapコミュニティ名設定」で指定した以外のコミュニティ名でプリンタにアクセスしたときにTrapを使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Online Trap	オンライン #1-5	TCP #1-5 オンライン*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタがON-LINEになるたびにSNMPメッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Offline Trap	オフライン #1-5	TCP #1-5 オフライン*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタがOFF-LINEになるたびにSNMPメッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Paper Out Trap	用紙なし #1-5	TCP #1-5 用紙なし*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが用紙切れ状態になったときにSNMPメッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Paper Jam Trap	用紙ジャム #1-5	TCP #1-5 用紙ジャム*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに用紙がつまったときにSNMPメッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Cover Open Trap	カバーオープン #1-5	TCP #1-5 カバーオープン*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタのカバーが開かれるたびにSNMPメッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Printer Error Trap	プリンタエラー #1-5	TCP #1-5 プリンタエラー*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタにエラーが発生したときにSNMPメッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Trap Address	プリンタTrapアドレス設定 #1-5	TCP#1-5*1	0.0.0.0	TCP/IPの場合のTrap送信先アドレスを設定します。設定値は10進数「***.***.***.***」形式で入力します。IPアドレスが0.0.0.0の場合は、Trapを送信しません。アドレスは5か所まで指定できます。

*1: Setup Utilityでは設定できません。

SMTP（E-Mail）

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
SMTP Transmit	SMTP送信	−	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	SMTP(E-Mail)送信プロトコルを使用するかどうか設定します。
SMTP server name	SMTPサーバ	−	なし	SMTPサーバ名を設定します。ドメイン名もしくはIPアドレスを指定してください。ドメイン名を指定する場合は、DNS(Pri)(sec)の設定が必要です。
SMTP port number	SMTPポート番号	−	25	SMTPのポート番号を設定します。通常は初期設定でご使用ください。
E-Mail address	プリンタ Email アドレス	−	なし	プリンタのE-Mailアドレスを設定します。
Reply-To address	返信先Email アドレス	−	なし	返信用のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを指定してください。
Event to address 1-5	Emailアドレス 1-5	−	なし	送信先のアドレスを設定します。アドレスは5ヶ所まで指定できます。
Notify mode 1-5	障害通知方法	−	EVENT PERIOD	障害を通知する方法を設定します。
Check time 1-5	メール通知間隔	−	1 ∫ 24	通知間隔を設定します。定期的な通知を選択した場合のみ有効です。
Consum-able warning Event 1-5	消耗品 警告	−	OFF No Wait ∫ 48 H 45 M	プリンタの消耗品(トナーカートリッジ、イメージドラムetc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consum-able warning Period 1-5	消耗品 警告	−	ON OFF	プリンタの消耗品(トナーカートリッジ、イメージドラムetc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Consum-able Error Event 1-5	消耗品　エラー	−	OFF No Wait 〜 48 H 45 M	プリンタの消耗品(トナーカートリッジ、イメージドラムetc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consum-able Error Period 1-5	消耗品　エラー	−	ON OFF	プリンタの消耗品(トナーカートリッジ、イメージドラムetc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Warning Event 1-5	メンテナンスユニット警告	−	OFF No Wait 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットetc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Warning Period 1-5	メンテナンスユニット警告	−	ON OFF	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットetc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Error Event 1-5	メンテナンスユニットエラー	−	OFF No Wait 〜 48 H 45 M	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットetc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Error Period 1-5	メンテナンスユニットエラー	−	ON OFF	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットetc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Warning Event 1-5	用紙の補充警告	−	OFF No Wait 〜 0 H 15 M 〜 48 H 45 M	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Paper Warning Period 1-5	用紙の補充警告	−	ON OFF	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Error Event 1-5	用紙の補充エラー	−	OFF No Wait 〜 48 H 45 M	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Error Period 1-5	用紙の補充エラー	−	ON OFF	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Warning Event 1-5	印刷中の用紙　警告	−	OFF No Wait 〜 48 H 45 M	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Warning Period 1-5	印刷中の用紙　警告	−	ON OFF	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Error Event 1-5	印刷中の用紙　エラー	−	OFF No Wait 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Error Period 1-5	印刷中の用紙　エラー	−	ON OFF	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Flash Memory Event 1-5	フラッシュメモリ	−	OFF No Wait 〜 48 H 45 M	フラッシュメモリに関するエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
HDD/Flash Memory Period 1-5	フラッシュメモリ	−	ON OFF	フラッシュメモリに関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Event 1-5	印刷の結果警告	−	OFF No Wait 〜 48 H 45 M	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Period 1-5	印刷の結果警告	−	ON OFF	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Error Event 1-5	印刷の結果エラー	−	OFF No Wait 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Error Period 1-5	印刷の結果エラー	−	ON OFF	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Event 1-5	その他	−	OFF No Wait 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Period 1-5	その他	−	ON OFF	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Event 1-5	インタフェース警告	−	OFF No Wait 〜 48 H 45 M	インタフェース(ネットワークetc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Period 1-5	インタフェース警告	−	ON OFF	インタフェース(ネットワークetc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Error Event 1-5	インタフェースエラー	−	OFF No Wait 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M	インタフェース(ネットワークetc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Error Period 1-5	インタフェースエラー	−	ON OFF	インタフェース(ネットワークetc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Additional Info Printer Model	付加情報設定 Printer Model	−	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタモデル名を含めるかどうかを設定します。
Additional Info Network Interface	付加情報設定 Network Interface	−	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、ネットワークインタフェース名を含めるかどうかを設定します。
Additional Info Serial Number	付加情報設定 Printer Serial Number	−	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタのシリアルナンバを含めるかどうかを設定します。
Additional Info Asset Number	付加情報設定 Printer Asset Number	−	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタの管理番号を含めるかどうかを設定します。
Additional Info System Name	付加情報設定 System Name	−	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、SystemNameを含めるかどうかを設定します。

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Additional Info System Location	付加情報設定 System Location	–	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、SystemLocationを含めるかどうかを設定します。
Additional Info IP Address	付加情報設定 IP Address	–	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、IPアドレスを含めるかどうかを設定します。
Additional Info Ethernet Address	付加情報設定 Ethernet Address	–	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、イーサネットアドレスを含めるかどうかを設定します。
Additional Info Computer Name	付加情報設定 Computer Name	–	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタのコンピュータ名を含めるかどうかを設定します。
Additional Info Printer URL	付加情報設定 Printer URL	–	ON OFF	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタのURLを含めるかどうかを設定します。
Comment line 1-4	Comment Line 1-4*1	–	なし	送信メールの文末に付加するコメントを設定します。4行設定できます。1行は63文字まで入力でき、それを越える場合は自動的に改行します。

*1: Webブラウザでは「Email」-「受信設定」項目に表示されます。

Maintenance

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
FTP Service	FTPサービス	FTP Serviceを使用する*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してFTPでのアクセスの使用/非使用を設定します。
Telnet Service	Telnetサービス	Telnet Serviceを使用する*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してTELNETでのアクセスの使用/非使用を設定します。
Web Service	Web(IPP)サービス	Web Serviceを使用する*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してWEBブラウザでのアクセスの使用/非使用を設定します。
Web(IPP) Port Number	Web(IPP)ポート番号	–	1 〜 80 〜 65535	プリンタのWebページにアクセスするためのポート番号を設定します。
SNMP Service	SNMPサービス	SNMP Serviceを使用する*1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに対してSNMPでのアクセスの使用/非使用を設定します。通常はENABLE（使用する）でお使いください。
LAN Scale	LAN	LAN Scale*1	NORMAL（普通） SMALL（小型）	Normal(普通)：通常この設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つHUBに接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが2,3台の小さなLANに接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 SMALL(小型)：コンピュータが2,3台の小さなLANから大型のLANまで対応しますが、スパニングツリー機能を持つHUBに接続した場合に効率よく動作できない場合があります。

*1: Setup Utilityでは設定できません。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
DefaultTTL	─	DefaultTTL	0 ⟆ 255	IPパケット生存値(TTL値)を設定します。この値は通常変更する必要はありません。
─	オペパネのロック	─	ロック解除 ロック	オペレータパネルの殆どの操作を禁止させることが出来ます。
─	HEXダンプモード	─	OFF ON	このモードに設定すると、受信した印刷データをすべて16進数で表示します。プリンタを再起動すると本モードを抜けます。

printer port

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
BOJ String	─	─	なし	直接出力ポート(lpポート)に出力する前に、プリンタに文字列を送出します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。また、文字列以外に次の特殊コードも指定できます。 ¥b:　バックスペースコード(0x08) ¥t:　タブコード(0x09) ¥n:　改行コード(0x0a) ¥v:　垂直タブコード(0x0b) ¥f:　改頁コード(0x0c) ¥r:　復帰コード(0x0d) ¥xnn　nnで表現される16進コード ¥" "　コード(0x22) ¥¥ ¥　コード(0x5c)
EOJ String	─	─	なし	直接出力ポート(lpポート)に出力した後に、プリンタに文字列を送出します。印字後に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。また、文字列以外に特殊コードも指定できます。特殊コードは「BOJ string」と同じです。

printer port

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
BOJ String (KANJI)	─	─	なし	直接出力ポート(lpポート)に出力する前に、プリンタに文字列を送出します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。また、文字列以外に次の特殊コードも指定できます。 ¥b:　バックスペースコード(0x08) ¥t:　タブコード(0x09) ¥n:　改行コード(0x0a) ¥v:　垂直タブコード(0x0b) ¥f:　改頁コード(0x0c) ¥r:　復帰コード(0x0d) ¥xnn　nnで表現される16進コード ¥" "　コード(0x22) ¥¥ ¥　コード(0x5c)
EOJ String (KANJI)	─	─	なし	直接出力ポート(lpポート)に出力した後に、プリンタに文字列を送出します。印字後に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31文字以内の文字列です。また、文字列以外に特殊コードも指定できます。特殊コードは「BOJ string」と同じです。
Printer Type	─	─	PS(PostScript)固定	漢字フィルタのプリンタTypeを設定します。
TAB Size (char.)	─	─	0 ⟆ 8 ⟆ 16	漢字フィルタ経由で出力するときに、タブコード(0x09)を半角スペース(0x20)に変換する文字数を設定します。この文字幅を0にすると、タブ変換処理は行われません。
Page Width (char.)	─	─	0 ⟆ 78 ⟆ 255	漢字フィルタ経由で出力するときのページ幅を設定します。
Page Length (line)	─	─	0 ⟆ 66 ⟆ 255	漢字フィルタ経由で出力するときのページ長を設定します。

IP Filtering

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
IP Filtering	IPフィルタリング	IPフィルタを使用する	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	IPアドレス毎のアクセスを制限する機能の 使用／非使用を設定します。 ただし、この機能はIPアドレスについて充分な知識を必要とします。 通常は必ずDISABLE(使用しない)になるように設定しておいてください。 ENABLE(使用する)に設定し、以下の設定をしないとTCP/IPによるアクセスが一切できなくなってしまいます。
Filtering range #1-10	IPアドレスの範囲#1-10	IPファイルアドレスの範囲 #1-10	なし-なし	プリンタへアクセスを許可するIPアドレスを指定します。 単一のIPアドレスを指定することもできますが、範囲で指定することもできます。アドレスの範囲(「開始アドレス」と「終了アドレス」)を設定してください。0.0.0.0は入力できません。
Start Address	開始アドレス	開始アドレス	0.0.0.0	
End Address	終了アドレス	終了アドレス	0.0.0.0	
range #1-10 Printing	印刷 #1-10	印刷を許可する #1-10	ENABLE (許可する) DISABLE (許可しない)	Filtering range #1-10 で設定したIPアドレスからの印刷を許可します。
range #1-10 Configura-tion	設定 #1-10	設定を許可する #1-10	ENABLE (許可する) DISABLE (許可しない)	Filtering range #1-10 で設定したIPアドレスからの設定変更を許可します。
Admin IP Address	設定される管理者のIPアドレス	管理者のIPアドレス	0.0.0.0	管理者のIPアドレスが自動で設定されます。 このアドレスだけは、必ずプリンタにアクセスできます。 ただし、管理者がプロキシ経由でプリンタにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されるとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。 管理者はプリンタに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

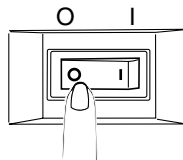
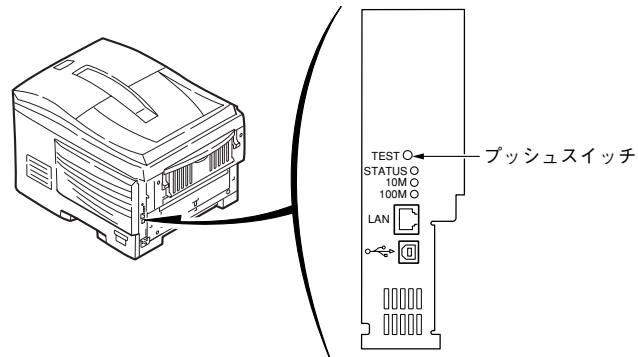
Job List

網かけ部は初期値です。

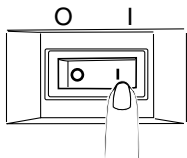
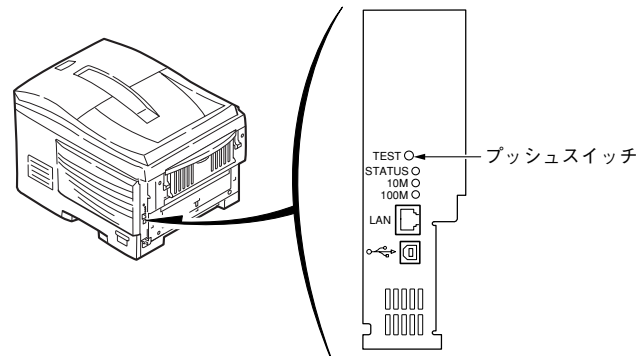
項　目			設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	AdminManager Setup Utility		
ー	ジョブキュー表示項目設定	ー	ドキュメント名 ジョブ状態 コンピュータ名 ユーザー名	現在プリンタの印刷待ちになっているジョブ(印刷データ)の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

ネットワーク機能を初期化します

初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

1 プリンタの電源を OFF にします。

2 先端の細い道具（ボールペンなど）を使って、プッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源を ON にし、操作パネル上に［オンライン］が表示されたら、離します。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定情報(Network Information)を印刷します

1 プリンタの電源をONにし、[オンライン] になったことを確認します。

2 先端の細い道具（ボールペンなど）を使って、プッシュスイッチを3秒間以上押し続けてから、離します。

最初にプリンタのメニューマップが1枚印刷され、続いてネットワークの設定情報(Network Information)が4枚印刷されます。

（例）

Network Information

tem Information
al Number j Y A
et Number
tem Contact
tem Name
tem Location

ieral Information
work Function Name MLETB12 Firmware Version 02.15
OkiWebRemote O2.02
: password
C Address 008087849C9B
3 Link Setting
3 Link Status OK (100BASE-TX Full)
work Status Unicast Packets Received 14
Packets Transmitted 140
Total Packets Received 87
Unsendable Packets 0
Bad Packets Received 0

P/IP Protocol Enable
BEUI Protocol Disable

P/IP Configuration
Address Set AUTO

hod of the obtaining address DHCP/BOOTP (Server A
Address 192.168.0.2
net Mask 255.255.255.0
ault Gateway 192.168.0.254
Address http://192.168.0.2
Address http://192.168.0.2
3(IPP) Port Number 80
S Server (Primary) 0.0.0.0
S Server (Secondary) 0.0.0.0
aultTTL 255

ito Discovery
Windows(Network Plug and Play)
Macintosh(Rendezvous)
Printer Name(Printer is identified by this name.)
link-local Address

our computer can not connect this printer with the browser,
Step1:Set IP address of your computer to 192.168.0.xxx
(xxx:exclude 0,254,255 and printer IP addres
How to set the IP address of the computer?
See the manual of your computer.
Step2:Connect the browser.
input the Web address to URL field of the b
If you will access the local address.set the p

NetBEUI Configuration
Computer Name ML849C9B
Workgroup Name PrintServer
Comment EthernetBoard MLETB12
Master Browser ???????????

WINS Server Name(Primary) 192.168.0.4
WINS Server Name(Secondary) 0.0.0.0
WINS Registration Status The WINS server is not found.
Scope ID scopeID

IPP Configuration
To print using IPP use the following URIs
http://192.168.0.2/ipp
http://192.168.0.2:631/ipp
http://192.168.0.2/ipp/lp
http://192.168.0.2:631/ipp/lp

SNMP Trap Configuration
Printer Trap Community Name public

Trap Destination	Trap Enable/Disable	Address
Address 1	Disable	0.0.0.0
Address 2	Disable	0.0.0.0
Address 3	Disable	0.0.0.0
Address 4	Disable	0.0.0.0
Address 5	Disable	0.0.0.0

Trap Assignments	Address1	Address2	Address3	Address4	Address5
Printer Reboot	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Receive Illegal Packet	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Online	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Offline	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Out	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Jam	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Cover Open	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Printer Error	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

(N/A = Not Availat

Email Setting Configuration
Email Transmit Settings
SMTP Transmit Disable
SMTP Server
Printer E-mail Address
Reply-To Address
SMTP Port Number 25

Email Recipients
Email Address 1
Email Address 2
Email Address 3
Email Address 4
Email Address 5

Trouble Report Assignments	Address1	Address2	Address3	Address4	Address5
Consumable Warning	Available	Available	Available	Available	Available
Consumable Error	Available	Available	Available	Available	Available
Maintenance Unit Warning	Available	Available	Available	Available	Available
Maintenance Unit Error	Available	Available	Available	Available	Available
Paper Supply Warning	Available	Available	Available	Available	Available
Paper Supply Error	Available	Available	Available	Available	Available
Printing Paper Warning	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Printing Paper Error	Available	Available	Available	Available	Available
Flash Memory Warning	N/A				
Print Result Warning	N/A	N			
Print Result Error	Available	Av			
Interface Warning	N/A	N			
Interface Error	Available	Av			
Other Error	Available	Av			

Email Comment
Comment Line 1 :
Comment Line 2 :
Comment Line 3 :
Comment Line 4 :

Maintenance
Service Option
If Web and Telnet Service is disable and Operator Panel locked, product configuration is not available.
Web/IPP Service Enable
Telnet Service Enable
FTP Service Enable
SNMP Service Enable

Operator Panel Lockout Lock printer's operator panel to prevent menu changes Enable

LAN scale Setting NORMAL
Usually set "NORMAL".
If printer connect to small LAN, set "SMALL". Then printer network connection is much more efficient.

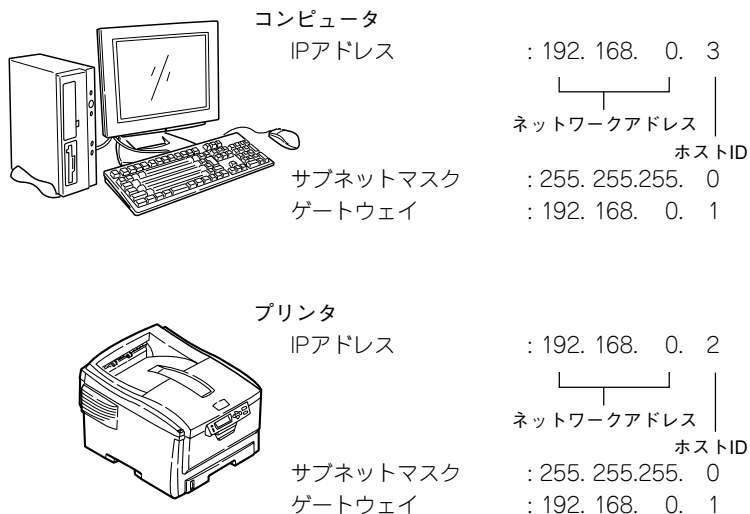
Network Chip Check OK
Flash ROM Check OK

IPアドレスの設定

IPアドレスとは…

TCP/IPプロトコルを使用してネットワーク接続する場合、コンピュータとプリンタにIPアドレスを設定する必要があります。IPアドレスはネットワーク上に接続されたコンピュータやプリンタの住所のようなものです。正しく設定しないと必要な情報を届ける住所がわからず、通信ができなくなります。

メモ Mac OS X環境でWebブラウザ(66ページ)を使用する場合には、IPアドレスを設定してください。

(例)

IPアドレスはどんな値でも使えるわけではなく、決まりがあります。3桁の数字が4つに区切られた形で設定します。
例でいうと「192.168.0」までをネットワークアドレスといい、残りの「3」や「2」をホストIDといいます。標準的なネットワークの場合、コンピュータとプリンタのネットワークアドレスが同じでないと通信できません。ホストIDは、どの機器とも重複しないような値で、1～254の間で設定します。
また、IPアドレス以外に、サブネットマスク、ゲートウェイの設定も必要です。基本的にサブネットマスクは「255.255.255.0」を設定します。ゲートウェイは、接続しているルータのIPアドレスを指定します。通常、コンピュータとプリンタに設定するサブネットマスクとゲートウェイは同じ値にします。

コンピュータのIPアドレス

お手元のコンピュータに設定されているIPアドレスを確認しましょう。

コンピュータのIPアドレスは、接続しているネットワーク環境によって異なります。Internetをご利用の場合、接続しているプロバイダやルータメーカから指定された値に設定されています。何の値が設定されているかやDHCPなどのサーバがあるかどうかは、プロバイダやルータメーカに確認してください。社内などでネットワーク管理者がいる場合は、管理者に確認してください。

多くの場合、コンピュータは初期設定で「IPアドレスを自動取得する」設定になっています。一般の家庭用ルータ(ADSLルータやISDNルータ)にはDHCPサーバが標準で搭載されている場合が多く、お手元のコンピュータに何も設定しなくても、ルータに接続し、コンピュータの電源を入れただけで、サーバより自動的にIPアドレスを取得します。

お手元のコンピュータの取得しているIPアドレスがわからない場合は、下記手順で確認してください。手順はシステム環境のバージョンにより異なりますので、詳細は各システム環境のマニュアルをご覧ください。

Windowsの場合

❶ Windowsを起動します。

❷ コマンドプロンプト（MS-DOSプロンプト）を選択します。

〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を選択します。

〈WindowsMeの場合〉
[スタート]-[プログラム]-[コマンドプロンプト]-[MS-DOSプロンプト]を選択します。

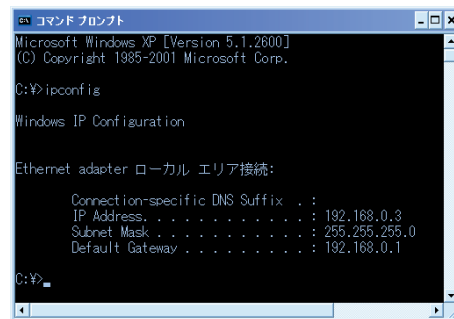
〈Windows98の場合〉
[スタート]-[プログラム]-[MS-DOSプロンプト]を選択します。

〈Windows2000/Server2003の場合〉
[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を選択します。

〈WindowsNT4.0の場合〉
[スタート]-[プログラム]-[コマンドプロンプト]を選択します。

❸ 〈WindowsXP/Me/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
キーボードから[ipconfig]と入力し、[Enter]キーを押します。

〈Windows98/95の場合〉
キーボードから[winipcfg]と入力し、[Enter]キーを押します。

現在設定されているIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。

（WindowsXPの場合）

Mac OS Xの場合

❶ Mac OS Xを起動します。

❷ [アップルメニュー]-[システム環境設定]-[インターネットとネットワーク]-[ネットワーク]-[表示]で[内蔵Ethernet]を選択し、[TCP/IP]タブを選択します。

表示されない場合は、[すべて表示]をクリックしてください。

7

IPアドレスの設定

プリンタのIPアドレスを確認します

現在、プリンタにどんなIPアドレスが設定されているか確認しましょう。

プリンタに設定されているIPアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。ネットワークの設定情報(Network Information)を印刷し、IPアドレスを確認してください。ネットワークの設定情報(Network Information)の詳細は141ページをご覧ください。

Network Information

System Information

Serial Number j Y A
Asset Number
System Contact
System Name
System Location

General Information

Network Function Name	MLETB12	Firmware Version	02.15
		OkiWebRemote	O2.02
root password	******		
MAC Address	008087849C9B		
HUB Link Setting	Auto Negotiation		
HUB Link Status	OK (100BASE-TX Full)		
Network Status	Unicast Packets Received	14	
	Packets Transmitted	140	
	Total Packets Received	87	
	Unsendable Packets	0	
	Bad Packets Received	0	
TCP/IP Protocol	Enable		
NetBEUI Protocol	Disable		

TCP/IP Configuration

IP Address Set	AUTO		
		DHCP/BOOTP	Enable
		RARP	Enable
		Non Server Address Resolution	Enable
Method of the obtaining address	DHCP/BOOTP (Server Address : 192.168.0.127)		
IP Address	192.168.0.2		
Subnet Mask	255.255.255.0		
Default Gateway	192.168.0.254		
Web Address	http://192.168.0.2		
Web Address	http://192.168.0.2		
WEB(IPP) Port Number	80		
DNS Server (Primary)	0.0.0.0		
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0		
DefaultTTL	255		

Auto Discovery

Windows(Network Plug and Play)	Enable
Macintosh(Rendezvous)	Enable
Printer Name(Printer is identified by this name.)	ML849C9B
link-local Address	169.254.164.191

If your computer can not connect this printer with the browser, set the computer as follows.
Step1:Set IP address of your computer to 192.168.0.xxx
(xxx:exclude 0.254.255 and printer IP address 2 .)
How to set the IP address of the computer?
See the manual of your computer.
Step2:Connect the browser.
Input the Web address to URL field of the browser as follows. http://192.168.0.2
If you will access the local address,set the proxy server setting to disable.

プリンタのIPアドレスを設定します

ネットワークの環境に応じて、プリンタにIPアドレスを設定しましょう。

(1) 初期設定のまま使用します。

- ネットワーク上にDHCP/BOOTP/RARPサーバなどがある場合
  プリンタは初期設定で「IPアドレスを自動取得する」設定になっています。ネットワーク上にDHCP/BOOTP/RARPサーバなどがある場合は、ネットワークに接続し、プリンタの電源を入れただけで、サーバより自動的にIPアドレスを取得します。
  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタのIPアドレスを設定したり変更をする必要はありません。
  - IPアドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。
  - IPアドレスのホストIDが、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
  - サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

- ネットワーク上にDHCP/BOOTP/RARPサーバなどがなく、接続しているコンピュータがすべてWindowsXPの場合
  プリンタは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。つまり「ネットワークPlug&Play」が使用できる設定になって、「サーバを使用しないアドレス解決」機能を使うことができます。WindowsXPも標準で「ネットワークPlug&Play」機能を搭載しています。そのため、ネットワーク上にDHCP/BOOTP/RARPサーバなどがなくても、ネットワークPlug&Play機能を使用し、お互いに通信して自動的にIPアドレスを取得します。
  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタのIPアドレスを設定したり変更をする必要はありません。
  - IPアドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

- IPアドレスのホストIDが、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

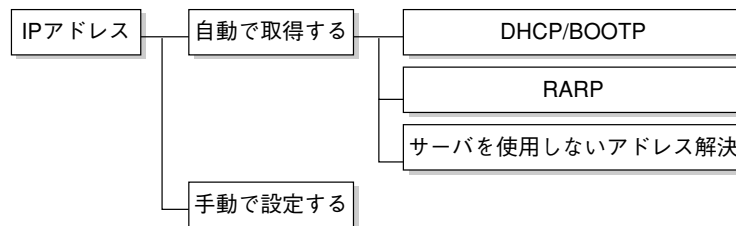
(2) IPアドレスを手動で設定します。

- **ネットワーク上にDHCP/BOOTP/RARPサーバなどがなく、接続しているコンピュータのシステム環境が異なっている、または社内ネットワーク管理者により決められたIPアドレスを指定されたなど、(1)に当てはまらない場合**

  プリンタに決められたIPアドレスを手動で設定してください。IPアドレスは、プリンタの操作パネルやAdminManager(Windows)、TELNETなどで設定できます。

  設定の詳細は、「AdminManager」(14ページ)、「TELNET」(60ページ)、「プリンタの操作パネルでIPアドレスを設定したい」(130ページ)をご覧ください。

IPアドレス設定のしくみ(参考)

IPアドレスを設定する機能は次のような構成になっています。

DHCP/BOOTPを使います

DHCPサーバまたはBOOTPサーバからIPアドレスを取得できます。

・セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
・IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

DHCPサーバの設定

DHCPとは、TCP/IPネットワーク上の各ホストに動的にIPアドレスを割り当てるためのプロトコルです。IPアドレスの他にサブネットマスクを設定することもできます。

プリンタには、固定のIPアドレスが割り当てられるようにDHCPサーバを設定してください。ランダムにIPアドレスを割り当てると、ネットワーク経由で印刷ができない場合があります。固定のIPアドレスを割り当てる方法については、各DHCPサーバのマニュアルをご覧ください。

動作確認環境

Windows2003 Server日本語版 DHCPサーバ
Windows2000 Server日本語版 DHCPサーバ
Windows2000 Advanced Server日本語版 DHCPサーバ
WindowsNT Server4.0日本語版 DHCPサーバ
WindowsNT Server4.0日本語版 DHCPリレーエージェント
Sun OS 4.1.3+WIDE版DHCPバージョン 1.3.6

以下の説明は、WindowsNT Server4.0日本語版DHCPサーバを例にしています。

❶ [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選択します。

❷ [ネットワーク]をダブルクリックし、[サービス]タブを開きます。

[ネットワークサービス]に[Microsoft DHCP サーバー]が表示されている場合は？

☞ ❻へ進みます。

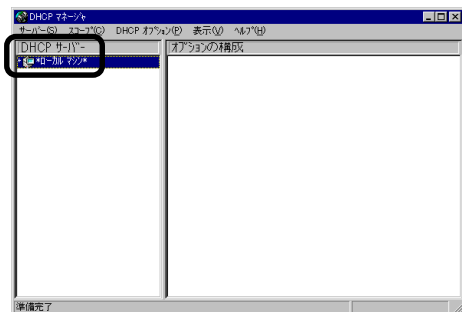
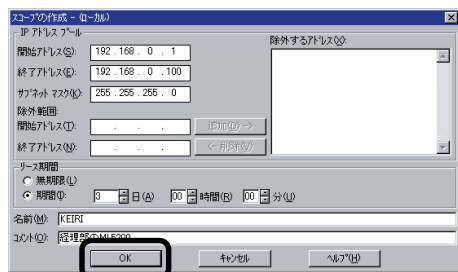
❸ [追加]をクリックします。

❹ [Microsoft DHCPサーバー]を選択し、[OK]をクリックします。

❺ Windowsを再起動します。

☞ ❷からの続き

❻ [スタート]-[プログラム]-[管理ツール(共通)]-[DHCPマネージャ]を選択します。

❼ [DHCPサーバー]一覧からスコープを作成するサーバをクリックします。

❽ [スコープ]メニューの[作成]を選択し、[IPアドレス　プール]の設定を行い、[OK]をクリックします。

❾ [スコープ]メニューの[予約の追加]を選択し、各項目を入力し、[追加]をクリックします。

① IPアドレスを入力します。

② [一意のID] に、プリンタのイーサネットアドレスを入力します。

③ [クライアント名]、[クライアントコメント] に任意の名前を入力します。

- 必ず[予約の追加]でIPアドレスを割り当ててください。
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

❿ [閉じる]をクリックします。

⓫ [スコープ]メニューの[アクティブ化]を選択し、作成したスコープをアクティブにします。

⓬ [DHCPマネージャ]を終了します。

BOOTPサーバの設定

BOOTPとは、TCP/IPネットワーク上の各ホストに、BOOTPサーバに登録したIPアドレスを割り付けるプロトコルです。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション	: HP-UX 9.xのBOOTPサーバ
IPアドレス	: 192.168.0.2
イーサネットアドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
ホスト名	: C5200n

注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

❶ /etc/hostsファイルに、プリンタのIPアドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 C5200n
```

❷ /etc/bootptabファイルに次の設定を追加します。

`C5200n:\`	/etc/hostsに登録したホスト名
`ht=ether:\`	ハードウェアタイプを[ether]にします。
`ha=008087849C9B:\`	イーサネットアドレス
`ip=192.168.0.2:\`	IPアドレス
`sm=255.255.255.0:\`	サブネットマスク
`gw=192.168.0.1:\`	ゲートウェイ

❸ /etc/inetd.confファイルに次の設定を追加します。

```
bootps dgram udp wait root /etc/ bootpd bootpd
```

❹ inetdを再起動します。

```
# kill -1 1
```

❺ プリンタの電源をONにします。

プリンタの設定

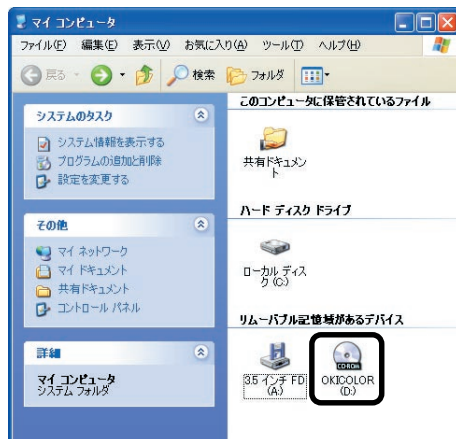
以下の説明は、AdminManagerとWindowsXP Home Editionを例にしています。

プリンタの初期設定では、「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ プリンタの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ [スタート]-[マイコンピュータ]を選択します。

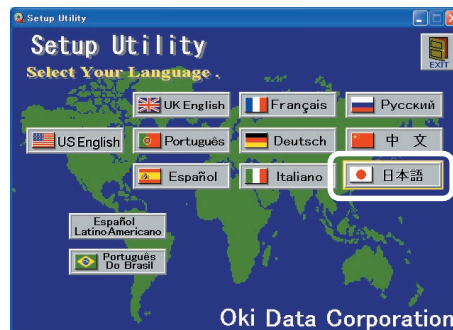
❹[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺[SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❻「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

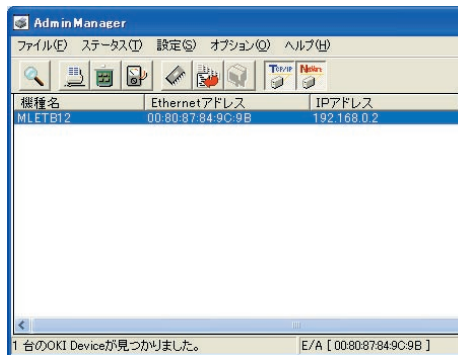
❼[ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❽[NICセットアップユーティリティ]を選択し、[インストール]をクリックします。

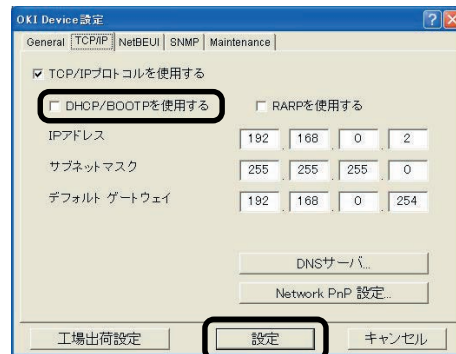
❾[日本語]をクリックします。

❿[OKI Device Standard Setup]をクリックします。

⓫ [インストールせずに、直接CD-ROMから起動する]を選択し、[次へ]をクリックします。

AdminManagerが起動します。

⓬ 一覧よりイーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、C5200nの代わりにMLETB12と表示されます。

注 イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

⓭ [設定]メニューの[OKI Deviceの設定]を選びます。

⓮ [TCP/IP]タブの[DHCP/BOOTPを使用する]をチェックし、[設定]をクリックします。

⓯ 設定に間違いがなければ、[OK]をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

⓰ 設定値を有効にするため、[はい]をクリックします。

注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

RARPを使います

RARPサーバからIPアドレスを取得できます。

- セットアップにはスーパーユーザの権限が必要です。
- IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション	：SunOS4.1.x
IPアドレス	：192.168.0.2
イーサネットアドレス	：00:80:87:84:9C:9B
ホスト名	：C5200n

イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（141ページ参照）

RARPサーバの設定

RARPとは、TCP/IPネットワーク上の各ホストに、RARPサーバに登録したIPアドレスを割り当てるプロトコルです。プリンタの電源をONにすることでIPアドレスを取得することができます。

❶ /etc/hostsファイルに、プリンタのIPアドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 C5200n
```

❷ /etc/ethersファイルにイーサネットアドレスとホスト名の組み合わせを追加します。ホスト名は、/etc/hostsファイルに登録したホスト名と同じにします。

```
00:80:87:84:9C:9B C5200n
```

❸ RARPDを起動します。

```
#rarpd -a
```

- rarpdの起動方法については、UNIXのマニュアルをご覧ください。
- rarpdはUNIXを起動するたびに必要になりますので、/etc/rcなどのファイルから起動するようにしておくと便利です。

❹ プリンタの電源をONにします。

プリンタの設定

TELNETで設定します。

プリンタの初期設定では「RARP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ arpコマンドを使って、プリンタに一時的なIPアドレスを設定します。

```
# arp -s 192.168.0.2
00:80:87:84:9C:9B temp
```

❷ pingコマンドを使って、プリンタとの接続を確認します。

```
# ping 192.168.0.2
```

応答がない場合は、IPアドレスの設定、またはネットワークの状態に問題があります。ネットワーク管理者にご相談ください。

❸ TELNETでプリンタにログインします。
詳細は、「TELNET」（60ページ）をご覧ください。

❹ TCP/IP設定画面で［RARP protocol］を［ENABLE］にします。

❺ プリンタからログアウトします。

❻ 設定値を有効にするため、プリンタの電源をOFF/ONします。

プリンタの電源をOFF/ONするまでは、プリンタは送信前の設定値で動作しています。必ず、プリンタの電源をONしてください。

IPアドレスでのアクセス制限機能（IPフィルタ）を使います

プリンタへのアクセスをIPアドレスを用いて管理できます。
AdminManager（Windows）、Webブラウザ、telnetで設定ができます。

- プリンタの初期設定では、「IPフィルタ」が「DISABLE」に設定されています。
- IPアドレスの入力を間違えると、IPプロトコルを用いてプリンタへアクセスできなくなります。十分注意して設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　　　　　　：C5200n
プリンタのIPアドレス：192.168.0.2
Webブラウザ　　　　：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

起動と設定方法

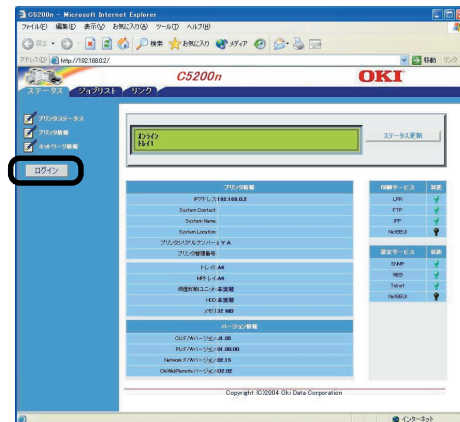
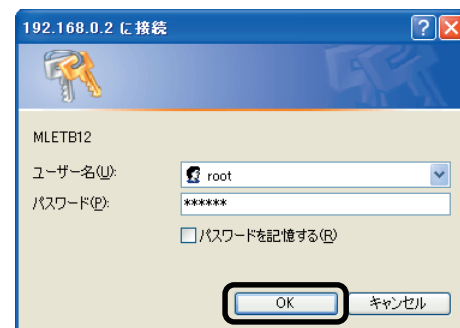
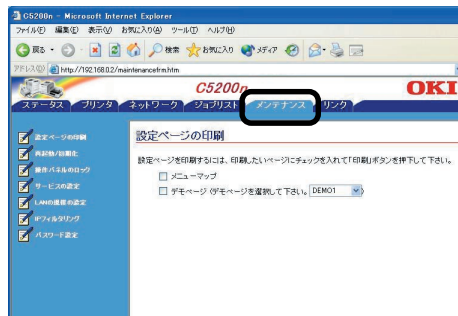
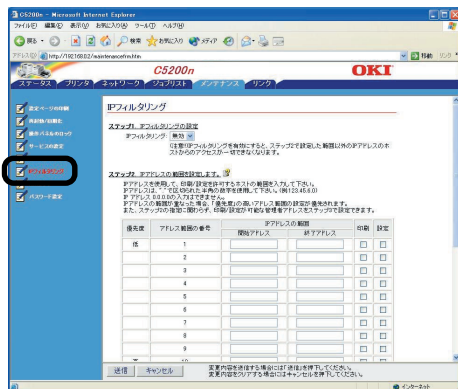
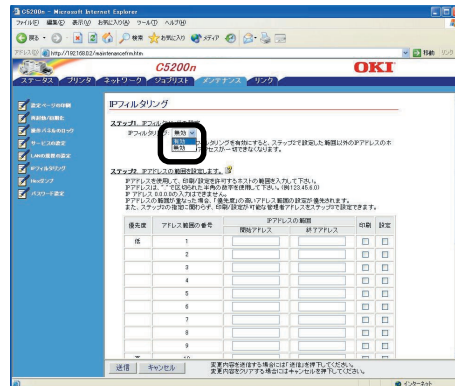
❶ Webブラウザを起動します。

❷［アドレス］にURL「http://プリンタのIPアドレス」を入力し、Enterキーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

❸［ログイン］をクリックします。

❹［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

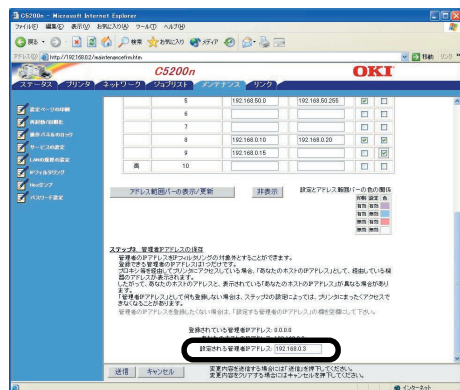
メモ

- パスワードの初期値は「イーサネットアドレスの下6桁」です。
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（141ページ参照）

❺「メンテナンス」タブをクリックします。

❻ [IPフィルタリング]をクリックします。

❼「ステップ1」で、「IPフィルタリングの設定」を[有効]にします。

注 IPフィルタリングを「有効」にすると、「ステップ2」で設定した範囲以外のIPアドレスのホストからのアクセスが一切できなくなります。

❽「ステップ2」で、IPアドレスの範囲を設定します。

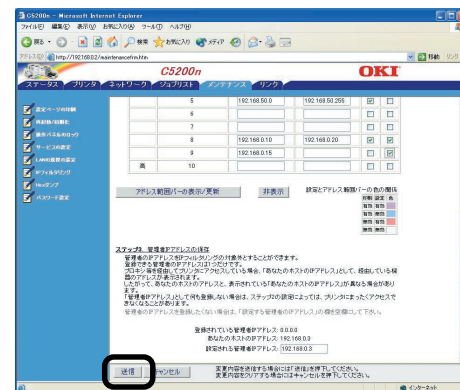
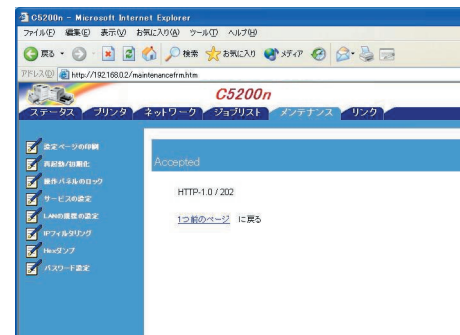
- IPアドレスを使用して、印刷/設定を許可するホストの範囲を入力してください。
- IPアドレスは、“.”で区切られた半角の数字を使用してください。
- IPアドレス0.0.0.0の入力はできません。
- IPアドレスの範囲が重なった場合、「優先度」の高いアドレス範囲の設定が優先されます。
- ステップ2の指定に関わらず、印刷/設定が可能な管理者アドレスをステップ3で設定できます。

❾ [アドレス範囲バーの表示/更新]ボタンをクリックします。

IPアドレスの範囲を、修正したい場合は、該当するIPアドレスを入力し直し、再度、[アドレス範囲バーの表示/更新]をクリックしてください。

❿「ステップ3」で、「設定される管理者IPアドレス」の値を設定します。

「設定される管理者IPアドレス」に管理者のIPアドレスを入力することにより、万一「Step2」で誤った設定を行ってしまった場合でも、管理者は「設定される管理者IPアドレス」で設定したIPアドレスのホストから再設定することができます。

- プロキシ等を経由してプリンタにアクセスしている場合、「あなたのホストIPアドレス」として、経由している機器のアドレスが表示されます。したがって、あなたのホストのアドレスと表示されている「あなたのホストのIPアドレス」が異なる場合があります。
- 「管理者IPアドレス」として何も登録しない場合は、ステップ2の設定によっては、プリンタにまったくアクセスできなくなることがあります。
- 管理者のIPアドレスを登録したくない場合は、「設定する管理者のIPアドレス」の欄を空欄にしてください。

⓫「送信」をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、[Accepted]が表示されます。

メール送信機能(SMTP)を使います

メール送信機能(SMTP)を実装しています。プリンタにエラーが発生した場合、メールを送信することができます。定期的にエラーが発生しているかどうかを送信する設定と、エラーが発生した時点でメールを送信する設定とを選択することができます。

Webブラウザ、TELNETで設定ができます。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

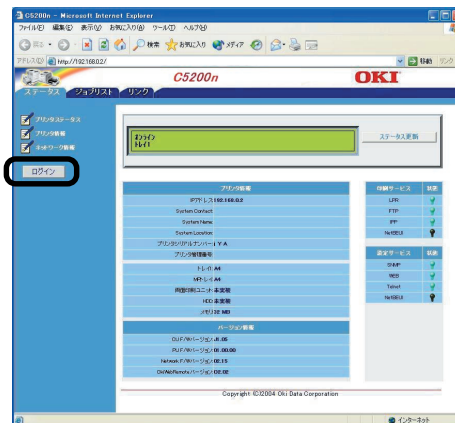
プリンタ	: C5200n
プリンタのIPアドレス	: 192.168.0.2
Webブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

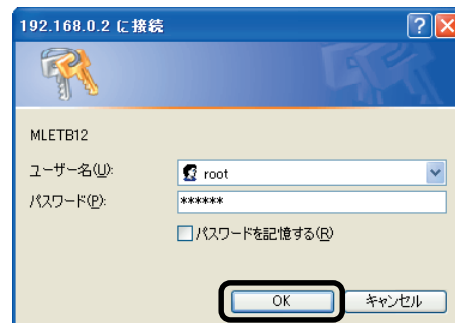
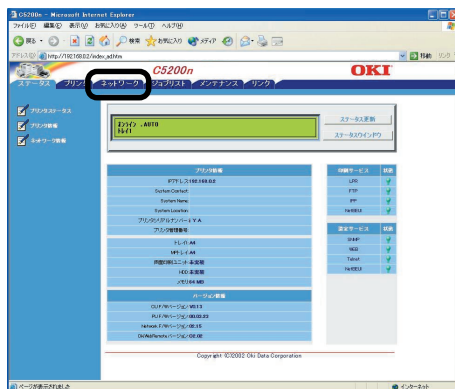
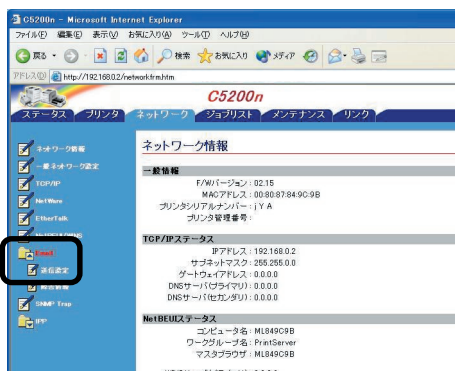
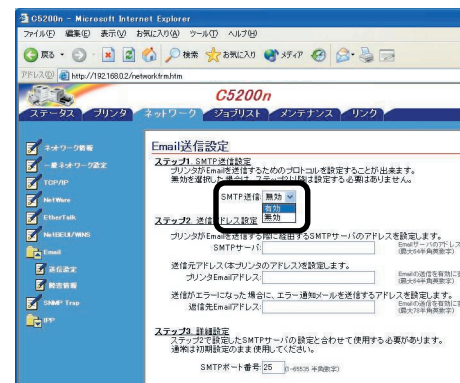
電子メール送信の設定をします

❶ Webブラウザを起動します。

❷ [アドレス]にURL「http://プリンタのIPアドレス」を入力し、Enterキーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

❸ [ログイン]をクリックします。

❹ [ユーザー名]に「root」、[パスワード]に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、[OK]をクリックします。

イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されています。(141ページ参照)

❺ [ネットワーク]タブをクリックします。

❻ [Email]-[送信設定]をクリックします。

❼「ステップ1」で、「SMTP送信設定」を[有効]にします。

❽「ステップ2」で、送信に必要なアドレスを設定します。

① 「SMTPサーバ」に、メールサーバのドメイン名またはIPアドレスを設定します。

② 「プリンタEmailアドレス」に、プリンタに与えられたメールアドレスを設定します。

③ 「返信先Emailアドレス」に、プリンタから送信されたメールに対する返信用メールアドレスを設定します。通常、プリンタの管理者のメールアドレスを設定してください。

- 「SMTPサーバ」をドメイン名で設定する場合は、「TCP/IP」設定において、DNSサーバの設定が必要です。
- メールサーバにはプリンタからのメール送信を許可する設定が必要です。メールサーバの設定についてはネットワーク管理者にご相談ください。

❾「ステップ3」で、「SMTPポート番号」を設定します。お使いのSMTPサーバの設定に合わせてください。
通常は初期設定のままで使用します。

⑩「ステップ4」でメールメッセージの文末に付加される情報を設定します。

① 必要な情報にチェックを付けます。

② [Comment line 1]～[Comment line 4]に自由に文字列を入力します。
メモなどにご活用ください。

⑪「送信」をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、[Accepted]が表示されます。

定期的な通知を設定したい場合は、「発生した障害を定期的に通知します」へ進みます。エラーが発生した時点でメールを送信したい場合は、「障害が発生したことを通知します」（161ページ）へ進みます。

発生した障害を定期的に通知します

❶ [Email]-[障害情報]をクリックします。

❷ 障害通知先のメールアドレスを入力します。

❸ 設定したメールアドレスの[設定]ボタンをクリックします。

[コピー]ボタンをクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

❹「定期的な通知」にチェックを付け、「ステップ2へ」をクリックします。

❺［障害通知間隔設定］でメールを送信する間隔を設定します。

メモ 期間内に通知対象のエラーが発生しなかった場合は、メールの送信は行われません。

❻［障害通知条件設定］で通知対象のエラー種別にチェックを付けます。

❼［OK］をクリックします。

❽障害通知条件の設定内容を確認します。

①一覧表示したい場合

a. [現在の設定一覧参照]ボタンをクリックします。

b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

②2つの宛先の設定条件を比較したい場合

a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。

b. 表示された設定内容を確認します。

メモ　設定条件比較表内をクリックすることにより、通知条件設定を変更することができます。

❾「送信」をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、[Accepted]が表示されます。

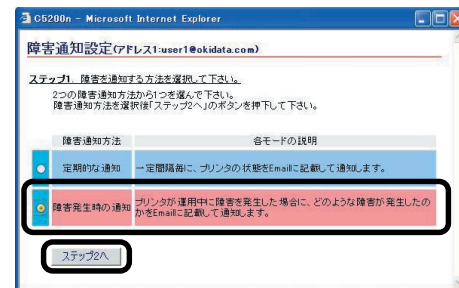
障害が発生したことを通知します

❶ [Email]-[障害情報]をクリックします。

❷ 障害通知先のメールアドレスを入力します。

❸ 設定したメールアドレスの[設定]ボタンをクリックします。

メモ [コピー]ボタンをクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

❹「障害発生時の通知」にチェックを付け、「ステップ2へ」をクリックします。

❺ [障害通知条件設定]で通知対象のエラー種別にチェックを付けます。

❻ エラーが発生してからメールを送信するまでの遅延時間を設定します。

メモ
- 遅延時間を設定することにより、長時間発生し続けているエラーだけを通知することができます。
- 遅延時間を「0時間0分」に設定すると、エラーが発生すると即時にメールが送信されます。

❼ [OK]をクリックします。

❽ 障害通知条件の設定内容を確認します。

① 一覧表示したい場合

a. [現在の設定一覧参照]ボタンをクリックします。

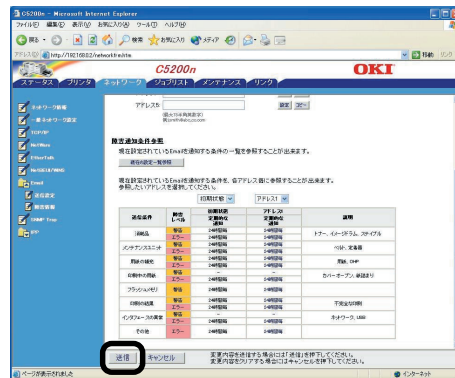
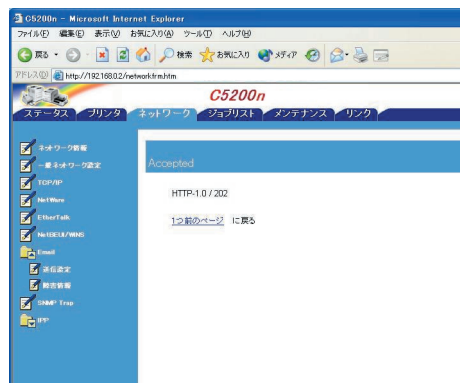
b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

② 2つの宛先の設定条件を比較したい場合

a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。

b. 表示された設定内容を確認します。

メモ　設定条件比較表内をクリックすることにより、通知条件設定を変更することができます。

❾「送信」をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、[Accepted]が表示されます。

SNMPを使います

C5200nは、SNMPエージェントを実装しています。市販されているSNMPマネージャでプリンタの設定値の参照・変更をすることができます。
SNMPマネージャで参照・変更可能な設定項目はMIBと呼ばれ、C5200nはMIB-IIおよび沖データプライベートMIBに対応しています。沖データプライベートMIBについては、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」の[Utility]-[Nic]-[Mib]フォルダの中の「 Readme-j.txt 」を参考にしてください。

8 困ったときには

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センター(セットアップ編)へご連絡ください。

ttttttt　：トレイ
mmmmm　：用紙サイズ
pppppppp：メディアタイプ

ステータス

プリンタの状態を示すメッセージです。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ｲﾆｼｬﾙﾁｭｳ	消灯	消灯	プリンタの初期化中です。フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
	RAM ﾁｪｯｸﾁｭｳ ****************	消灯	消灯	RAM チェック中です。
	ｵﾝﾗｲﾝ ttttttt	点灯	不定	オンラインです。
	ｵﾌﾗｲﾝ ttttttt	消灯	不定	オフラインです。
	ﾌｧｲﾙ ｱｸｾｽﾁｭｳ	不定	不定	プリントジョブアカウンティング（オプション）でフラッシュメモリにアクセスしています。フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
	ｼﾞｭｼﾝﾁｭｳ ttttttt	不定	不定	データ受信中です。
	ｼｮﾘﾁｭｳ	点滅	不定	データ受信中または受信したデータを処理しています。
	ﾃﾞｰﾀ ｱﾘ ttttttt	不定	不定	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
	ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	不定	不定	印刷しています。
	ﾃﾞﾓﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂ	不定	不定	デモ印刷中です。
	ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	不定	不定	メニューマップを印刷中です。
	ﾁｮｳｱｲ iii/jjj	不定	不定	丁合印刷をしています。iii は印刷中の部数、jjj は印刷する総部数を示します。

ステータス

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ｺﾋﾟｰ　kkkkk/lllll	不定	不定	コピー枚数が2部以上のとき、現在印刷しているコピー枚数を表示します。kkkkk は現在印刷の枚数、lllll は総印刷枚数を示します。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ	点滅	不定	受信したデータをキャンセルしています。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ｲﾝｻﾂｷｮｶ ﾅｼ)	点滅	不定	プリントジョブアカウンティング（オプション）で印刷が許可されていないユーザからジョブが送信され、ジョブがキャンセルされました。(1) 使用制限で印刷不可が設定されているユーザのジョブ (2) 使用制限でカラー印刷不可が設定されているユーザのジョブ (3) 設定された制限値を超えたユーザのジョブ
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ﾊﾞｯﾌｧ ﾌﾙ)	点滅	不定	プリントジョブアカウンティング（オプション）のログフル時の操作が「ジョブをキャンセルする」に設定されているとき、ログを格納する領域が足りなくなり、ジョブがキャンセルされました。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ｼﾞｬﾑ)	点滅	不定	システム　コウセイ　メニューの「ジャム　リカバー」が「オフ」に設定されているときにジャムが発生した場合、印刷ジョブの残りのデータをキャンセルしています。
	ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ	不定	不定	ウォーミングアップ動作中です。
	ｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲﾁｭｳ	不定	不定	長時間の連続印刷などでプリンタ内部温度が上昇したため、適切な温度になるまで印刷を一時停止しています。電源を切らずにこのままお待ちください。プリンタの故障ではありません。
	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ	不定	不定	省電力モード中です。
	ｶﾗｰ ﾁｮｳｾｲﾁｭｳ	不定	不定	色ずれ調整中です。

ステータス

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲﾁｭｳ	不定	不定	自動濃度補正または自動階調補正中です。
	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｼｮｷｶﾁｭｳ ｼﾊﾞﾗｸ ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ	点灯	不定	ネットワークの設定を変更しています。
	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ ｶｷｺﾐﾁｭｳ	点灯	点灯	ネットワークの設定を保存しています。

ワーニング

印刷可能なメッセージです。メッセージによってはそのまま使用すると故障の原因になる場合がありますので、対処方法に従って対処してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	Y ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。イエローの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	M ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。マゼンタの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	C ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。シアンの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。

ワーニング

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	K ﾄﾅｰｺｳｶﾝ　ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。ブラックの新しいトナーカートリッジを準備してください。
	Y ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ. ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	M ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ. ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	C ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ. ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	ｵﾝﾗｲﾝSWｦｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾑｺｳ ﾃﾞｰﾀ ﾏﾀﾊ ﾀｲﾑｱｳﾄ	不定	点灯	無効データを受信しました。または「システムコウセイメニュー」の「タイムアウトインサツ」で指定した時間以上、データ受信が中断しています。「オンライン」スイッチを押してください。
	Y ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	不定	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。イエローの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	M ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。マゼンタの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	C ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。シアンの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	K ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。ブラックの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	ﾃｲﾁｬｸｷ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	定着器ユニットの寿命が近づいています。新しい定着器ユニットを準備してください。
	ﾍﾞﾙﾄ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	ベルトユニットの寿命が近づいています。新しいベルトユニットを準備してください。
	ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	定着ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
	ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
	Y ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	M ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	C ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	K ﾄﾅｰ ﾅｼ	不定	点灯	ブラックトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	C ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	K ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	tttttt ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	不定	点灯	tttttt トレイに用紙がありません。必要に応じて用紙を補充してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ﾁｮｳｱｲ ｴﾗｰ	不定	消灯	丁合印刷のためのメモリが不足しています。指定された部数ではなく、1部のみ印刷されます。「オンライン」スイッチ以外は無効です。「オンライン」スイッチを押して表示を消してください。
	ｷｮｶｻﾚﾃｲﾅｲID. ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	不定	点灯	プリントジョブアカウンティング（オプション）で「データ　クリアチュウ（インサツキョカナシ)」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。 「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
	ﾛｸﾞﾊﾞｯﾌｧﾌﾙ. ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	不定	消灯	プリントジョブアカウンティング（オプション）で「データ　クリアチュウ（バッファフル)」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。 「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
	mmmmmｦ MPﾄﾚｲﾆ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	点灯	消灯	手差し印刷を行います。表示されているサイズの用紙をマルチパーパストレイに入れて、「オンライン」スイッチを押してください。

エラー

プリンタが停止するメッセージです。対処方法に従って対処してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
300	ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｻｲｷﾄﾞｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ 300 :ﾈｯﾄﾜｰｸ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ネットワークエラーが発生しました。プリンタの電源を OFF/ON してください。
310	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 310 :ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	トップカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
311	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 311 :ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	トップカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
316	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 316 :ﾘｱｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	両面印刷ユニットカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
320	ﾃｲﾁｬｸｷｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 320 :ﾃｲﾁｬｸｷ ｴﾗｰ	消灯	点滅	定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
330	ﾍﾞﾙﾄｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 330 :ﾍﾞﾙﾄ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ベルトユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
340	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 340 : Y ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	イエローイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
341	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 341 : M ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	マゼンタイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
342	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 342 : C ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	シアンイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
343	ﾍﾞﾙﾄｦ ﾛｯｸｼ､ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 343 : K ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ベルトのロックが外れているか、ブラックイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。ベルトのロックを確認し、ブラックイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。
350	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 350 : Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
351	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 351 : M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝランプ	点検ランプ	内　容
352	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 352：Cﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
353	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 353：Kﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
354	ﾃｲﾁｬｸｷｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 354：ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	定着器ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
355	ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 355：ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
356	ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 356：ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
360	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ ﾕﾆｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 360：ﾘｮｳﾒﾝｲｻﾂ ﾕﾆｯﾄｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	消灯	点滅	両面印刷ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
370	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 370：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
371	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 371：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。中央付近に用紙があります。
372	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 372：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。手前の方に用紙があります。
373	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 373：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
380	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 380：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
381	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 381：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。ドラムの下に用紙があります。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝランプ	点検ランプ	内　容
382	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 382：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器付近に用紙があります。
383	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 383：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器から両面印刷ユニット入口付近に用紙があります。
389	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 389：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	場所を特定できない紙づまりが発生しました。トップカバーまたはフロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
390	ﾁｪｯｸ MPﾄﾚｲ 390：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	マルチパーパストレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
391	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 391：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	トレイ１からの給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
392	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 392：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	トレイ２からの給紙中に紙づまりが発生しました。用紙カセットを抜き、つまった用紙を取り除いてください。用紙除去後、フロントカバーを開閉してください。
400	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 400：ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｴﾗｰ	消灯	点滅	用紙サイズが違っています。正しいサイズの用紙をトレイに入れて、フロントカバーを開閉してください。プリンタ内に用紙が残っている場合は取り除いてください。
410	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 410：Y ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
411	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 411：M ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
412	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 412：C ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
413	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 413：K ﾄﾅｰ ﾅｼ	消灯	点滅	ブラックトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
414	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 414：Y ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
415	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 415：M ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
416	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 416：C ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
	Y ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? Y=ENTER/N=CANCEL	消灯	点滅	イエローの廃棄トナーがいっぱいになった状態で、トップカバーを開閉すると表示されます。トナーを交換した場合は「設定」スイッチを、交換していなければ「キャンセル」スイッチを押してください。
	M ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? Y=ENTER/N=CANCEL	消灯	点滅	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになった状態で、トップカバーを開閉すると表示されます。トナーを交換した場合は「設定」スイッチを、交換していなければ「キャンセル」スイッチを押してください。
	C ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? Y=ENTER/N=CANCEL	消灯	点滅	シアンの廃棄トナーがいっぱいになった状態で、トップカバーを開閉すると表示されます。トナーを交換した場合は「設定」スイッチを、交換していなければ「キャンセル」スイッチを押してください。
420	ﾒﾓﾘｰｦ ﾂｲｶｼﾃｸﾀﾞｻｲ 420：ﾒﾓﾘｰｵｰﾊﾞﾌﾛｰ	消灯	点滅	メモリ不足です。「オンライン」スイッチを押してください。必要に応じて増設メモリをお求めください。
430	ｶｾｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 430：ﾄﾚｲ1 ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ１のカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
440	ｶｾｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 440：ﾄﾚｲ1 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ１のカセットがセットされていません。カセットを入れてください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
460	mmmmm/ppppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 460：MPﾄﾚｲ ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	マルチパーパストレイの用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
	mmmmm/ppppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 460：MPﾄﾚｲ ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	マルチパーパストレイの用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。 プリンタの設定メニューで、［メディアメニュー］-［MP トレイ　ヨウシサイズ］を用紙サイズに合わせてください。
461	mmmmm/ppppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 461：ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ１の用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
	mmmmm/ppppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 461：ﾄﾚｲ1 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ１の用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。 プリンタの設定メニューで、［メディアメニュー］-［トレイ１　ヨウシサイズ］を用紙サイズに合わせてください。
462	mmmmm/ppppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 462：ﾄﾚｲ2 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ２の用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
	mmmmm/ppppppppｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 462：ﾄﾚｲ2 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ２の用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。 プリンタの設定メニューで、［メディアメニュー］-［トレイ２　ヨウシサイズ］を用紙サイズに合わせてください。
490	mmmmmｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 490：MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	マルチパーパストレイに用紙がありません。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
491	mmmmmﾖ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 491 :ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ 1 に用紙がありません。表示されているサイズの用紙を入れてください。
492	mmmmmﾖ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 492 :ﾄﾚｲ2 ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ 2 に用紙がありません。またはトレイ 2 から印刷しようとしましたが、トレイ 2 のカセットが抜かれていて給紙できません。表示されているサイズの用紙を入れてください。
540	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 540 : Y ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。イエローのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
541	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 541 : M ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。マゼンタのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
542	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 542 : C ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。シアンのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
543	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 543 : K ﾄﾅｰｾﾝｻｰｴﾗｰ	消灯	点滅	トナーセンサに異常が発生しています。ブラックのトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

サービスコールエラー

プリンタの異常を示すメッセージです。

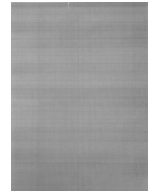
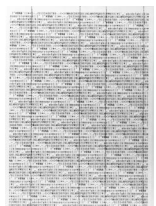
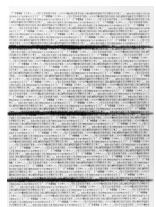
ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｻｲｷﾄﾞｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ nnn: ｴﾗｰ ｻｰﾋﾞｽ ｺｰﾙ nnn: ｴﾗｰ	消灯	点滅	プリンタに異常が発生しています。電源を OFF/ON してください。復旧しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。エラーコードが下記の場合は、次の処置も行ってください。
031				メモリチェックエラーです。メモリを取り付け直してください。オプションの増設メモリは純正品を使用してください。
181				オプションの両面印刷ユニットを取り付け直してください。
182				オプションのセカンドトレイユニットを取り付け直してください。

故障かな？と思ったとき

電源をONにしても「オンライン」にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は「操作パネルのメッセージ」（166ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB2.0仕様のUSBケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞ 印刷処理が中断するまでお待ちください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。

原因	対処
LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。

原因	対処
LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。

原因	対処
トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。

原因	対処
用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
［セッティング］の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［フツウシ ブラック セッティング］または［フツウシ カラー セッティング］の値を変更してみてください。 OHPシートに印刷している場合は、［OHP ブラック セッティング］または［OHP カラー セッティング］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。

原因	対処
イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。

原因	対処
約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
約42mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
約87mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
用紙が静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
厚い用紙を使用しています。	☞	より薄手の用紙を使用してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまた柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	プリンタの故障ではありません。
コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	プリンタの故障ではありません。コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。		
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞	プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYKトナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。詳しくは「黒の部分の仕上がりを変更したい」（119ページ）をご覧ください。
カラー調整を変更しています。	☞	プリンタドライバのカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい」（105ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞	プリンタの操作パネルで濃度補正を実行してください。
色ずれが起こっています。	☞	トップカバーを開閉してください。または、プリンタの操作パネルで色ずれ補正調整をしてください。詳しくは「色ずれ補正調整をします」（セットアップ編）、「色ずれ補正を微調整したい」（124ページ）をご覧ください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞ 用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートを用紙カセットにセットできません。	☞ 連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートは用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。詳しくは5章をご覧ください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバで手差しの指定をしています。	☞ マルチパーパストレイに用紙をセットして、「オンライン」スイッチを押してください。または「マルチパーパストレイ設定」の［手差しとして扱う］のチェックを外してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
推奨紙以外のOHPシートを使用しています。	☞ 推奨紙を使用してください。推奨紙以外を使用すると種類によっては定着器ユニットのローラに巻きつく可能性があります。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

Windowsから印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない。	
プリンタの電源がOFFになっています。	☞ プリンタの電源をONにしてください。（セットアップ編 20ページ）
［オフライン］になっています。	☞ 「オンライン」を押して［オンライン］にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞ 処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞ ［通常使うプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞ 他のプリンタドライバを削除してみてください。
I-PRIMEの設定がコンピュータに合っていません。	☞ プリンタのメニュー設定で［I-PRIME］を［3u SEC］または［5u SEC］にしてください。
LCD表示が「オンラインSWヲ　オシテクダサイ／ムコウデータ」と表示され印刷しません。	☞ プリンタのメニュー設定で「タイムアウト　インサツ」の設定値を長くしてみてください。
印刷が自動的にキャンセルされます。	☞ プリントジョブアカウンティング（オプション）を使用している場合、プリントジョブアカウンティングの印刷制限または、プリンタのログバッファがいっぱいになってる可能性があります。詳しくは、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。
USB接続でプリンタアイコンが［オフライン］になっています。	☞ プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。

メモリ不足になる。	
複数のアプリケーションを同時に起動しています。	☞ 使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。	
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞ 処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷オプション］の［きれい］を選択しています。	☞ プリンタドライバの［印刷オプション］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞ 印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。	
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞ 「印刷できないときには」（セットアップ編 62ページ）をご覧ください。

Macintoshから印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷が遅い。	
印刷処理をMacintosh側でも行っています。	☞ 処理速度の速いMacintoshを使用してください。
［印刷品位］の［きれい］を選択しています。	☞ プリンタドライバの［印刷品位］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞ 印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。	
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞ セットアップ編の「印刷できないときには」（セットアップ編 103ページ）をご覧ください。

プリンタドライバの表示がおかしい。	
プリンタドライバが正しく動作していない可能性があります。	☞ プリンタドライバを一旦削除した後、再インストールを行ってください。　（セットアップ編94、101ページ）

ネットワーク経由で印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

ネットワークで接続できない。（OKI LPR Utility）	
WindowsMe/98でセットアップできません。	☞ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［ネットワーク］-［ネットワークの設定タブ］-［現在のネットワークコンポーネント］で［TCP/IP→***］（***はアダプタ名）が表示されていることを確認します。［TCP/IP→***］の［プロパティ］でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しいか確認します。
WindowsXP/2000/Server2003でセットアップできません。	☞ ［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］-［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］に［インターネットプロトコル（TCP/IP）］が表示されていることを確認します。［インターネットプロトコル（TCP/IP）］の［プロパティ］でIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが正しいか確認します。
WindowsNT4.0でセットアップできません。	☞ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［ネットワーク］をダブルクリックし、［プロトコル］タブ-［ネットワークプロトコル］で［TCP/IPプロトコル］が表示されていることを確認します。［TCP/IPプロトコル］の［プロパティ］でIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが正しいか確認します。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタドライバの［プロパティ］-［ポート］タブの［ポート］で［OKILPR***］にチェックがついていることを確認します。
ネットワークのIPアドレスのつけ方が分かりません。	☞ 小規模ネットワークの場合、次のように設定してください。 ［IPアドレス］ Windows 192.168.0.3 プリンタ 192.168.0.2 ［サブネットマスク］ Windows 255.255.255.0 プリンタ 255.255.255.0 ［ゲートウェイ］ Windows 使用しません プリンタ 0.0.0.0 （セットアップ編　45、53ページ）
ネットワークのIPアドレスのつけ方が分かりません。（WindowsXP/2000/Server2003）	☞ セットアップ時にIPアドレスの値は「192.169.1.2」のように入力し、先頭が「0」にならないよう設定します。「192.169.001.002」のように設定すると正しく印刷することが出来ません。
プリンタが反応しません。	☞ ・「OKILPRユーティリティ」画面の「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は、停止中のプリンタを選択し、［リモートプリント］メニュー-［一時停止］のチェックを外します。 ・「OKILPRユーティリティ」画面で使用しているプリンタを選択してから［リモートプリント］メニュー-［プリンタの再設定］を選択し、［IPアドレス］がプリンタのIPアドレスと一致しているか確認します。

「LPT1：に出力するときにエラーがみつかりました」が表示されます。	☞ 「OKILPRユーティリティ」画面の「状態」を確認します。「未接続」になっている場合は、未接続中のプリンタを選択し、［リモートプリント］メニュー-［プリンタの再設定］でプリンタに設定したIPアドレスを入力して［OK］をクリックします。（［検索］ボタンで接続されているプリンタを検索することもできます。）
接続できないエラーが表示されます。	☞ IPフィルタリングが有効に設定されている可能性があります。［無効］に設定するか、ネットワーク管理者に確認ください。詳しくは「セキュリティ機能を使います」の「IPアドレスでのアクセス制限機能（IPフィルタ）を使います」（153ページ）をご覧ください。
セットアップを中断しました。	☞ もう一度初めからセットアップしてください。（セットアップ編　35ページ）
ネットワークケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ イーサネットケーブルカテゴリ5、ツイストペアケーブル、ストレートケーブルとハブを用意してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［TCP/IP］、［NETWARE］、［NETBEUI］などの使用プロトコルを［ENABLE］にしてください。（セットアップ編　39ページ）
セットアップ手順が間違っています。	☞ 3章「ネットワーク接続でWindowsにセットアップします」をご覧ください。（セットアップ編　39ページ）
ネットワークケーブルに問題があります。	☞ 予備のネットワークケーブルがあれば取り替えてみてください。
ハブの設定に問題があります。	☞ スイッチングハブとの相性により、まれに通信が安定しない場合があります。プリンタのメニュー設定で［HUB LINK SETTING］-［10BASE-T HALF］に設定して改善するか確認します。また、ハブ側で動作モードを［自動切替］にしている場合には［10BASE-T HALF］に設定して通信が安定するか確認します。ハブの設定方法についてはハブに付属のマニュアルをご覧ください。
ハブに問題があります。	☞ 予備のクロスケーブルがあれば、パソコンとプリンタを直接接続してみます。また別のハブがあれば、ハブを交換してみてください。
ハブのLINKランプが点灯しません。	☞ ハブの違うポートに接続し、解決しない場合はハブを交換してハブの問題かどうか確認します。
不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。	☞ プリンタとパソコンの間の通信が正しく行われていない可能性があります。あればストレートケーブルを用いて印刷を確認し、ケーブルやハブの問題か確認します。

プリンタが反応しません。	☞	・ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。 ・ケーブルを接続してから、プリンタの電源をONにします。ケーブルを接続しなせずにプリンタの電源をONにするとネットワークで接続できないことがあります。 ・Webブラウザでプリンタを検出できるか確認します。Webブラウザを起動し、アドレスにURL「http://プリンタのIPアドレス」を入力し、Enterをクリックします。プリンタのステータス画面が表示されるか確認してください。
LINK100Mランプ（緑）または10Mランプ（緑）が消灯しています。	☞	ネットワークが正常に動作していません。ケーブルが正しく接続されているか、またネットワークに関する設定（IPアドレスなど）を見直します。
STATUSランプ（橙）が点滅しません。	☞	データを受信していると点滅します。「一定間隔（1秒あるいは0.1秒）で点滅」、「常に点灯」、「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。ケーブルが正しく接続されているか、またネットワークに関する設定（IPアドレスなど）を見直します。
印刷が自動的にキャンセルされます。	☞	プリントジョブアカウンティング（オプション）を使用している場合、プリントジョブアカウンティングの印刷制限または、プリンタのログバッファがいっぱいになってる可能性があります。詳しくは、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

WindowsXP Service Pack 2に関する制限事項

Windows ファイアウォールの設定による制限事項について

Windows XP Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載では、Windowsファイアーウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
プリンタドライバインストーラ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題あ りません。プリンタの検索ができない場合でも、「TCP/IP 接続」画面で「IP アドレス」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定で きます。
AdminManager	プリンタ検索、NIC の設定が行えません。	ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索、NIC の設定ができなく なります。 同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません。 ルータを超えるプリンタの検索、NIC の設定を行う場合は、［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、AdminManager を追加し、チェックを入れてください。
OKILPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます 。
Web ブラウザ	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer の［ツール］メニューの［ポップアップブロックの設定］を開き、［許可する Web サイトのアドレス］にプリンタの IP アドレスを追加してください。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
Print Job Accounting	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、ログ取得プリンタの追加ウィザードで「プリンタを接続先で指定する」を選択し、「接続先」で「 TCP/IP ネットワーク」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定できます。
	ログ取得スケジュールに従ってログが取得されていません。また、「プリンタ」－「ログを直ちに取得」を行っても、「ログ取得 スケジュールに従って、ログを取得中のためできません。」が表示され、取得ができません。	WindowsXP Service Pack 1 以前に、プリン トジョブアカウンティングにプリンタを登録し、ログの取得を開始している状態で、WindowsXP Service Pack2 にアップデートを行うと、左 記の現象が発生する場合があります。このような場合は、Windows を再起動します。
Print Super Vision	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［ポートの追加］を開き、PrintSuperVision がインストールされている Web サイトのポート番号を追加してください。 ※設定方法は、［すべてのプログラム］-［沖データ］-［PrintSuperVision］-［お読みください］を参照してください。
	ポップアップウインドウがブロックされます。	※設定方法は、［すべてのプログラム］-［沖データ］-［PrintSuperVision］-［お読みください］を参照してください。
Web Driver Installer	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場 合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、グループの検索範囲の 4 桁目を＊（例：192.168.0.*）にすると、検索できます。
	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［ポートの追加］を開き、Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を追加し、［管理ツール］-［コンポーネント サービス］で Web Driver Installer 用コンポーネントのアクセス権を変更してください。 ※設定方法は、［すべてのプログラム］-［沖データ］-［Web Driver Installer］-［お読みください］を参照してください。

※ 詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

付　録

仕様

USBインタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USB をサポート）

コネクタ

プリンタ側　B レセプタクル(メス)アップストリームポート
UBB-4R-D14T-1(日本圧着端子製造株式会社製)相当品
ケーブル側　B プラグ(オス)

ケーブル

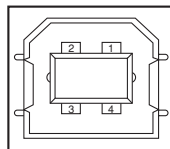
2m 以下の USB2.0 仕様のケーブル
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

フルスピード(最大 12Mbps ± 0.25%)
ハイスピード(最大 480Mbps ± 0.05%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

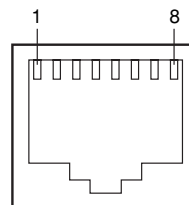
ネットワークプロトコル
TCP/IP 関連
NetWare 関連
EtherTalk 関連
NetBEUI 関連

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

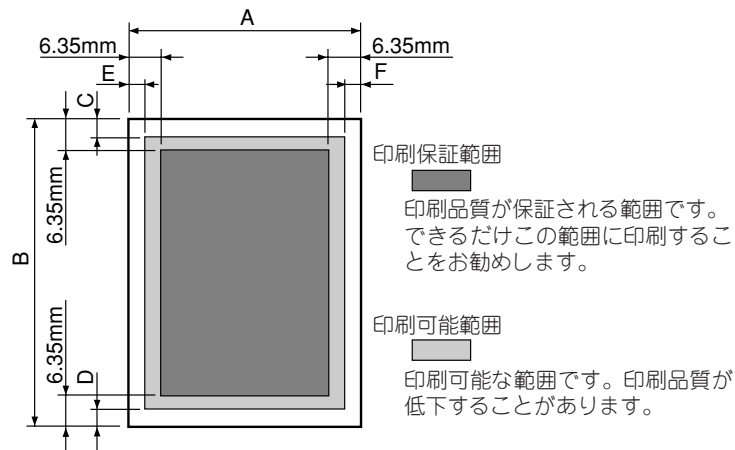
RJ-45 コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（Category 5 推奨）

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ+
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ-
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ+
4	—	—	使用していません。
5	—	—	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ-
7	—	—	使用していません。
8	—	—	使用していません。

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

- 印刷精度は、書き出し位置 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm(連量70kgの場合)です。
- 両面印刷時の表裏の印刷位置精度は±2.5mmです。

単位：mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	100～215.9	148～1,200	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒1（長形3号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒2（長形4号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒3（洋形4号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.8	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

消耗品・メンテナンスユニット・オプション一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、お近くの販売店またはサービス拠点（セットアップ編）でお求めください。

品　名	型　名	内　容
MLカラーOHPシート	MLOHP01	専用OHPシート
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C4BK1	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C4BY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C4BM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C4BC1	
トナーカートリッジ　ブラックS	TNR-C4BK3	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーカートリッジ　イエローS	TNR-C4BY3	
トナーカートリッジ　マゼンタS	TNR-C4BM3	
トナーカートリッジ　シアンS	TNR-C4BC3	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C4BK	イメージドラムカートリッジ トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C4BY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C4BM	
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C4BC	
イメージドラム3色パック	ID-C4BP	
ベルトユニット	MLBLT-C4C	ベルトユニット
定着器ユニット	MLFUS-C4D	定着器ユニット
ML64MB増設メモリ	MLMEM64B	増設メモリ（64MB）
ML256MB増設メモリ	MLMEM256B	増設メモリ（256MB）
セカンドトレイユニット	MLTRY-C4C1	セカンドトレイユニット
両面印刷ユニット	MLDXU-C4C	両面印刷ユニット
プリントジョブアカウンティング	MLSFT-PJA01	プリントジョブアカウンティングソフトウェア

- 消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0〜35˚C、湿度：20〜85%RH範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

プリントジョブアカウンティングの使用について

・オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
・プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップ印刷で「JobAccounting : ON」と印刷されます。

最大登録可能なユーザID数、および最大保存可能ログ数と必要なメモリ条件

ユーザIDの最大登録可能数およびログの最大保存可能数とフラッシュメモリのサイズは以下のとおりです。

登録可能ユーザID数	保存可能ログ数
500ID	約150ログ

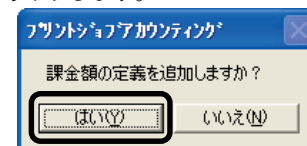
課金額の定義の追加

本プリンタの各消耗品の標準価格と寿命枚数から算出した課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。

❶プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。

❷「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

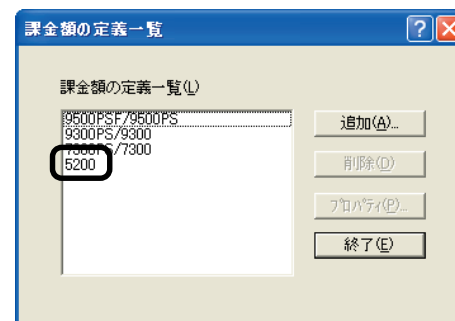
❸[スタート]-[ファイル名を指定して実行]を選択します。

❹[名前]に「D:¥UTILITY¥PRINTJA ¥CPADD」(CD-ROMドライブがD: のとき)を入力し、[OK]をクリックします。

❺確認画面で[はい]をクリックします。

❻完了画面で[はい]をクリックします。

❼プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。

❽[プリンタ]メニューから[課金額の定義]を選択します。

❾課金額の定義一覧に「5200」が追加されていることを確認します。

課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

Macintoshでのユーザ名、ユーザIDの設定方法

Mac OS Xプリンタドライバでのユーザ名、ユーザIDの設定方法です。Windowsプリンタドライバでの設定方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

- C5200nでは、Macintoshでのユーザ名、ユーザIDの設定方法が「プリントジョブアカウンティング ユーザーズマニュアル」に記述された方法と異なります。
- 設定しないで印刷した場合、ユーザ名は空白、ユーザIDは0でログに残ります。

Mac OS Xの場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [ジョブアカウント]パネルでユーザ名、ユーザIDを設定します。

ユーザ名は半角および全角で40文字以内にしてください。

❹ Mac OS X 10.1.5以前の場合は、[カスタム設定を保存]を選択します。

Mac OS X 10.2以降の場合は、[プリセット]で[別名で保存]を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、[OK]をクリックします。

❺ [キャンセル]をクリックします。

印刷時に[プリセット]で保存した設定名(Mac OS X 10.1.5以前の場合は[カスタム])を選択してください。

索　引

数字

A

B

C

D

E

G

I

J

L

M

N

O

P

Q

R

S

T

U

W

ア

イ

ソ

タ

チ

ツ

テ

ト

ニ

ネ

索引

ハ

ヒ

フ

目次へ 戻る 前へ 次へ 検索する

索引

オキカラーページプリンタ

C5200n

ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2005年　1月　第1版
発行者　株式会社 沖データ

43056001EE